

令和4年度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

館山市

## 目 次

令和4年度決算の概要	1 頁
一般会計決算状況の推移	4 頁
一般会計歳入の構成	5 頁
一般会計歳入歳出 款別決算の状況	7 頁
一般会計歳入 市税決算の状況	9 頁
一般会計歳出 性質別決算の状況	10 頁
特別会計決算状況	12 頁
経常収支比率及び健全化判断比率等の状況	13 頁
市債残高及び基金残高の状況	14 頁
各部門の事業概要（一般会計）	16 頁
各部門の事業概要（特別会計）	117 頁
定額運用基金の運用状況調書	123 頁
目的税（入湯税・都市計画税）の用途に関する説明書	124 頁
森林環境譲与税の用途に関する説明書	126 頁
消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の用途に関する説明書	127 頁
各部門の事業概要（下水道事業会計）	128 頁

# 令和4年度決算の概要

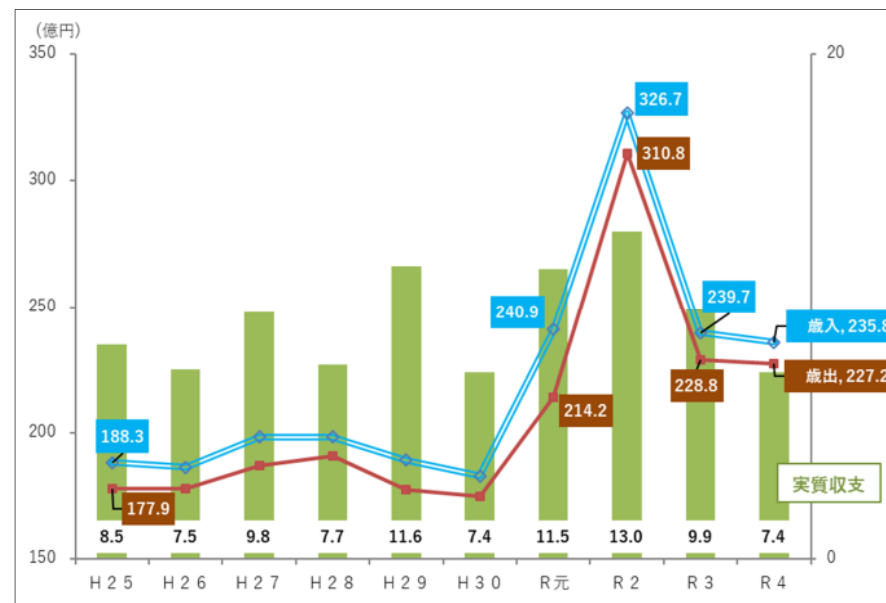
## 1 一般会計の状況

### (1) 決算規模及び収支の状況〔第1表〕

令和4年度における一般会計の決算規模は、歳入総額 235 億 8,430 万 6 千円（前年度比 3 億 8,856 万 4 千円、1.6%の減）、歳出総額 227 億 2,103 万 4 千円（前年度比 1 億 5,780 万 1 千円、0.7%の減）となり、歳入歳出差引額は 8 億 6,327 万 2 千円で、翌年度への繰越財源 1 億 2,725 万 8 千円を差し引いた実質収支は 7 億 3,601 万 4 千円（前年度比 2 億 5,298 万 8 千円、25.6%の減）となりました。

令和元年房総半島台風等による災害関連費用や、令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症対策関連費用の支出額は大きく減少した一方、清掃センターの基幹的設備改良事業や、館山中学校新校舎の整備、食のまちづくり拠点施設（道の駅グリーンファーム館山）の整備など、複数の大規模事業が本格化したことなどから、前年度とほぼ同規模の決算額となりました。

一般会計歳入歳出決算額及び実質収支の推移【過去10年】



### (2) 令和元年房総半島台風等にかかる決算状況（令和4年度末時点）

令和元年房総半島台風等による災害に伴う令和4年度の決算額は、右記のとおり 3,449 万 9 千円（前年度比 10 億 3,632 万 7 千円、96.8%の減）となりました。

決算額の内容は、被災住宅修繕緊急支援事業 242 万 1 千円（3 款民生費）、災害復旧工事請負費 3,207 万 8 千円（1 1 款災害復旧費）となっています。

年 度	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,235,661	768,003	123,600	112,895	231,163
令和2年度	3,183,309	1,728,689	1,125,500	50,611	278,509
令和3年度	1,070,826	640,343	226,000	5,285	199,198
<b>令和4年度</b>	<b>34,499</b>	<b>1,936</b>	<b>28,700</b>	<b>0</b>	<b>3,863</b>
合 計	5,524,295	3,138,971	1,503,800	168,791	712,733

(3) 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対応にかかる決算状況

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰への対応に伴う令和4年度の決算額は、右記のとおり16億7,539万6千円（前年度比8億1,387万3千円、32.7%の減）となりました。

決算額の主な内容は、デジタル田園都市国家構想推進事業5,547万2千円（2款総務費）、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金6,557万5千円（3款民生費）、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金3億1,527万9千円（3款民生費）、子育て世帯生活支援特別給付金4,165万円（3款民生費）、医療等事業継続応援給付金3,105万円（4款衛生費）、新型コロナウイルスワクチン接種事業2億6,720万2千円（4款衛生費）、中小企業等への支援（中小企業融資事業）2億8,118万円（7款商工費）、観光事業者や観光イベント等に対する支援及び感染防止対策事業8,197万円（7款商工費）などとなっています。

年 度	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
		国県支出金	繰入金	その他	一般財源
令和2年度	6,027,407	5,565,103	140,500	296,800	25,004
令和3年度	2,489,269	1,980,226	154,487	302,148	52,408
<b>令和4年度</b>	<b>1,675,396</b>	<b>1,313,564</b>	<b>128,186</b>	<b>162,400</b>	<b>71,246</b>
合 計	10,192,072	8,858,893	423,173	761,348	148,658

(4) 歳入内訳 [第2表 第3表 第4表 図-1]

歳入決算額の主な内容は、市税59億9,286万1千円（構成比25.4%、前年度比1億9,363万8千円、3.3%の増）、地方交付税47億7,822万2千円（構成比20.3%、前年度比1億1万8千円、2.1%の減）、国庫支出金41億8,344万7千円（構成比17.7%、前年度比2億2,097万5千円、5.0%の減）、県支出金13億3,842万9千円（構成比5.7%、前年度比4億9,649万4千円、27.1%の減）等となっています。

前年度比では、寄付金、財産収入、市債などで増額となっています。主な要因として、寄付金では、ふるさと納税による寄付の増、財産収入では、旧給食センター跡地の売却による土地売却収入があったことなどによるものであり、市債においては、清掃センター基幹的設備改良事業に伴う増などによるものです。また、県支出金が大幅に減額となっていますが、前年度は、令和元年房総半島台風等による災害に伴う農家及び被災住宅に対する補助があったことによるものです。

なお、基幹収入である市税（現年課税分）のうち、市民税では、新型コロナウイルス感染症対策給付金などの影響により6,305万8千円の増、固定資産税では、特例措置による事業用家屋及び償却資産の減税が終了したことなどにより1億1,244万4千円の増となりました。

## (5) 歳出内訳〔第3表 第5表 図－II〕

歳出決算額の主な内容として、目的別では、民生費 78 億 8,141 万 4 千円（構成比 34.7%、前年度比 6 億 4,843 万 6 千円、7.6%の減）、衛生費 36 億 4,242 万 6 千円（構成比 16.0%、前年度比 6 億 9,927 万 5 千円、23.8%の増）、総務費 22 億 5,133 万 3 千円（構成比 9.9%、前年度比 2 億 6,342 万 3 千円、10.5%の減）等となっています。前年度比では、衛生費、土木費などで増額となっていますが、この主な要因として、衛生費では、清掃センター基幹的設備改良事業による増、土木費では、国道 127 号交差点新設事業や、排水路改良工事（北条中央排水路、楠見 1 号排水路）、市営住宅の大規模改修事業などの実施により増額となりました。

一方、民生費では大幅な減となっています。この主な要因ですが、前年度は、子育て世帯（ひとり親世帯分を含む）への臨時特別給付金や、住民税非課税世帯臨時特別給付金の支給が令和 4 年度以上の規模で実施されたことなどによるものです。

性質別では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が 97 億 9,218 万 3 千円（構成比 43.1%、前年度比 6 億 162 万 8 千円、5.8%の減）となりました。前年度比で減額となった主な要因として、前年度の扶助費では、子育て世帯（ひとり親世帯分を含む）への臨時特別給付金や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金があったことなどによります。また、同じく前年度比で減額となった補助費等（構成比 13.1%、前年度比 5 億 275 万 9 千円、14.5%の減）の主な減額要因ですが、前年度は、令和元年房総半島台風等による災害に伴う災害廃棄物処理事業費補助金の返還金（3 億 9,387 万 1 千円）があったほか、資本費平準化債の活用により、下水道事業会計負担金が減となったことなどによるものです。

一方、前年度比で増額となった経費について、物件費（構成比 14.0%、前年度比 2 億 7,239 万 2 千円、9.3%の増）の増は、清掃センター基幹的設備改良事業（廃棄物処理委託料等）の増や、物価高騰による電気使用料の増などによるものであり、投資的経費（構成比 16.7%、前年度比 9 億 5,797 万 4 千円、33.9%の増）の増は、清掃センター基幹的設備改良事業（工事費等）のほか、食のまちづくり拠点施設（道の駅グリーンファーム館山）整備事業、館山中学校新校舎等の整備、市営住宅の大規模改修事業、生産拠点漁港市場機能強化事業補助金、館山港修築工事負担金などの増によるものです。

## 2 その他

- 特別会計の状況〔第 6 表〕
- 経常収支比率及び健全化判断比率等の状況〔図－III 第 7 表〕
- 市債残高及び基金残高の状況〔図－IV 図－V〕

第1表 一般会計決算状況の推移

(単位：千円)

年 度	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度への繰越財源	実 質 収 支	単年度収支
平成15年度	15,576,522	15,064,766	511,756	28,734	483,022	90,412
平成16年度	16,694,208	16,269,809	424,399	53,215	371,184	△ 111,838
平成17年度	15,444,530	15,002,237	442,293	86,256	356,037	△ 15,147
平成18年度	14,798,787	14,375,887	422,900	55,171	367,729	11,692
平成19年度	15,513,073	14,855,889	657,184	87,909	569,275	201,546
平成20年度	16,122,444	15,416,042	706,402	164,926	541,476	△ 27,799
平成21年度	17,843,557	17,169,219	674,338	153,406	520,932	△ 20,544
平成22年度	18,105,675	17,138,285	967,390	86,181	881,209	360,277
平成23年度	17,594,596	16,568,544	1,026,052	73,065	952,987	71,778
平成24年度	18,140,145	17,125,737	1,014,408	73,679	940,729	△ 12,258
平成25年度	18,828,557	17,788,308	1,040,249	186,399	853,850	△ 86,879
平成26年度	18,641,077	17,775,324	865,753	112,914	752,839	△ 101,011
平成27年度	19,834,185	18,712,222	1,121,963	140,350	981,613	228,774
平成28年度	19,834,136	19,056,677	777,459	2,807	774,652	△ 206,961
平成29年度	18,922,564	17,747,046	1,175,518	13,855	1,161,663	387,011
平成30年度	18,275,799	17,478,376	797,423	57,330	740,093	△ 421,570
令和元年度	24,085,660	21,418,571	2,667,089	1,512,991	1,154,098	414,005
令和2年度	32,671,916	31,079,616	1,592,300	292,248	1,300,052	145,954
令和3年度	23,972,870	22,878,835	1,094,035	105,033	989,002	△ 311,050
令和4年度	23,584,306	22,721,034	863,272	127,258	736,014	△ 252,988

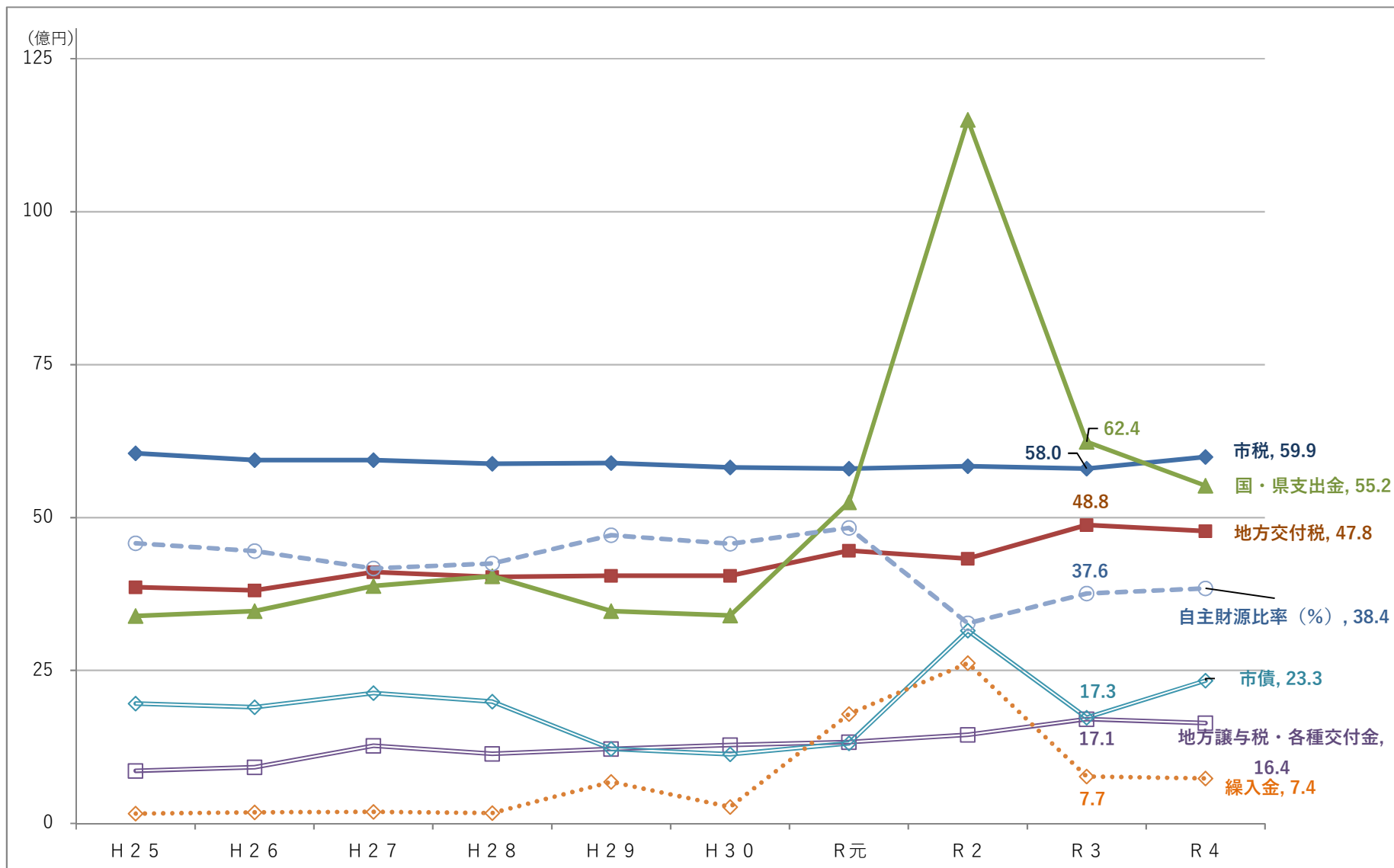
第2表 一般会計歳入の構成

(単位：千円)

区 分		令和4年度			令和3年度		
		決 算 額	構 成 比 %	対前年度比 %	決 算 額	構 成 比 %	対前年度比 %
自主財源	市 税	5,992,861	25.4	103.3	5,799,223	24.2	99.3
	分 担 金 及 び 負 担 金	57,337	0.2	108.9	52,670	0.2	99.5
	使 用 料 及 び 手 数 料	537,350	2.3	102.7	523,000	2.2	97.3
	財 産 収 入	115,749	0.5	185.5	62,401	0.3	229.4
	寄 附 金	426,628	1.8	122.0	349,663	1.5	104.1
	繰 入 金	736,754	3.1	96.1	766,277	3.2	29.2
	繰 越 金	494,001	2.1	76.1	649,053	2.7	112.7
	諸 収 入	703,565	3.0	87.3	806,291	3.4	118.8
	小 計	9,064,245	38.4	100.6	9,008,578	37.6	84.4
依存財源	地 方 譲 与 税	127,410	0.5	100.0	127,361	0.5	101.4
	利 子 割 交 付 金	3,086	0.0	94.4	3,270	0.0	83.0
	配 当 割 交 付 金	31,172	0.1	92.6	33,651	0.1	142.8
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	24,887	0.1	58.8	42,338	0.2	148.0
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,185,827	5.0	101.7	1,165,515	4.9	107.6
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	30,932	0.1	100.9	30,646	0.1	118.1
	法 人 事 業 税 交 付 金	99,002	0.4	151.6	65,295	0.3	289.8
	環 境 性 能 割 交 付 金	18,981	0.1	119.0	15,951	0.1	105.3
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	82,703	0.4	103.6	79,848	0.3	98.9
	地 方 特 例 交 付 金	31,739	0.1	23.5	134,819	0.6	369.5
	地 方 交 付 税	4,778,222	20.3	97.9	4,878,240	20.3	112.8
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,779	0.0	99.8	6,794	0.0	110.4
	国 庫 支 出 金	4,183,447	17.7	95.0	4,404,422	18.4	52.0
	県 支 出 金	1,338,429	5.7	72.9	1,834,923	7.7	60.5
	繰 越 金	105,033	0.4	35.9	292,248	1.2	19.3
	諸 収 入	137,612	0.6	115.1	119,571	0.5	182.7
	市 債	2,334,800	9.9	135.0	1,729,400	7.2	55.0
小 計	14,520,061	61.6	97.0	14,964,292	62.4	68.0	
合 計	23,584,306	100.0	98.4	23,972,870	100.0	73.4	

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。

図一 I 歳入決算額の推移 (過去10年間/一般会計)





第3表 一般会計歳入歳出 款別決算の状況

1 歳入

(単位：千円)

款 別	予 算 現 額			計 A	令和4年度 収入済額 B	予算現額 対比増減 B - A	令和3年度 収入済額 C	前年度比較 B - C	対前年度比 B / C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額						
1 市 税	5,734,626	0	0	5,734,626	5,992,861	258,235	5,799,223	193,638	103.3
2 地 方 譲 与 税	127,018	0	0	127,018	127,410	392	127,361	49	100.0
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0	0	3,000	3,086	86	3,270	△ 184	94.4
4 配 当 割 交 付 金	23,000	0	0	23,000	31,172	8,172	33,651	△ 2,479	92.6
5 株式等譲渡所得割交付金	22,000	0	0	22,000	24,887	2,887	42,338	△ 17,451	58.8
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,204,000	0	0	1,204,000	1,185,827	△ 18,173	1,165,515	20,312	101.7
7 ゴルフ場利用税交付金	30,000	0	0	30,000	30,932	932	30,646	286	100.9
8 法 人 事 業 税 交 付 金	51,000	0	0	51,000	99,002	48,002	65,295	33,707	151.6
9 環 境 性 能 割 交 付 金	23,000	0	0	23,000	18,981	△ 4,019	15,951	3,030	119.0
10 国 有 提 供 施 設 等 所在市町村助成交付金	80,000	0	0	80,000	82,703	2,703	79,848	2,855	103.6
11 地 方 特 例 交 付 金	24,000	4,352	0	28,352	31,739	3,387	134,819	△ 103,080	23.5
12 地 方 交 付 税	4,600,000	137,845	0	4,737,845	4,778,222	40,377	4,878,240	△ 100,018	97.9
13 交通安全対策特別交付金	6,200	0	0	6,200	6,779	579	6,794	△ 15	99.8
14 分 担 金 及 び 負 担 金	51,697	505	0	52,202	57,337	5,135	52,670	4,667	108.9
15 使 用 料 及 び 手 数 料	544,410	3	0	544,413	537,350	△ 7,063	523,000	14,350	102.7
16 国 庫 支 出 金	3,095,674	1,439,583	606,751	5,142,008	4,183,447	△ 958,561	4,404,422	△ 220,975	95.0
17 県 支 出 金	1,397,184	△ 3,806	16,718	1,410,096	1,338,429	△ 71,667	1,834,923	△ 496,494	72.9
18 財 産 収 入	22,843	93,828	0	116,671	115,749	△ 922	62,401	53,348	185.5
19 寄 附 金	345,001	37,155	0	382,156	426,628	44,472	349,663	76,965	122.0
20 繰 入 金	1,939,472	△ 839,708	26,400	1,126,164	736,754	△ 389,410	766,277	△ 29,523	96.1
21 繰 越 金	300,000	194,001	105,033	599,034	599,034	0	941,301	△ 342,267	63.6
22 諸 収 入	691,875	38,018	68,423	798,316	841,177	42,861	925,862	△ 84,685	90.9
23 市 債	2,136,000	900,300	407,500	3,443,800	2,334,800	△ 1,109,000	1,729,400	605,400	135.0
合 計	22,452,000	2,002,076	1,230,825	25,684,901	23,584,306	△ 2,100,595	23,972,870	△ 388,564	98.4

## 2 歳出

(単位：千円)

款	予 算 現 額					令和4年度 支出済額 B	予算現額 対比増減 B - A	令和3年度 支出済額 C	前年度比較 B - C	対前年度比 B / C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充当	計 A					
1 議 会 費	178,665	16,298	0	0	194,963	190,273	△ 4,690	167,144	23,129	113.8
2 総 務 費	2,325,561	58,109	2,152	714	2,386,536	2,251,333	△ 135,203	2,514,756	△ 263,423	89.5
3 民 生 費	7,539,386	631,741	218,665	1,958	8,391,750	7,881,414	△ 510,336	8,529,850	△ 648,436	92.4
4 衛 生 費	3,457,978	173,597	224,002	111	3,855,688	3,642,426	△ 213,262	2,943,151	699,275	123.8
5 労 働 費	26	0	0	0	26	0	△ 26	0	0	-
6 農林水産業費	1,115,815	364,290	87,116	276	1,567,497	998,211	△ 569,286	1,197,618	△ 199,407	83.3
7 商 工 費	733,187	128,325	0	73	861,585	818,281	△ 43,304	1,058,181	△ 239,900	77.3
8 土 木 費	1,672,191	183,951	587,323	452	2,443,917	1,721,190	△ 722,727	1,341,828	379,362	128.3
9 消 防 費	1,149,514	13,186	0	0	1,162,700	1,133,363	△ 29,337	959,702	173,661	118.1
10 教 育 費	2,240,522	459,908	12,181	2,984	2,715,595	2,066,482	△ 649,113	1,945,345	121,137	106.2
11 災 害 復 旧 費	43,201	30,000	99,387	0	172,588	109,173	△ 63,415	308,296	△ 199,123	35.4
12 公 債 費	1,791,983	0	0	1,600	1,793,583	1,792,288	△ 1,295	1,791,710	578	100.0
13 諸 支 出 金	173,971	△ 57,329	0	0	116,642	116,600	△ 42	121,254	△ 4,654	96.2
14 予 備 費	30,000	0	0	△ 8,168	21,832	0	△ 21,832	0	0	-
合 計	22,452,000	2,002,076	1,230,826	0	25,684,902	22,721,034	△ 2,963,868	22,878,835	△ 157,801	99.3

第4表 一般会計歳入 市税決算の状況（現年課税分）

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)	
市民税	個人	均 等 割		24,259人	3,500円	84,906,500	
		所 得 割			6.0%	2,050,971,100	
	法人	均 等 割	1,487法人	50千円～ 3,000千円	145,408,100	99.6	307,423,200
		法 人 税 割	6.0%、8.4%(R元.10.1以降)	163,232,100			
	計				2,444,517,800		2,403,058,850
固定資産税	土 地	60,586,739千円	1.4%	840,517,300	98.4	2,403,521,869	
	家 屋	91,490,026千円		1,219,833,600			
	償 却 資 産	27,653,763千円		381,768,400			
	固 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	453,922千円		6,354,400			100.0
	計		180,184,450千円		2,448,473,700		2,409,876,269
軽自動車税 (種別割)	50 c c 以下	2,157台	2,000円	4,314,000	98.5	165,665,710	
	50cc 超 90cc 以下	235台	2,000円	470,000			
	90 c c 超	436台	2,400円	1,046,400			
	ミ ニ カ ー	134台	3,700円	495,800			
	農 耕 用	785台	2,400円	1,884,000			
	軽 2 輪	545台	3,600円	1,962,000			
	軽 3 輪	3台	3,100円～ 4,600円	10,800			
	4 輪 乗 用 自 家 用	12,701台	7,200円～ 12,900円	127,374,900			
	4 輪 乗 用 営 業 用	8台	5,500円～ 8,200円	49,500			
	4 輪 貨 物 自 家 用	5,183台	4,000円～ 6,000円	26,464,000			
	4 輪 貨 物 営 業 用	71台	3,000円～ 4,500円	258,900			
	2 輪 小 型	547台	6,000円	3,282,000			
	小 型 特 殊	79台	5,900円	466,100			
	ポ ー ト ト レ ー ラ	27台	3,600円	97,200			
	計		22,911台				168,175,600
軽自動車税(環境性能割)		474台	0.5%～2.	9,175,400	100.0	9,175,400	

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)
市 た ば こ 税		65,203,068本	千本当たり 6,552円	427,210,490	100.0	427,210,490
入 湯 税	宿 泊 を 伴 う も の	202,985人	150円	33,202,950	100.0	33,202,950
	宿 泊 を 伴 わ ない も の	55,104人	50円			
都 市 計 画 税	土 地	78,172,054千円	0.3%	232,239,500	98.4	493,746,868
	家 屋	91,773,836千円		269,436,300		
総 計				6,032,431,740		5,941,936,537

令和元年10月1日から、旧三級品の税率が本則による税率に一本化されました。  
これに伴い旧3級品は旧3級品以外と合算されました。

市民1人・1世帯当たりの税額表（現年課税分）

税 目	区 分	令和4年度 決算額(円)	1人当たり 税額(円)	1世帯当たり 税額(円)
市 民 税 ( 個 人 )		2,095,635,650	46,906	90,057
固 定 資 産 税 ( 交 付 金 除 く )		2,403,521,869	53,798	103,288
軽 自 動 車 税 ( 種 別 割 )		165,665,710	3,708	7,119
軽 自 動 車 税 ( 環 境 性 能 割 )		9,175,400	205	394
市 た ば こ 税		427,210,490	9,562	18,359
入 湯 税		33,202,950	743	1,427
都 市 計 画 税		493,746,868	11,051	21,218
合 計		5,628,158,937	125,973	241,862

(注) 令和5年1月1日現在 住基 人口：44,677人 世帯：23,270世帯

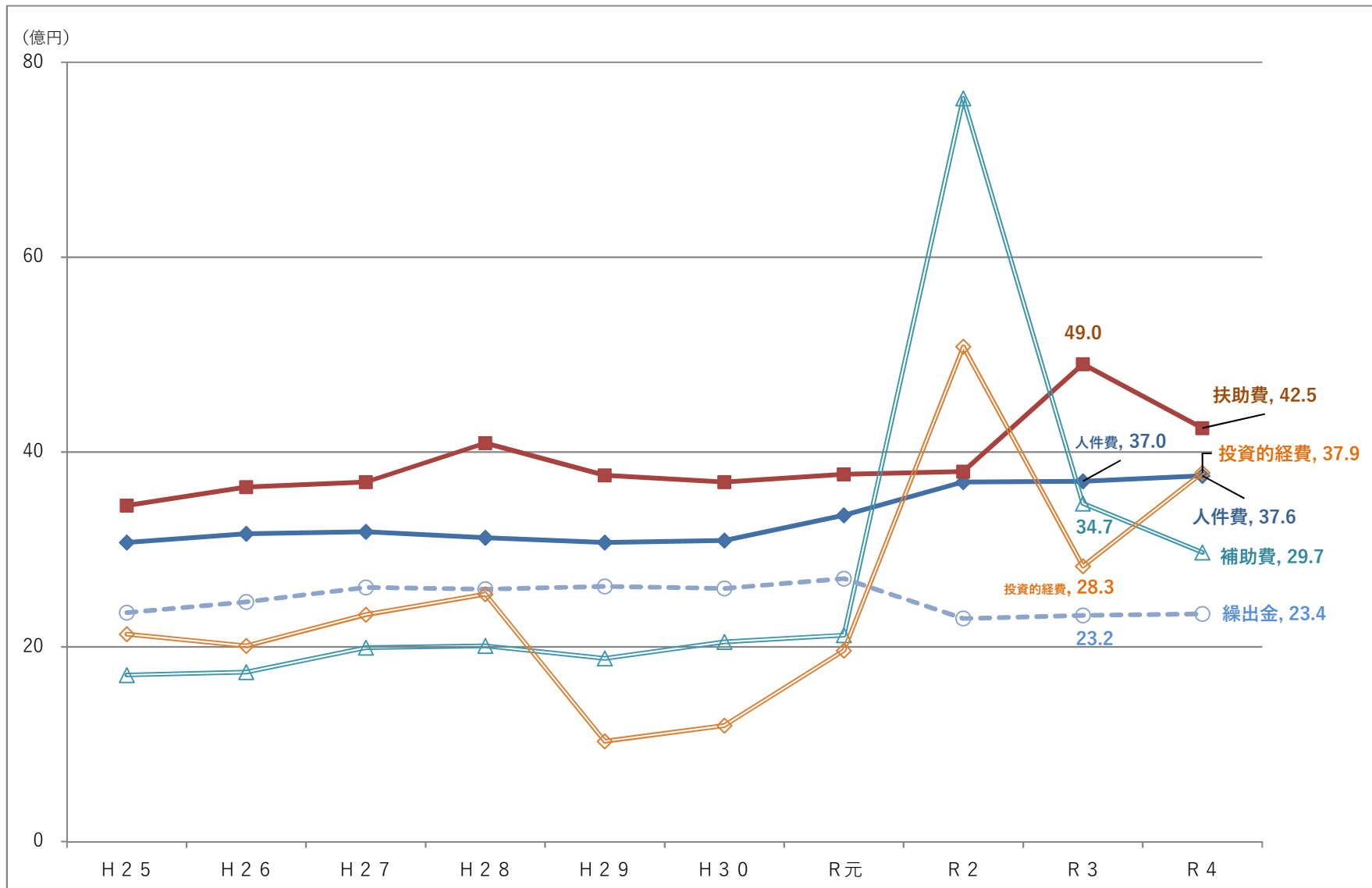
第5表 一般会計歳出 性質別決算の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度		令和3年度		前年度比較	対前年度比 %
	決 算 額	構 成 比 %	決 算 額	構 成 比 %		
1 人 件 費	3,755,091	16.5	3,699,792	16.2	55,299	101.5
2 扶 助 費	4,244,804	18.7	4,902,309	21.4	657,505	86.6
3 公 債 費	1,792,288	7.9	1,791,710	7.8	578	100.0
( 義 務 的 経 費 小 計 )	9,792,183	43.1	10,393,811	45.4	601,628	94.2
4 物 件 費	3,190,399	14.0	2,918,000	12.8	272,399	109.3
5 維 持 補 修 費	111,249	0.5	69,863	0.3	41,386	159.2
6 補 助 費 等	2,967,724	13.1	3,470,483	15.2	502,759	85.5
7 積 立 金	292,046	1.3	508,099	2.2	216,053	57.5
8 投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付 金	243,148	1.1	370,054	1.6	126,906	65.7
9 繰 出 金	2,338,452	10.3	2,320,666	10.1	17,786	100.8
10 前 年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0	0	0.0	0	-
11 投 資 的 経 費	3,785,833	16.7	2,827,859	12.4	957,974	133.9
普通建設事業費	3,671,615	16.2	2,506,597	11.0	1,165,018	146.5
災害復旧事業費	114,218	0.5	321,262	1.4	207,044	35.6
合 計	22,721,034	100.0	22,878,835	100.0	157,801	99.3

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。

図一Ⅱ 歳出（性質別）決算額の推移（過去10年間／一般会計）



第6表 特別会計決算状況

(単位：千円)

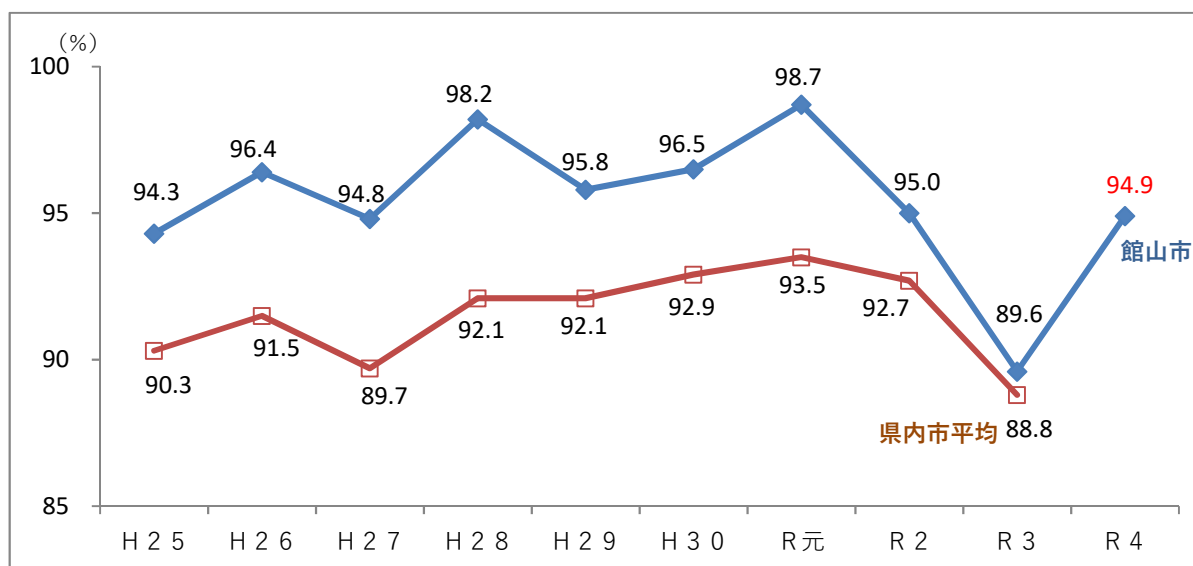
会 計 名	区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
		決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %
国民健康保険	歳入	5,977,370	95.3	6,269,277	101.1	6,200,538	99.4
	歳出	5,719,574	95.2	6,008,323	101.0	5,948,565	99.8
	差引額	257,796	98.8	260,954	103.6	251,973	89.0
後期高齢者医療	歳入	848,991	105.5	804,606	103.6	776,563	109.0
	歳出	846,723	105.4	803,718	103.6	775,802	107.0
	差引額	2,268	255.4	888	116.7	761	△ 6.0
介護保険	歳入	6,398,042	101.3	6,315,513	99.6	6,338,250	104.9
	歳出	6,033,186	100.6	5,997,850	98.8	6,067,718	106.2
	差引額	364,856	114.9	317,663	117.4	270,532	82.8
特別会計合計	歳入	13,224,403	98.8	13,389,396	100.6	13,315,351	102.5
	歳出	12,599,483	98.4	12,809,891	100.1	12,792,085	103.2
	差引額	624,920	107.8	579,505	110.7	523,266	87.6

(税込み 単位：千円)

会 計 名	区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
		決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %
下水道事業会計	収益的收入	514,220	76.8	669,948	103.2	649,169	—
	収益的支出	481,609	93.7	514,239	99.8	515,128	—
	差引額	32,611	20.9	155,709	116.2	134,041	—
	資本的收入	440,616	154.8	284,670	119.4	238,385	—
	資本的支出	560,789	104.7	535,736	112.7	475,289	—
	差引額	△ 120,173	47.9	△ 251,066	106.0	△ 236,904	—

※下水道事業会計は令和2年度から公営企業会計に移行した。

図一Ⅲ 経常収支比率の状況 (過去10年間)



財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度と比較して5.3%上昇し94.9%となりました。

比率算出の分母となる経常一般財源額では、普通交付税や臨時財政対策債の減などにより前年度比5億1,133万1千円(4.1%)減少しました。

一方、分子となる経常経費充当一般財源額では、物価高騰に伴う物件費の増や、制度の改正に伴う人件費の増などにより、前年度比1億7,299万円(1.6%)の増加となっています。

このように、分母である経常一般財源が減少する一方、分子である経常経費が増加したことにより、昨年度から比率が上昇しています。

健全化判断比率及び資金不足比率(下水道事業)は、いずれの指標においても、法令等で定める早期健全化及び経営健全化の基準内数値となっています。

実質公債費比率は、公債費相当額(公債費や公営企業債に対する繰出金など)の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、3カ年の平均値で算出され、令和4年度の比率は令和3年度から0.6%上昇しました。また、令和4年度単年度の比率は、標準財政規模のうち地方交付税等の減額から7.62%となり、令和3年度単年度の比率と比べ2.20%上昇しました。

将来負担比率は、地方債や退職手当支給予定額など市が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、令和4年度の比率は、将来負担額に対し充当可能な特定財源の見込みが増加したことにより、令和3年度から5.5%減少しました。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率については、赤字(資金不足)額がなかったため、「該当なし」となっています(「-」で表示)。

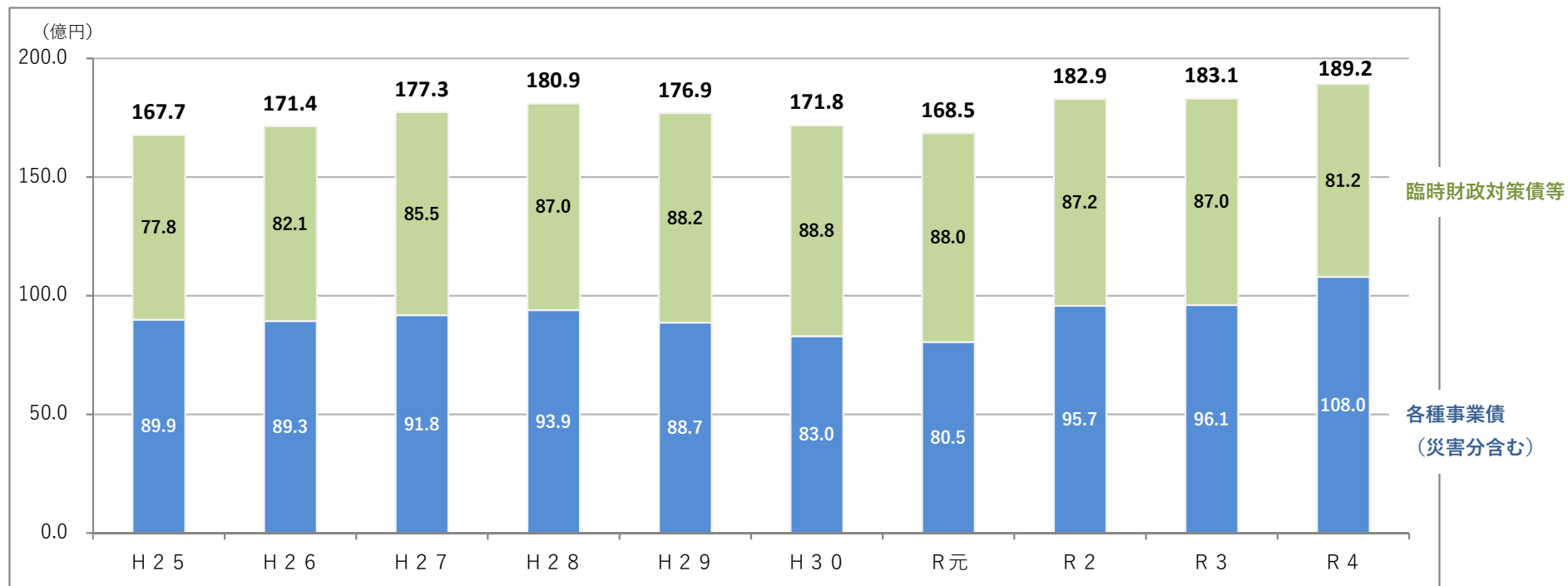
第7表 健全化判断比率及び資金不足比率の状況 (過去5年間)

単位 (%)

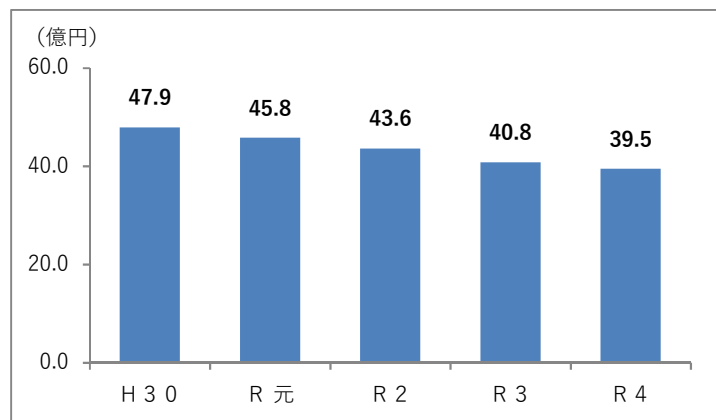
各種指標	館山市の比率					早期健全化基準	財政再生基準
	H30	R元	R2	R3	R4		
実質赤字比率	-	-	-	-	-	13.11	20.0
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	18.11	30.0
実質公債費比率	6.0	5.9	5.7	5.5	6.1	25.0	35.0
将来負担比率	45.3	27.3	29.9	26.7	21.2	350.0	
資金不足比率	-	-	-	-	-	20.0 (経営健全化基準)	

※ 経常収支比率及び第7表の各種数値は、国・県において内容確認中であり確定数値ではありません。

図-IV 市債残高の状況 (過去10年間/一般会計債)



【参考】 下水道事業債の状況 (過去5年間)



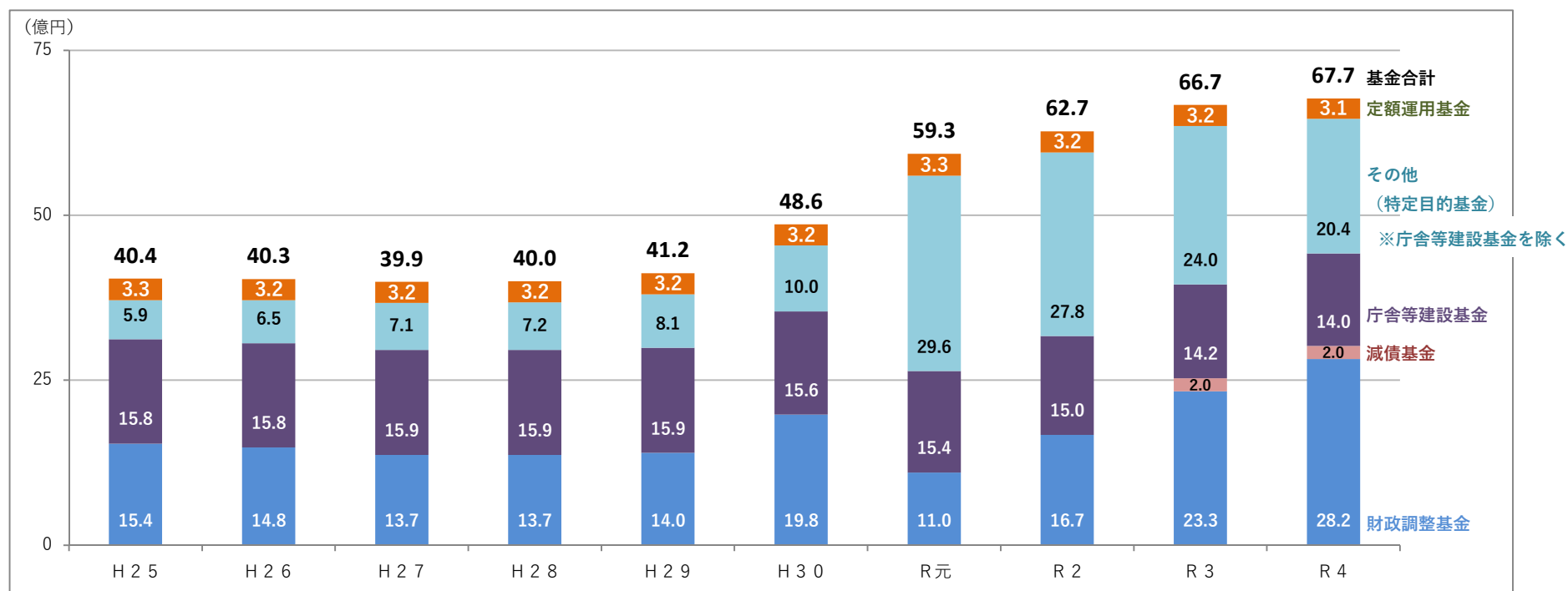
市債残高(一般会計債)は、平成15年度の約200億円をピークに年々減少してきましたが、東日本大震災を契機とした教育施設に係る耐震改修事業や、防災対策事業などの実施に伴い増加傾向にありました。

その後、平成29年度以降は、投資的経費の抑制及び地方財政計画における地方の財源不足額の減少に伴う臨時財政対策債の減額により減少に転じていたところでしたが、令和2年度では令和元年房総半島台風等に伴う災害復旧や給食センターの整備、令和3年度では、館山中学校整備事業(校舎等解体)や、災害復旧、清掃センター基幹的設備改良事業の実施などに伴い増加しました。

令和4年度においては、清掃センター基幹的設備改良事業及び館山中学校新校舎の整備が本格化したことに加え、排水路改良工事、食のまちづくり拠点施設(道の駅グリーンファーム館山)の整備を実施したことなどにより、前年度比6億1,226万3千円(3.3%)の増となりました。



図-V 基金現在高の状況 (過去10年間/一般会計分)



[ 基金種類 ]

- 財政調整基金 年度間の財政の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金 市債償還の財源を確保し、計画的な償還を行うために設けられる基金
- その他特定目的基金  
 庁舎等建設基金、中山間地域農村活性化基金、スポーツ振興基金、観光振興基金、学童災害共済基金、フレフレ・たてやま応援基金、  
 ダッペエ基金、環境保全基金、小谷家住宅保存活用支援基金、コミュニティ医療推進基金、やさしいまちづくり推進福祉基金、  
 子ども・子育て支援基金、森林環境譲与税基金、前澤友作館山応援基金、都市計画事業基金、まち・ひと・しごと創生基金
- 定額運用基金 土地開発基金、ふるさと創生奨学基金、看護師等修学資金貸付基金、文化振興基金

令和4年度決算における基金現在高の総額は、67億7,148万7千円となり、前年度比 1億273万8千円 (1.5%) の増加となりました。  
 これは、前澤友作館山応援基金や環境保全基金などの特定目的基金を取崩す一方、財政調整基金の取崩しを行わなかったことに加え、令和3年度決算における決算剰余金を財政調整基金に積立 (4億9,500万円) したことなどによるものです。  
 なお、財政調整基金の令和4年度末残高は、28億2,088万8千円 (前年度比4億9,502万9千円の増) となりました。

一般会計

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
1 議会費	議会報発行事業 【 P 65 議会運営費 】 【 議会事務局 】	1,536	1,441	1,379	+4.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>「たてやま議会だより」を発行し、市民に議会活動状況の情報提供を行った。</p> <p>[発行回数]年4回(5月、8月、11月、2月) [発行部数]21,100部/回(全戸配付等) [仕様]A4版 表紙・裏表紙フルカラー外2色 12ページ~14ページ/回 ・印刷製本費 1,441千円</p>
1 議会費	政務活動費交付金 【 P 67 議会調査活動費 】 【 議会事務局 】	1,800	804	672	+19.6%	<p>議会における各会派の市政に関する調査研究その他の活動の推進に資するため交付し、議会活動の充実を図った。</p> <p>市議会議員：会派(6会派)単位で交付 18人×100千円=1,800千円</p> <p>[支出内訳] 市民クラブ(5人) 55千円 ・広報費外(会派ホームページ作成、市町村議会議員特別セミナー) 新政クラブ(5人) 500千円 ・広報費外(会派ホームページ作成、広報紙作成、新聞折込み、視察) たてやま21・緑風会(4人)105千円 ・広報費外(会派ホームページ作成、市町村議会議員特別セミナー) 公明党(2人) 44千円 ・広報費外(会派ホームページ作成) じゅん風(1人) 80千円 ・資料購入費(新聞購入) 新しい風の会(1人) 20千円 ・広報費外(会派ホームページ作成、市町村議会議員研修)</p>
1 議会費	議会感染対策事業 【 P 67 新型コロナウイルス 対策費 】 【 議会事務局 】	20,748	19,562	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、議場等での感染リスクを低減するため、施設設備の整備を行い、議会運営の安定を図った。</p> <p>・議場マイクシステム更新(飛沫防止対策等) 17,875千円 ・庁内配信システム更新(密集対策による集団感染防止) 844千円 ・空気清浄機設置(議場、議員控室、議長室の感染対策) 843千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の実施による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	総務事務センター委託料 【 P 67 総務事務センター費 】 【 行革財政課 】	49,500	49,500	49,255	+0.5%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 行政内部事務を中心として、職員等が担ってきた事務や運転、管轄業務を部局横断的にまとめ、包括的に民間委託することで、業務の効率化・合理化を図った。 [委託先] シダックス大新東ヒューマンサービス(株) [履行期間] 令和4年4月1日～令和7年3月31日 [契約額] 148,500千円
2 総務費	職員育成事業 【 P 71 職員育成費 】 【 総務課 】	2,206	1,920	1,513	+26.9%	各種職員研修(派遣研修、集合研修等)を実施し、職員の資質向上を図ることにより、多様化・高度化する各種行政課題への対応力の向上に努めた。 1 派遣研修(千葉県自治研修センター、市町村アカデミー 外) 延べ88人 ・ 職員の基礎能力及び専門的な実務能力の向上を目的とした研修 ・ 役職(課長、副課長等)に応じた能力向上を目的とした研修 外 2 集合研修(市又は安房郡市広域市町村圏事務組合主催) 延べ157人 ・ 新規採用職員を対象とした、基礎知識・能力習得を目的とした研修 ・ 役職(係長・主査)に応じた能力向上を目的とした研修 ・ 希望者を対象としたアサーティブコミュニケーション研修 外 ・ 各種研修負担金等 1,584千円 ・ 講師等派遣手数料 178千円 ・ 研修に係る旅費 158千円
2 総務費	福利厚生事業 【 P 71 福利厚生費 】 【 総務課 】	5,611	4,776	3,799	+25.7%	労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断や、メンタルヘルス対策など職員の福利厚生に必要な事業を行った。 定期健康診断 443人(職員・再任用職員277人、会計年度任用職員166人) メンタルヘルス専門相談等 19人 ・ 定期健康診断委託料 3,403千円 ・ 謝礼金 206千円 外
2 総務費	例規整備等支援業務委託 【 P 71 法規事務費 】 【 総務課 】	2,310	2,310	330	+600.0%	地方公務員法の一部改正に伴う定年延長制度及びデジタル社会の形成を図るための関係法令の整備に関する法律の公布に伴う個人情報保護制度の見直しに対応し、例規の整備等を行った。 ・ 定年延長に伴う例規整備支援等業務委託 770千円 ・ 個人情報保護制度に係る例規整備支援等業務委託 1,540千円 令和3年度とは実施内容が異なることによる増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	タイムレコーダー導入事業 【 P 73 新型コロナウイルス 対策費 】 【 総務課 】	3,824	2,117	0	皆増	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 職員の労働時間の客観的な把握等のため、非接触型のタイムレコーダー(ICカード方式)を導入した。 [ 設置台数 ] 市役所各庁舎及び出先機関 計25台 [ 対象職員 ] 常勤職員及び会計年度任用職員 約700名 令和4年度新規事業による皆増
2 総務費	オンライン会議環境整備費 【 P 73 新型コロナウイルス 対策費 】 【 行革財政課 】	5,150	3,601	0	皆増	新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎において少人数での利用が可能な空間及び関連備品を整備し、WEB会議やオンライン研修等に活用した。 ・ 防音個室ブース整備(1人用：1台 4人用：1台) 3,294千円 ・ 会議用WEBカメラ 190千円 外 令和4年度新規事業による皆増
2 総務費	広報発行事業 【 P 73 広報費 】 【 秘書広報課 】	8,533	8,533	7,413	+15.1%	広報「だん暖たてやま」を発行し、市政情報等の発信に努めた。 [ 発行回数 ] 12回(毎月1回発行) [ 発行部数 ] 21,500部/回 [ 発行ページ数 ] 328ページ(平均27.33ページ/回) 掲載情報の増加に伴う発行ページ数の増加による増
2 総務費	行政事務委託事業 【 P 73 行政事務委託費 】 【 市民協働課 】	16,825	16,440	15,460	+6.3%	市民への行政に関する事務連絡を円滑に行うため、各町内会へ市広報紙の配布等を委託し、市行政事務の効率的運用に努めた。 1 市から各町内会への配達業務 1,862千円 人材派遣業務委託料 自動車等借上料 2 行政事務委託料(委託先：156町内会等) 14,578千円 均等割 4千円(1町内会当たり) 世帯割 700円(1世帯当たり) [ 委託内容 ] 市広報及び文書の配布に関すること 市通達事項の周知伝達に関すること 簡易な調査報告に関すること

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
2 総務費	情報発信事業 【 P 73 情報発信費 】 【 秘書広報課 】	3,578	3,577	2,785	+28.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>ホームページ、LINE及びSNSを活用し、市政情報等の発信に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページの運用 : 2,521千円 (作成システム、音声読み上げシステム等)</li> <li>・ LINE公式アカウントの運用 : 1,056千円 (属性配信機能、「安全・安心メール」自動転送機能等)</li> </ul>
2 総務費	参与事務 【 P 79 企画事務費 】 【 企画課 】	935	900	900	0.0%	<p>地方創生事業に精通した民間の人材を参与として委嘱し、各種委員や主要な施策に関するアドバイスをいただくなど、地方創生事業の推進に努めた。</p> <p>[参与] 1名委嘱 任期：令和4年4月1日～令和5年3月31日</p>
2 総務費	地域活性化起業者受入事業負担金 【 P 79 企画事務費 】 【 企画課 】	5,600	4,371	0	皆増	<p>持続可能なまちづくりを目指すため、「地域活性化起業者(企業人材派遣制度)」を活用し、官民連携の推進や地域が抱える課題の解決に努めた。</p> <p>[地域活性化起業者] ジェイアールバス関東(株) 1名 [主な業務] 定住自立圏構想推進事業に関すること ふるさと納税・企業版ふるさと納税の推進に関すること 地方創生・地域振興に関する事業及び企画課業務に関すること</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
2 総務費	安房郡市広域市町村圏事務組合総務費負担金 【 P 79 一部事務組合負担金 】 【 企画課 】	33,066	33,001	28,565	+15.5%	<p>安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、職員採用試験及び研修の共同実施等に係る総務費並びに議会費を構成団体の安房地域4市町が負担し、行政事務の効率化を図った。</p> <p>職員定年延長の準備にかかる費用の増</p>
2 総務費	集落支援員事業 【 P 79 公共交通対策費 】 【 企画課 】	3,400	2,812	0	皆増	<p>富崎地区における安心して暮らせる地域づくりのため、集落支援員を委嘱し、移動困難者対策や地区の活性化に資する取組みを推進した。</p> <p>[集落支援員] 1名委嘱(活動期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日) [活動内容] ・ 高齢者向け移動手段「富崎ぐるっとバス」の運行 ・ 地域資源の発掘、再発見を目的とした「富崎カルタ」の作成、配布 等</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明														
2 総務費	南房総・館山地域公共交通活性化協議会負担金  【 P 79 公共交通対策費 】  【 企画課 】	5,567	5,000	2,350	+112.8%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>生活圏を共にする南房総市と館山市が広域の公共交通施策を検討・実施するための協議会を設立し、利用が減少している既存バス路線の見直しに向けた実証運行等を実施した。</p> <p>【 主な事業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チョイソコ南房総・館山(予約制乗合送迎サービス)実証運行 事業費：8,532千円(うち館山市負担額：2,766千円)</li> <li>・ 豊房線エリア等買い物シャトルサービス実証運行 事業費：2,471千円(うち館山市負担額： 637千円)</li> </ul> <p>令和3年度とは事業内容が異なることによる増</p>														
2 総務費	地方バス路線維持費補助金  【 P 79 公共交通対策費 】  【 企画課 】	39,927	39,925	34,533	+15.6%	<p>南房総市等と連携してバス路線の運行経費を助成し、地域住民の日常生活を支える移動手段の確保に努めた。</p> <p>【 補助対象 】 日東交通(株)( ~ ) ジェイアールバス関東(株)( )</p> <p>【 補助金額 】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>館山市内線</td><td>13,100千円</td></tr> <tr><td>丸線</td><td>4,908千円</td></tr> <tr><td>平群線</td><td>3,192千円</td></tr> <tr><td>白浜千倉館山線</td><td>6,058千円</td></tr> <tr><td>豊房線</td><td>7,298千円</td></tr> <tr><td>館山鴨川線</td><td>1,969千円</td></tr> <tr><td>南房州本線</td><td>3,400千円</td></tr> </table> <p>利用者の減少や運行経費の増加等により、一部の路線で補助対象経費(運行経費の助成)が増加したため</p>	館山市内線	13,100千円	丸線	4,908千円	平群線	3,192千円	白浜千倉館山線	6,058千円	豊房線	7,298千円	館山鴨川線	1,969千円	南房州本線	3,400千円
館山市内線	13,100千円																			
丸線	4,908千円																			
平群線	3,192千円																			
白浜千倉館山線	6,058千円																			
豊房線	7,298千円																			
館山鴨川線	1,969千円																			
南房州本線	3,400千円																			

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	移住・定住促進事業 【 P 81 移住・定住促進費】 【 P 83 新型コロナウイルス 対策費】 【 雇用商工課】	19,090	15,295	11,716	+30.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>館山市への移住・定住者を増加させるため、移住相談業務や動画発信による関係人口の創出、ワーケーションの推進などを行った。 一部(国)地方創生推進交付金事業</p> <p>1 移住相談業務委託 4,500千円            ・ 移住希望者への相談業務などの移住支援            令和4年度実績 相談件数：224件 移住完了者：25組51名            ・ ふるさと回帰フェア 相談件数：24組47名            ・ 館山市、南房総市合同移住相談会 参加者：14組15名            ・ オンラインでの仕事説明会 参加事業者：7社</p> <p>2 移住定住促進助成金            子育て世帯の移住者向け 560千円            助成金額：家賃の1/2(上限20千円/月)            助成件数：6件            東京圏からの移住者向け 5,200千円            助成金額：単身世帯600千円、2人以上の世帯1,000千円            18歳未満の子ども1人につき+300千円            助成件数：6件</p> <p>3 関係人口測定・促進委託 1,000千円            ・ 館山市公認チャンネル「館山TV」での動画作成と配信</p> <p>4 ワーケーション推進業務委託 3,100千円            都市部企業等を対象としたモニターツアー(社会人向け・親子向け)            都市部企業人材とのマッチング機会の創出 等</p> <p>5 ふるさと回帰支援センター負担金 外 935千円</p> <p>ワーケーション推進業務を移住・定住促進事業へ位置付けたこと等による増</p>
2 総務費	地域おこし協力隊費 ( 獣害対策支援 ) 【 P81 地域おこし協力隊費】 【 農水産課】	9,592	9,592	4,666	+105.6%	<p>地域おこし協力隊( 獣害対策支援 )として、都市部の人材を積極的に活用し、有害鳥獣対策全般についての研究を進め、防護柵の設置指導や各集落への巡回相談等の総合的なサポートを通して地域ぐるみの獣害対策の促進を行った。</p> <p>[ 隊 員 ] 2名委嘱( 委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日( 2年目 ) )            [ 報 償 金 ] 5,592千円( 233千円×12カ月×2名 )            [ 補助金額 ] 4,000千円( 2,000千円×2名 )            活動経費に対する補助( 交通費、通信費、研修受講等の補助 )</p> <p>隊員を2名委嘱したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	地域おこし協力隊事業 (食のまちづくり推進業務)  【 P 81 地域おこし協力隊費 】  【 食のまちづくり推進課 】	3,056	2,473	1,000	+147.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>地域おこし協力隊(食のまちづくり推進業務)として、都市部の人材を積極的に活用し、食のブランド化やプロモーション等に関する調査研究、食のまちづくりを推進するための地域関係者との関係づくりにより、隊員の定住・定着及び食のまちづくりの推進を図った。</p> <p>1 おためし地域おこし協力隊                      [参加者] 2名                      [実施日] 令和4年6月28日～6月30日                      [委託費] 滞在プログラム調整委託料 94千円</p> <p>2 地域おこし協力隊インターン                      [インターン] 1名委嘱(委嘱期間:令和4年7月22日～令和4年9月30日)                      [報償金] 564千円(12千円×活動日数47日)</p> <p>3 地域おこし協力隊                      [隊員] 1名委嘱(委嘱期間 令和4年10月1日～令和5年3月31日)                      [活動内容] ・ 先進事例の調査研究                                        ・ 地域資源、地域課題の洗い出し                                        ・ 地域関係者との意見交換による関係づくり 外                      [報償金] 1,398千円(233千円×6カ月)                      [補助金額] 地域おこし協力隊活動費補助金 417千円                                        活動経費に対する補助(燃料費、通信費などの補助)</p> <p>隊員を公募し、新たに1名委嘱したことによる増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	地域おこし協力隊事業 (ワーケーション推進業務) (リノベーションまちづくり推進 業務)  【 P 81 地域おこし協力隊費 】  【 雇用商工課 】	14,589	10,577	10,966	3.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>1 地域おこし協力隊(ワーケーション推進業務)として、都市部の人材を積極的に活用し、市内企業等とのネットワークづくりや情報発信、都市部企業等の人材との意見交換等を行うことにより、隊員の定住・定着及びワーケーションの推進を図った。</p> <p>[ 隊 員 ] 2名委嘱(委嘱期間:令和4年4月1日~令和5年3月31日(2年目))                      [ 活動内容 ] ・ 市内企業への取材活動や地域資源の洗い出し                      ・ SNSによる情報発信                      ・ ワーケーションを推進する都市部企業等の人材との意見交換 外</p> <p>[ 報 償 金 ] 5,592千円(233千円×12カ月×2名)                      [ 補助金額 ] 4,000千円(2,000千円×2名)                      活動経費に対する補助(交通費、通信費、研修受講等の補助)</p> <p>2 令和4年3月に退任した地域おこし協力隊(リノベーションまちづくり推進業務)に対し、国の「地域おこし協力隊推進要綱」に基づく起業に要する経費について補助を行った。</p> <p>[ 補助対象 ] 任期満了隊員1名                      [ 補助金額 ] 985千円                      [ 事業内容 ] 地元産フルーツを活用したソースの開発・製造・販売</p>
2 総務費	NHK公開番組誘致事業  【 P 81 新型コロナウイルス 対策費 】  【 企画課 】	1,397	1,098	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域の活性化、市民の元気付けなどに繋げることを目的にNHK「新・BS日本のうた」の公開収録を実施した。</p> <p>[ 実 施 日 ] 令和4年5月19日                      [ 開催場所 ] 千葉県南総文化ホール(大ホール)                      [ 観 覧 者 ] 応募総数:2,095件 うち当選者:327人</p> <p>令和4年度単年事業による皆増</p>
2 総務費	市街地循環バス実証運行事業費  【 P 81 新型コロナウイルス 対策費 】  【 企画課 】	20,000	17,961	14,554	+23.4%	<p>自動車を運転しない市民等の市街地回遊性を向上させるため、運行期間及び運行ルートを組み替えた実証運行を実施し、循環バスの需要の再検証を行った。</p> <p>[ 運行期間 ] 令和4年6月1日~令和5年5月31日(うち312日運行)                      [ 委託業者 ] ジェイアールバス関東(株)                      [ 運行概要 ] ・ 館山駅~市役所~館山病院~南総文化ホール~カインズ館山店~                      イオンタウン館山~館山駅の周回ルート(片側回りのみ)                      ・ 6便/日運行 水曜日運休                      ・ バス台数 1台</p> <p>運行期間が長くなったことによる委託料の増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
2 総務費	高速バスラッピング広告事業 【 P 81 新型コロナウイルス 対策費 】 【 企画課 】	9,100	9,001	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>アフターコロナを見据えた関係人口の増加のため、館山～都心部発着の高速バス車両にラッピングを施し、市のPR強化を図るとともに高速バス運行事業者の事業支援を行った。</p> <p>[委託事業者] 日東交通(株)及びジェイアールバス関東(株) [事業概要] ・ラッピングデザイン作成 ・各社の高速バス1台(合計2台)へのラッピング施工 [運行路線] 日東交通(株): 館山～羽田空港・横浜線 ジェイアールバス関東(株): 館山～東京・新宿線</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
2 総務費	公共交通事業者支援補助金 【 P 81 新型コロナウイルス 対策費 】 【 企画課 】	1,952	715	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症により利用客が減少している高速バス運行事業者に対し、貨客混載事業に係る経費を補助し、新規事業開拓や収益確保等の取組みに対する支援を行った。</p> <p>[補助対象者] 日東交通(株)及びジェイアールバス関東(株) [補助金額] 715千円(補助率10/10)</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
2 総務費	デジタル田園都市国家構想推進事業 【 P 83 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	59,500	55,472	0	皆増	<p>コロナ禍における本市への新たな人の流れを創出するため、民間企業が運営する市内施設の改修費用の一部に支援することなどにより、地域経済の活性化を図った。</p> <p>1 ワークーション推進サイト導入委託 3,630千円 ワークーション推進及びサテライトオフィス誘致に向けた効果的な情報発信及びプロモーション活動の実施</p> <p>2 ワークーション誘客促進業務委託 1,342千円 ウェブサイトと連動した情報発信媒体の作成等</p> <p>3 サテライトオフィス開設支援事業補助金 50,500千円 民間企業が運営する既存施設の改修費用の一部やプロジェクト推進に係る経費を支援 [補助対象] 東日本旅客鉄道株式会社千葉支社 [補助概要] ・施設整備・運営費 補助額: 44,500千円 ・プロジェクト推進費 補助額: 6,000千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
2 総務費	テレワーク環境整備事業 【 P 83 新型コロナウイルス 対策費】 【雇用商工課】	3,000	1,698	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>本市への新たな人の流れを創出するとともに、多様な働き方を推進するため、テレワークの環境整備に係る費用の一部を支援することにより、地域経済の活性化を図った。</p> <p>[補助対象] テレワーク環境を整備する事業者(個人事業者を含む。) [補助率] 補助対象経費の2/3以内 [補助件数] 2件 [補助概要] テレワーク環境整備(コワーキングスペース等)に係る 既存施設の建替え・改修 事務機器等の購入 情報通信ネットワーク環境の整備</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
2 総務費	高齢者運転免許証自主返納促進事業 【 P 83 交通安全対策費】 【市民協働課】	783	667	711	6.2%	<p>高齢者の交通事故防止等を図るため、運転免許証を自主的に返納した者(免許証返納時において満75歳以上で館山市に住所を有する者)を対象に、5千円相当の商品券等を交付し、高齢者の運転免許証自主返納を促進した。</p> <p>1 高齢者運転免許証自主返納促進事業奨励金 560千円 ・ 路線バス回数券(日東交通・JRバス関東) ・ 館山市商業協同組合発行市内共通商品券</p> <p>2 高齢者運転免許証自主返納促進事業助成金 107千円 ・ 免許返納タクシー利用券</p> <p>[年齢別自主返納者数] 75~79歳 62人 80~84歳 47人 85~89歳 27人 90歳以上 12人 (合計148人)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	交通安全施設整備事業 【 P 83 交通安全対策費 】 【 市民協働課 】	8,439	8,439	11,780	28.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>町内会等・学校からの要望や現地パトロール、関係機関等との現地診断等に基づく交通危険箇所に、道路反射鏡、防護柵及び区画線等の整備を行い、地域での安全確保や交通事故の防止に努めた。 また、「小学校通学路の緊急一斉点検」及び「館山市通学路交通安全プログラム」に基づく取組として、通学路の安全施設整備を早急に実施し、児童生徒の安全を確保した。</p> <p>1 施設整備工事請負費 7,110千円 地元要望等 反射鏡12基 警戒標識5基 防護柵18m 区画線4,561m 外 通学路整備 区画線1,943m 注意喚起標識1基</p> <p>2 工事(施設)整備用材料費 1,014千円 ・ 反射鏡鏡面27枚 支柱5本 電柱取付金具9組 カラーコーン15組 外</p> <p>3 設備・備品等修繕料 315千円 ・ 道路照明の修繕 4カ所</p> <p>前年度とは実施箇所、内容が異なることによる減</p>
2 総務費	電算システム運用事業 【 P 85 電算システム管理費 】 【 情報課 】	117,655	116,819	104,280	+12.0%	<p>基幹系システム及び番号制度連携システム等の運用において、業務委託等による事務処理の簡素化及び効率化と行政手続きオンライン化を図ることで、市民サービスの向上に努めるとともに、国が進めるシステム標準化・共通化への準備を進めた。</p> <p>・ 基幹系システム運用・維持管理業務委託料 101,452千円 ・ 番号制度中間サーバー利用負担金 3,101千円 ・ システム改修、保守委託、消耗品 外 12,266千円</p> <p>行政手続きオンライン化システム構築、標準化・共通化対応業務による増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	電子自治体推進事業 【 P 85 電子自治体推進費 】 【 情報課 】	43,848	38,675	60,436	36.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>情報通信ネットワークの適切な維持・管理や機器の更新を計画的に進めることで、セキュリティの確保とWi-Fi環境を活かした柔軟な働き方の両立を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サーバー等の運用保守・設定変更 18,284千円</li> <li>・ システム借上・使用料等 13,323千円 (セキュリティ対策、IT資産管理、仮想環境、コピー機など)</li> <li>・ セキュリティを確保した接続回線(回線保守含む) 2,971千円 (業務用：L G W A N インターネット用：千葉県セキュリティクラウド)</li> <li>・ ネットワーク機器等 購入 634千円</li> <li>・ その他(消耗品など) 3,463千円</li> </ul> <p>機械器具費(ノートパソコン購入)について、令和4年度では「新型コロナウイルス対策費」で実施したことによる事業費の減</p>
2 総務費	地域情報化推進事業 【 P 85 地域情報化推進費 】 【 情報課 】	4,172	4,172	896	+365.6%	<p>マイナポイント第2弾の開始に伴って急増した需要に対応するため、特設ブースを開設するなど支援体制の強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイナポイント申請支援業務 3,496千円</li> <li>・ その他(公衆無線回線維持費など) 676千円</li> </ul> <p>マイナポイント申請支援体制強化に伴う増</p>
2 総務費	新型コロナウイルス対策費 【 P 87 新型コロナウイルス 対策費 】 【 情報課 】	52,124	47,540	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大時における分散勤務やオンライン会議対応を図るための環境整備をはじめ、チャットシステムなどの導入により、接触機会の低減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノート型パソコン購入等 44,966千円 (職員用210台、インターネット用10台)</li> <li>・ チャットツール導入 1,634千円</li> <li>・ A I 議事録作成システム導入等 940千円</li> </ul> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 2,840千円を含む</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大時に備えた環境整備に伴う増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	町内会連合協議会補助金 【 P 87 町内会活動支援費 】 【 市民協働課 】	5,445	5,445	5,445	0.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>町内会相互及び市との連絡調整等を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的に設立された、館山市町内会連合協議会の活動費の一部を補助し、円滑な活動が行えるよう支援した。</p> <p>館山市町内会連合協議会補助金 [ 補助対象 ] 館山市町内会連合協議会 [ 補助金額 ] 5,445千円</p>
2 総務費	コミュニティ事業補助金 【 P 87 コミュニティ活動 支援費 】 【 市民協働課 】	4,226	3,488	15,227	77.1%	<p>市民と行政が分担協働する市民参加のまちづくりを推進するため、地区コミュニティ又は地域コミュニティ組織が実施するコミュニティ事業に対し助成し、円滑な活動が行えるよう支援した。</p> <p>1 コミュニティ集会施設等整備事業 667千円 補助対象：町内会等 補助金額：上限300千円 補助件数：3地区(下町区、茂名区、中里区)</p> <p>2 コミュニティ活動推進事業 321千円 補助対象：地区コミュニティ委員会 補助金額：均等割 78千円，残額を人口割で積算 補助件数：4地区(館山、船形、神戸、富崎)</p> <p>3 宝くじ助成事業(一般財団法人 自治総合センター助成事業) 一般コミュニティ助成事業 2,500千円 補助対象：上真倉区大御輿修復事業 助成上限：2,500千円</p> <p>宝くじ助成事業のコミュニティセンター助成事業が不採択だったことによる減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
2 総務費	市民協働事業補助金 【 P 87 新型コロナウイルス 対策費 】 【 市民協働課 】	800	357	600	40.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により停滞した市民活動の支援のため、市民等が自ら考え、実行する事業に対して事業費の一部を補助し、円滑な活動が行えるよう支援した。</p> <p>補助対象：市内で活動するボランティア団体等 補助金額及び件数 チャレンジコース(新規事業) 1件 補助率：事業費の10/10(上限200千円) ブラッシュアップコース(継続事業) 2件 補助率 1回目：事業費の10/10(上限100千円) 2回目：事業費の5/10(上限100千円)</p> <p>前年度とは採択された事業が異なることによる減</p>
2 総務費	コミュニティセンター運営事業 【 P 87 コミュニティセンター 施設運営費 】 【 中央公民館 】	27,392	23,473	100,631	76.7%	<p>生涯学習の中核的な拠点として、サークル活動をはじめ、各種会合や研修、作品展示等、多様な学習ニーズに対応した施設・設備の維持管理等、利用者の「安全・安心」「快適性」の向上に努めた。</p> <p>1 利用状況(サークル活動、各種会合・研修等) ・ 利用件数：5,845件 ・ 利用人数：112,820人</p> <p>2 主な施設管理費 ・ 会計年度任用職員報酬：3,535千円 ・ 電気使用料：6,273千円 ・ 清掃委託料：3,142千円 ・ 緑地管理委託料：2,909千円</p> <p>前年度とは実施内容が異なることによる減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	学習等供用施設運営事業 【 P 89 豊津地区学習等供用 施設運営費 】 【 P 89 中央地区学習等供用 施設運営費 】 【 P 91 那古船形地区学習等 供用施設運営費 】 【 中央公民館 】	22,063	19,750	19,697	+0.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>各施設の設備や学習機能の特性を活かした生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として、サークル活動をはじめ、各種会合等、多様な学習ニーズに対応した施設・設備の維持管理等、利用者の「安全・安心」「快適性」の向上に努めた。 また、豊津ホールと赤山地下壕跡入壕者の受付等業務を民間に委託し、施設管理の効率化を図った。</p> <p>1 豊津地区学習等供用施設(豊津ホール) 8,275千円            ・ 利用状況：632件 利用人数：11,154人(サークル活動・各種会合等)            ・ 主な施設管理費：受付等業務委託料 7,010千円</p> <p>2 中央地区学習等供用施設(菜の花ホール) 4,361千円            ・ 利用状況：2,167件 利用人数：20,405人(サークル活動・各種会合等)            ・ 主な施設管理費：夜間管理業務委託 1,890千円</p> <p>3 那古船形地区学習等供用施設(若潮ホール) 7,114千円            ・ 利用状況：1,068件 利用人数：6,672人(サークル活動・各種会合等)            ・ 主な施設管理費：日常業務委託料 3,025千円</p>
2 総務費	新型コロナウイルス感染症対策事業 【 P 91 新型コロナウイルス 対策費 】 【 中央公民館 】	3,686	3,590	4,334	17.2%	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、空調設備交換工事、網戸設置工事、洋式トイレ改修工事を行った。</p> <p>・ 豊津地区学習等供用施設空調設備交換工事 1,225千円            ・ コミュニティセンター網戸設置工事 1,188千円            ・ 菜の花ホール女子トイレ洋式改修工事 1,177千円</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	ふるさと納税推進事業 【 P 91 ふるさと納税費 】 【 企画課 】	171,318	156,596	137,508	+13.9%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>歳入を確保するため、ふるさと納税制度を推進した。魅力ある返礼品の拡充や既存返礼品のブラッシュアップを行うとともに、情報発信を積極的に行い、ふるさと納税額の増加に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計年度任用職員報酬等 4,416千円</li> <li>・ 寄附者への返礼品代 101,632千円</li> <li>・ 宣伝等広告料 1,159千円</li> <li>・ キャッシュレス収納手数料 2,382千円</li> <li>・ ふるさと納税推進業務委託 44,890千円</li> <li>・ ワンストップ特例申請処理業務委託 1,754千円 外</li> </ul> <p>[ 令和4年度実績 ]            寄附件数 7,965件 (令和3年度: 10,589件)            寄附金額 399,031千円 (令和3年度: 330,859千円)</p> <p>寄附額増加による経費の増及び、寄附者獲得のため、新たなポータルサイト業者(1社)と契約したことによる増</p>
2 総務費	防犯カメラ設置事業 【 P 93 防犯対策費 】 【 市民協働課 】	1,298	1,298	1,265	+2.6%	<p>犯罪のない安全安心なまちづくりのため、盗難・ひったくり・器物破損等が起こりやすい場所に、防犯カメラを設置した。</p> <p>[ 設置場所 ] 市内2カ所(館山駅東口・那古船形駅前駐輪場)            ・ 防犯カメラ設置工事請負費 1,298千円</p>
2 総務費	土地家屋等評価業務委託料 【 P 95 賦課事務費 】 【 税務課 】	13,420	13,255	4,400	+201.3%	<p>1 固定資産税土地システム更新業務            適正な課税を行うために固定資産税土地システムの地番図データ更新、公図の修正等を民間委託により行った。            [ 委託料 ] 4,455千円</p> <p>2 令和4・5年度固定資産税土地評価基礎資料整備業務            3年毎の評価替え業務に伴う土地評価業務(全路線街路条件現地調査等)を民間委託により行った。            [ 委託内容 ] 令和4年度: 全路線街路条件現地調査、家屋現況図データ更新            令和5年度: 路線価算定、土地価格比準表作成 外            [ 委託料 ] 令和4年度: 8,800千円            令和5年度: 11,088千円</p> <p>評価替えに伴う業務の実施による増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明												
2 総務費	徴収対策事務 【 P 95 徴収事務費 】 【 税務課 】	10,932	10,724	9,634	+11.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市税の徴収率の向上のため各種の徴収対策を講ずるとともに、納税者の利便性の向上を図るため納付環境の整備等を実施し、税収の確保に努めた。</p> <p>市税徴収率 95.27% (令和3年度 95.08%)                      現年度 98.50% (令和3年度 98.65%)                      滞納繰越 19.73% (令和3年度 26.20%)</p> <p>1 納期内納税者との均衡を保つため、差押を前提とした滞納整理に努めた。                      差押 362件 執行停止 124件 即時消滅 155件 国民健康保険税を含む</p> <p>2 口座振替制度の普及率向上及び納期内納付の促進に努めた。                      収納件数 57,054件 収納額 1,439,776千円</p> <p>3 徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、コンビニエンスストア収納及びスマホアプリ収納を実施し、税収の確保に努めた。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">収納件数</td> <td style="text-align: right;">収納額</td> </tr> <tr> <td>コンビニエンスストア収納</td> <td style="text-align: right;">48,632件</td> <td style="text-align: right;">721,667千円</td> </tr> <tr> <td>スマホアプリ収納</td> <td style="text-align: right;">3,673件</td> <td style="text-align: right;">65,194千円</td> </tr> </table> <p>督促状、催告書等の帳票を購入したことによる増</p>		収納件数	収納額	コンビニエンスストア収納	48,632件	721,667千円	スマホアプリ収納	3,673件	65,194千円			
	収納件数	収納額																
コンビニエンスストア収納	48,632件	721,667千円																
スマホアプリ収納	3,673件	65,194千円																
2 総務費	戸籍・住民基本台帳等事務 【 P 97 戸籍・住民基本台帳等 事務費 】 【 P 97 戸籍・住民基本台帳等 事務費(繰越明許費) 】 【 市民課 】	29,407	28,848	39,980	27.8%	<p>1 効率的な窓口サービスを提供するため、各システムの維持管理や法改正に伴うシステム改修等を行った。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>住民基本台帳ネットワーク保守管理委託料</td> <td style="text-align: right;">992千円</td> </tr> <tr> <td>戸籍システム保守管理委託料</td> <td style="text-align: right;">4,484千円</td> </tr> <tr> <td>戸籍システム改修委託料(符号取得・機能整備)</td> <td style="text-align: right;">6,688千円</td> </tr> <tr> <td>システム借上料</td> <td style="text-align: right;">3,116千円 外</td> </tr> </table> <p>(繰越明許分)                      住民基本台帳システム改修委託料 880千円</p> <p>2 証明書コンビニ交付システムの維持管理を行った。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>コンビニ交付運営負担金</td> <td style="text-align: right;">2,219千円</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付手数料</td> <td style="text-align: right;">468千円</td> </tr> </table> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る窓口改修等を実施したことによる減</p>	住民基本台帳ネットワーク保守管理委託料	992千円	戸籍システム保守管理委託料	4,484千円	戸籍システム改修委託料(符号取得・機能整備)	6,688千円	システム借上料	3,116千円 外	コンビニ交付運営負担金	2,219千円	コンビニ交付手数料	468千円
住民基本台帳ネットワーク保守管理委託料	992千円																	
戸籍システム保守管理委託料	4,484千円																	
戸籍システム改修委託料(符号取得・機能整備)	6,688千円																	
システム借上料	3,116千円 外																	
コンビニ交付運営負担金	2,219千円																	
コンビニ交付手数料	468千円																	

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
2 総務費	マイナンバーカード交付事務費 【 P 97 マイナンバーカード 交付事務費 】 【 市民課 】	6,199	6,077	19,511	68.9%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 個人番号制度の施行に伴い、市民に対し個人番号を通知するとともに、希望者に対し個人番号カードを交付した。 交付枚数 令和4年度 13,871枚 累計 33,266枚(令和5年3月31日現在) 会計年度任用職員報酬 4,721千円 会計年度任用職員期末手当 765千円 外  個人番号カード交付事業費交付金の交付方法の変更(国が地方公共団体情報システム機構へ直接補助金を交付する方法に変更したことによるもの)による減
2 総務費	旅券事務費 【 P 99 旅券事務費 】 【 市民課 】	2,147	1,971	0	皆増	千葉県からの権限移譲により、令和4年9月から旅券事務を開始し、安定的な旅券発行等の市民サービスを行った。  会計年度任用職員報酬 1,078千円 会計年度任用職員期末手当 197千円 外
2 総務費	参議院議員選挙事務 【 P101 参議院議員選挙費 】 【 P101 職員給与費 】 【 選挙管理委員会事務局 】 【 総務課 】	23,920	18,274	0	皆増	任期満了に伴う参議院議員選挙を執行した。  ・ 投票日：令和4年7月10日(公示日：6月22日) ・ 立候補者数14人(定数3人)：千葉県選挙区 ・ 投票率45.69%(投票者数17,912人 当日有権者数39,206人)  参議院議員の任期満了に伴う選挙執行による増
2 総務費	県議会議員選挙事務 【 P101 県議会議員選挙費 】 【 P101 職員給与費 】 【 選挙管理委員会事務局 】 【 総務課 】	2,730	2,247	0	皆増	任期満了に伴い令和5年度に執行される千葉県議会議員選挙の準備を行った。  ・ 投票日：令和5年4月9日(告示日：3月31日) ・ 立候補者数2人(定数1人)：館山市選挙区 ・ 投票率40.22%(投票者数15,340人 当日有権者数38,137人)  県議会議員の任期満了に伴う選挙執行準備による増
2 総務費	市長選挙事務 【 P103 市長選挙費 】 【 P103 職員給与費 】 【 選挙管理委員会事務局 】 【 総務課 】	12,845	11,374	0	皆増	任期満了に伴う館山市長選挙を執行した。  ・ 投票日：令和4年11月13日(告示日：11月6日) ・ 立候補者数3人(定数1人) ・ 投票率51.63%(投票者数19,971人 当日有権者数38,681人)  市長の任期満了に伴う選挙執行による増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
2 総務費	市議会議員選挙事務 【 P103 市議会議員選挙費 】 【 P103 市議会議員選挙費 】 【 選挙管理委員会事務局 】 【 総務課 】	1,038	1,008	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>任期満了に伴い令和5年度に執行される館山市議会議員選挙の準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>投票日：令和5年4月23日(告示日：4月16日)</li> <li>立候補者数20人(定数18人)</li> <li>投票率48.71%(投票者数18,553人 当日有権者数38,086人)</li> </ul> <p>市議会議員の任期満了に伴う選挙執行準備による増</p>
3 民生費	地域福祉計画等策定業務 【 P107 社会福祉総務費 】 【 社会福祉課 】	4,810	4,634	0	皆増	<p>地域共生社会の実現のため、地域福祉推進の主体である地域住民の参加を得て、地域生活課題を明らかにするとともに高齢者や障害者、児童などの福祉に共通して取り組むべき事項などを一体的に定める地域福祉計画等の策定を行った。</p> <p>[策定期間] 令和4年度・令和5年度(2カ年) (令和4年度 住民アンケート調査及び座談会等実施) (令和5年度 パブリックコメント実施、計画書策定)</p> <p>地域福祉計画等策定支援業務委託 4,634千円(令和4年度分)</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	民生委員業務委託料 【 P109 民生児童委員費 】 【 社会福祉課 】	4,672	4,027	3,817	+5.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>館山市民生委員児童委員協議会の活動に対する支援業務(事務局として会議運営、研修、機関紙発行等)を館山市社会福祉協議会に委託し、民生委員児童委員による地域福祉活動の推進を図った。</p> <p>[委員定数] 112人(うち主任児童委員 10人)</p>
3 民生費	福祉団体補助費 【 P109 福祉団体補助費 】 【 社会福祉課 】	29,213	28,419	24,925	+14.0%	<p>館山市社会福祉協議会の活動等に対する補助を通じ、地域福祉推進を図るための支援を行った。</p> <p>1 館山市社会福祉協議会補助金 25,838千円 地域福祉の中心的役割を担う社会福祉法人館山市社会福祉協議会の活動を支援するため、協議会の人件費に対して助成を行い、協議会の基盤を安定させることにより、地域福祉の総合的な推進を図った。</p> <p>2 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金 2,346千円 社会福祉法人館山市社会福祉協議会が実施する社会福祉協議会15支部の活動拠点の整備や地域ボランティアの育成等に対して助成を行い、地域福祉活動の推進を図った。 [補助対象事業] 小域福祉圏活動推進事業 ボランティア活動促進事業</p> <p>3 その他団体補助金 235千円 社会福祉協議会の人件費が増加したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	包括的相談支援事業 【 P109 福祉相談対策費 】 【 社会福祉課 】	5,330	5,086	4,359	+16.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>地域共生社会の実現に向け、様々な課題を抱える人の相談を、属性・世代・内容を問わず、包括的な支援体制により受け止め、制度の狭間のニーズへ対応する体制づくりのため、地域福祉の中核となる館山市社会福祉協議会へ事業委託を行った。</p> <p>[ 相談窓口実績 ] 65件 (分野別件数) 相談1件に対し複数分野の相談あり</p> <p>介 護 16件 障 害 8件 子ども・子育て 0件 生活困窮 5件 権利擁護 8件 ひきこもり 4件 住まい 9件 就 労 2件 その他 13件</p> <p>[ アウトリーチによる継続的支援の取組 ] 市内4箇所の郵便局と連携し、相談ブースを設置。計20回開催し13件の相談あり</p> <p>[ 参加支援の取組 ] 「つながりはじめ」として同じ問題、興味を持つ市民が集まり、つながる場を創設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エンディングノート作成を通じ、今を自分らしく生きるための講座開催</li> <li>・ おとなの発達障害について考える講座開催</li> <li>・ 遺言、年金、認知症などに備えるための制度に関する講座開催</li> </ul>
3 民生費	生活困窮者自立支援事業 【 P109 生活困窮者自立支援費 】 【 社会福祉課 】	18,566	18,258	17,371	+5.1%	<p>生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、包括的かつ継続的な相談、家計改善の相談や就労支援等に加え、該当者には住居確保給付金を支給することで、生活保護に至る前の段階での自立促進を図った。</p> <p>1 自立相談支援事業委託料 16,754千円 [ 委託先 ] 社会福祉法人館山市社会福祉協議会 自立相談支援員当人件費(3名分)、諸経費等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立相談支援事業 新規相談件数 92件 (うち、就労支援件数:11件、新規就労件数:4件)</li> <li>・ 家計改善支援事業 3件</li> </ul> <p>2 住居確保給付金 612千円(4世帯 6件)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	障害福祉給付事業 【 P111 障害手当費 】 【 P113 障害日常生活支援費 】 【 社会福祉課 】	31,249	28,315	29,084	2.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>障害者等に各種手当等を給付することにより、障害者等の福祉の増進を図った。</p> <p>[ 事業内容 ]</p> <p>1 特別障害者手当 18,351千円(支給者数57人) 精神又は身体に著しい重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態に有る在宅の20歳以上の者に手当を支給した。</p> <p>2 障害児福祉手当 3,833千円(支給者数22人) 精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時介護を必要とする状態に有る在宅の20歳未満の者に手当を支給した。</p> <p>3 重度障害者等福祉手当 4,844千円(支給者数47人) 重度知的障害者又はその養育者に対し、障害ゆえに生ずる負担を軽減するために手当を支給した。</p> <p>4 福祉タクシー利用助成金 1,287千円(助成者数131人) 重度の心身障害者(児)がタクシーを利用した場合に、社会参加の促進を図るため料金の一部を助成した。</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	自立支援等給付事業 【 P111 障害自立支援給付費 】 【 社会福祉課 】	1,466,976	1,385,571	1,358,595	+2.0%	<p style="text-align: center;">印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>障害者等の状況を踏まえ、適切な介護支援や身体機能及び生活能力向上に必要な訓練等を行うことにより、地域生活を営むための支援を行った。</p> <p>[ 主な事業内容 ]</p> <p>1 障害介護給付費 1,146,658千円(給付者数1,083名)            障害者総合支援法に基づく介護給付費・訓練等給付費・サービス利用計画作成費等、障害者等が利用したサービスについて、費用の一部を公費により負担した。</p> <p>2 障害児通所等給付費 142,395千円(給付者数355名)            児童福祉法に基づく障害児通所支援として、児童等発達支援や放課後等デイサービス等、利用したサービスについて、費用の一部を公費により負担した。</p> <p>3 自立支援医療費(更生医療) 55,484千円(給付者数106名)            18歳以上の身体障害者手帳所持者を対象に、一般治療で既に治癒した障害の軽減や進行の防止、機能の回復のために行う治療(手術等)に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>4 自立支援医療費(育成医療) 656千円(給付者数3名)            身体に障害のある児童又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童がその障害を除去・軽減する効果が期待できる治療(手術等)に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>5 身体障害者補装具交付扶助費 6,012千円(支給者数58名)            身体障害者(児)の日常生活の能力向上や社会参加を促進するため、車椅子、補聴器などの補装具の購入・修理にかかる費用を支給した。</p> <p>6 療養介護医療費 3,185千円(給付者数3名)            医療と常時介護を必要とする人に、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>障害介護給付費が増加したことによる増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	心身障害者(児)医療費給付扶助費 【 P113 障害医療給付費 】 【 社会福祉課 】	116,048	103,354	108,976	5.2%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>心身障害者(児)医療費給付扶助費 103,354千円 心身障害者(児)に対し心身障害者医療費を支給し、その生活の安定と福祉の増進を図った。</p> <p>重度障害者：現物給付 自己負担：通院1回300円、入院1日300円、調剤 無料 市民税所得割非課税世帯は無料 レセプト件数 17,342件</p> <p>中軽度障害者：償還払い 自己負担：通院1回600円、入院1日600円、調剤1回600円 領収書件数 7,149件</p> <p>支給対象者の減少による</p>
3 民生費	自立支援関連事業 【 P113 障害施設支援費 】 【 P113 障害日常生活支援費 】 【 社会福祉課 】	41,911	35,662	33,777	+5.6%	<p>障害者総合支援法に基づく福祉サービスを補完する事業を実施することにより、障害者等の日常生活における自立の促進を図った。</p> <p>[ 主な事業内容 ]</p> <p>1 障害者グループホーム等運営費補助金 20,781千円(補助事業所数24カ所) 障害者の地域生活移行を促進するため、共同生活援助事業所の運営に要する経費の一部に対し補助を行った。</p> <p>2 強度行動障害支援事業補助金 1,318千円(補助事業者数1カ所) 強度行動障害者及びその家族の福祉の推進に資するため、指定障害者支援施設に対し、対象経費の一部を補助した。</p> <p>3 障害者グループホーム等入居者家賃助成費 8,325千円(助成者数78名) 障害者の地域生活移行を促進するため、共同生活援助事業所・知的障害者等生活ホーム事業所に支払った家賃の一部を助成した。</p> <p>4 児童デイサービス利用助成費 5,238千円(助成者数134名) 障害児の自立支援と親の子育て支援のため、障害児の早期の生活訓練を行うサービス利用者の自己負担分について助成した。</p> <p>強度行動障害支援事業補助金を申請する事業者があったことによる増 また、障害者グループホーム等運営費補助金において、入居者が増えたことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	地域生活支援事業 【 P113 障害施設支援費 】 【 P113 障害地域生活支援費 】 【 社会福祉課 】	37,723	30,841	31,728	2.8%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>相談事業や日常生活用具の給付、移動支援事業等を実施することにより、障害者等の自立した社会生活を支援した。</p> <p>[ 事業内容 ]</p> <p>1 地域活動支援センター運営費補助金 4,083千円(補助事業所数1ヵ所)                      障害者に対して、創作的活動や生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進等の便宜を供与する基礎的事業に併せて、地域において雇用及び就労が困難な障害者に対して通所により生活訓練、作業訓練等を実施する事業者に対し助成を行い、地域移行の推進を図った。</p> <p>2 地域生活支援センター委託料 7,870千円                      障害者等に対し、創作的活動又は生産的活動の機会の提供や社会との交流促進、相談支援などを行い、障害者の自立支援事業を実施した。</p> <p>3 身体障害者入浴サービス委託料 2,344千円(利用者数4名)                      居宅における入浴が困難な寝たきりの身体障害者に対し、保健衛生及び在宅福祉の向上を図るため、入浴援護事業を実施した。</p> <p>4 心身障害者(児)日常生活用具給付扶助費 12,965千円(給付者数123名)                      在宅の心身障害者及び難病患者等の生活の自立を促すため、頭部保護帽やストマ装具など、日常生活用具の給付又は貸与を行った。</p> <p>5 地域生活支援事業給付費 2,227千円(給付者数32名)                      障害者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、移動支援事業(屋外での移動が困難な障害者等への外出支援)、日中一時支援事業(障害者等の日中の活動の場を確保することによる障害者等の家族への就労支援など)、意思疎通支援者派遣事業(聴覚障害者等のコミュニケーション支援)などの事業を実施した。</p>
3 民生費	障害福祉サービス事業所等感染防止対策支援補助金 【 P113 新型コロナウイルス 対策費 】 【 社会福祉課 】	11,000	4,188	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、障害福祉サービス事業所等を支援するため、感染症対策物品購入費用の一部を補助した。</p> <p>[ 補助金額 ] 上限額100千円 / 1事業者当たり                      [ 補助件数 ] 35件</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	国民健康保険特別会計繰出金  【 P115 国民健康保険 特別会計繰出金 】  【 市民課 】	430,864	422,956	431,062	1.9%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険特別会計に支出した。</p> <p>1 職員給与費等繰出金(事務に係る職員給与費等に対する繰出金) 73,267千円 2 保険基盤安定繰出金(国民健康保険税の軽減額等に対する繰出金) 288,709千円 3 財政安定化支援事業繰出金 55,122千円 (低所得者層や高齢者が多い地域の負担軽減のための繰出金) 4 出産育児一時金繰出金(出産育児一時金に対する繰出金) 3,920千円 5 未就学児均等割保険税繰出金 1,938千円 (未就学児に係る均等割保険税減額に対する繰出金)</p> <p>財政安定化支援事業繰出金及び出産育児一時金繰出金の減</p>
3 民生費	新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金支給事業  【 P115 新型コロナウイルス 感染症生活困窮者 自立支援金支給費 】  【 社会福祉課 】	3,275	1,873	2,637	29.0%	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、社会福祉協議会が実施する緊急小口資金及び総合支援資金の貸付を利用した者で、条件を満たす者に対して「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給した。</p> <p>[支給額(月額)] 単身世帯：6万円、2人世帯：8万円、3人以上世帯：10万円 支給額：1,120千円(単身：7世帯、2人：0世帯、3人以上：1世帯 …計8世帯(のべ数))</p>
3 民生費	住民税非課税世帯等に対する臨時 特別給付金  【 P115 住民税非課税世帯等 に対する臨時特別 給付金費 】  【 社会福祉課 】	81,326	65,575	0	皆増	<p>国による「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」に伴い、令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給を行った。</p> <p>[給付対象世帯] 令和4年6月1日において館山市に住居登録があり、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、の世帯と同様の事情にあると認められる世帯 とも令和3年度住民税非課税世帯臨時特別給付金受給世帯は除く</p> <p>[給付額] 1世帯あたり100千円 [給付世帯数] 640世帯 10世帯</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金  【 P115 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金費 (繰越明許費) 】  【 社会福祉課 】	198,420	53,044	587,638	91.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>国による「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に伴い、令和3年度住民税均等割非課税世帯等に対し臨時特別給付金の支給を行った。</p> <p>[ 給付対象世帯 ] 令和3年12月10日において館山市に住民登録があり、世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、 の世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>[ 給 付 額 ] 1世帯あたり100千円 [ 給付世帯数 ] 489世帯 13世帯 (令和3年度分 5,868世帯 7世帯)</p> <p>令和3年度からの繰越事業のための減</p>
3 民生費	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金  【 P117 電力・ガス・食料品等物価高騰緊急支援給付金費 】  【 社会福祉課 】	370,688	315,279	0	皆増	<p>国による電力・ガス・食料品等の価格高騰に対する支援として、住民税非課税世帯等に対する緊急支援給付金の支給を行った。</p> <p>[ 給付対象世帯 ] 令和4年10月1日において館山市に住民登録があり、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯 価格高騰の影響を受けて家計が急変し、 の世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>[ 給 付 額 ] 1世帯あたり50千円 [ 給付世帯数 ] 6,234世帯 23世帯</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
3 民生費	高齢者生活支援事業  【 P119 日常生活支援費 】  【 高齢者福祉課 】	8,797	7,232	8,470	14.6%	<p>高齢者が在宅で自立した生活を過ごすことができるように、緊急通報装置貸与、ショートステイ事業、軽度生活援助事業等を実施し、その生活を支援した。また、中核機関設置運営のための負担金を支出し、高齢者等の権利擁護推進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急通報装置貸与 100件 電信料 752千円</li> <li>・ ショートステイ事業 7件 委託料 3,209千円</li> <li>・ 緊急ショートステイ事業 5件 委託料 180千円</li> <li>・ 権利擁護推進センター 負担金 2,926千円</li> <li>・ 軽度生活援助事業 外 19件 助成金 140千円</li> <li>・ 高齢者日常生活用具 扶助費 25千円</li> </ul> <p>ショートステイ事業の日数の減による</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	老人措置事業 【 P119 高齢者措置費 】 【 高齢者福祉課 】	110,072	106,325	104,181	+2.1%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>おおむね65歳以上の高齢者を対象に、必要に応じて養護老人ホーム又は特別養護老人ホームへ入所措置し、高齢者の福祉向上を図った。</p> <p>1 老人ホーム入所措置扶助費 99,374千円 外 養護老人ホーム入所措置者数 48名(4施設) 令和4年度末現在</p> <p>2 権利擁護措置費 6,951千円 特別養護老人ホーム入所措置者数 14名(1施設) 令和4年度末現在</p> <p>老人ホーム入所措置扶助費の増による</p>
3 民生費	高齢者福祉団体補助事業 【 P119 福祉団体補助費 】 【 高齢者福祉課 】	11,030	10,328	10,248	+0.8%	<p>関係団体の運営や事業を支援することにより、高齢者の福祉向上を図った。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年度は中止した老人クラブの運動会や健康講演会を再開した。</p> <p>1 老人クラブ補助金 2,356千円 単位老人クラブ補助金 2,092千円 [補助件数] 39クラブ (平均補助額 54千円) [補助概要] 均等割：1クラブ当たり 3,100円/月 人数割：会員1名当たり 200円 (他 市老連加入クラブ加算 団体加算：1クラブ当たり7,400円 会員加算：会員1名当たり 170円) 館山市老人クラブ連合会補助金 264千円</p> <p>2 館山市シルバー人材センター補助金 6,650千円 [補助対象] 就業機会確保提供事業に対する補助</p> <p>3 地域福祉事業活動費補助金 933千円 [補助対象] 館山市社会福祉協議会 [補助事業] 地域ボランティア活動の推進と見守りネットワークの整備 ふれあい・いきいきサロンへの支援 外</p>
3 民生費	介護サービス事業所等感染防止 対策支援補助金 【 P119 新型コロナウイルス 対策費 】 【 高齢者福祉課 】	15,000	8,436	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、介護サービス事業所等を支援するため、1事業所あたり10万円を上限として、感染症対策物品購入費用の一部を補助する。</p> <p>[補助対象] 市内介護保険サービス事業所・高齢者施設 [補助件数] 90事業所 8,436千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	老人福祉センター運営事業 【 P119 老人福祉センター 運営費 】 【 高齢者福祉課 】	17,809	16,889	18,338	7.9%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>高齢者に対し、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等のための便宜を総合的に供与することを目的に老人福祉センターを運営した。 『第3次館山市行財政改革方針』に定めた「民間委託の推進」実行のため、老人福祉センター(湊・出野尾)について指定管理者制度を導入し、市営プール施設(25m温水・50m)と併せて一体的・効率的な管理運営を行い、市民サービスの向上を図った。</p> <p>[指定管理者] 特定非営利活動法人つくばアクアライフ研究所 [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5カ年) [利用実績] 湊地区老人福祉センター 6,270人 出野尾老人福祉センター 3,499人</p> <p>施設修繕料の減による</p>
3 民生費	介護保険特別会計繰出金 【 P121 介護保険特別会計 繰出金 】 【 高齢者福祉課 】	1,037,289	1,037,289	1,003,605	+3.4%	<p>介護保険事業の安定的な運営を図るため、介護保険特別会計に支出した。</p> <p>1 介護給付費繰出金(介護保険財政の市負担分12.5%) 704,268千円 2 職員給与費等繰出金(事務に係る職員給与費等に対する繰出金) 107,918千円 3 事務費繰出金(要介護認定事務費に対する繰出金) 81,156千円 4 介護予防・日常生活支援総合事業費繰出金(総合事業費に対する繰出金) 39,162千円 5 包括的支援事業費等繰出金(包括的支援事業費等に対する繰出金) 23,083千円 6 低所得者保険料軽減繰出金(低所得者の保険料軽減に対する繰出金) 81,702千円</p> <p>事務費繰出金の増加などによる繰出金の増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明																								
3 民生費	高齢者保健福祉計画策定事業 【 P121 介護保険総務費 】 【 高齢者福祉課 】	4,436	4,213	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>老人福祉法及び介護保険法に基づき、第10期高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画を策定するため、市民や事業者に対するアンケート調査を実施した。</p> <p>[令和4年度事業] アンケート調査実施 4,213千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>発送件数</th> <th>回収件数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (第1号被保険者(要介護認定者除く))</td> <td>3,000件</td> <td>2,365件</td> <td>78.8%</td> </tr> <tr> <td>2 在宅介護実態調査 (要介護認定者(在宅生活者))</td> <td>1,500件</td> <td>700件</td> <td>46.7%</td> </tr> <tr> <td>3 在宅生活改善調査 (市内居宅介護支援事業所等)</td> <td>28件</td> <td>12件</td> <td>42.9%</td> </tr> <tr> <td>4 居所変更事態調査 (市内施設・居住系サービス事業所)</td> <td>29件</td> <td>20件</td> <td>69.0%</td> </tr> <tr> <td>5 介護人材実態調査 (市内介護保険サービス提供事業者等)</td> <td>91件</td> <td>49件</td> <td>53.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>[令和5年度事業] 計画策定業務 3,817千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>		発送件数	回収件数	回収率	1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (第1号被保険者(要介護認定者除く))	3,000件	2,365件	78.8%	2 在宅介護実態調査 (要介護認定者(在宅生活者))	1,500件	700件	46.7%	3 在宅生活改善調査 (市内居宅介護支援事業所等)	28件	12件	42.9%	4 居所変更事態調査 (市内施設・居住系サービス事業所)	29件	20件	69.0%	5 介護人材実態調査 (市内介護保険サービス提供事業者等)	91件	49件	53.8%
	発送件数	回収件数	回収率																											
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (第1号被保険者(要介護認定者除く))	3,000件	2,365件	78.8%																											
2 在宅介護実態調査 (要介護認定者(在宅生活者))	1,500件	700件	46.7%																											
3 在宅生活改善調査 (市内居宅介護支援事業所等)	28件	12件	42.9%																											
4 居所変更事態調査 (市内施設・居住系サービス事業所)	29件	20件	69.0%																											
5 介護人材実態調査 (市内介護保険サービス提供事業者等)	91件	49件	53.8%																											
3 民生費	介護施設等整備事業補助金 【 P121 介護保険総務費 】 【 高齢者福祉課 】	15,102	15,102	0	皆増	<p>県の介護施設等整備事業交付金を活用し、地域密着型介護サービス事業所の開設準備に必要な経費(備品購入費・広告宣伝費等)の補助を行った。</p> <p>・ 介護施設等整備事業補助金 15,102千円</p> <p>[対象事業所] 愛の家グループホーム館山亀ヶ原式番館 (認知症対応型共同生活介護事業所 定員：18名)</p> <p>[補助額] 15,102千円</p>																								
3 民生費	介護職員資格取得費助成事業 【 P121 介護人材確保対策費 】 【 高齢者福祉課 】	1,300	1,043	906	+15.1%	<p>介護職員初任者研修・実務者研修修了後6カ月以内に市内の介護事業所に就労した者等に対し、介護資格の取得等に係る費用の一部を助成し、介護における人材確保とキャリアアップを図った。</p> <p>・ 介護職員初任者研修 120千円(4名分) ・ 介護福祉士実務者研修 923千円(14名分)</p>																								

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	後期高齢者医療特別会計繰出金 【 P121 後期高齢者医療 特別会計繰出金 】 【 市民課 】	207,252	197,749	192,319	+2.8%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、後期高齢者医療特別会計に支出した。</p> <p>1 保険基盤安定繰出金(後期高齢者医療保険料の軽減額等に対する繰出金) 170,759千円 2 事務費繰出金(事務に係る職員給与費等に対する繰出金) 26,990千円</p> <p>被保険者数の増に伴う繰出金の増</p>
3 民生費	後期高齢者医療負担金支払事務 【 P121 後期高齢者医療 広域連合負担金 】 【 市民課 】	676,685	675,348	682,116	1.0%	<p>1 千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 20,799千円 後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。</p> <p>2 後期高齢者医療療養給付費負担金現年度分 654,549千円 後期高齢者医療療養給付費の市負担分(12分の1)として、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。</p> <p>後期高齢者医療療養給付費負担金の減</p>
3 民生費	短期人間ドック補助事業 【 P121 後期高齢者医療 人間ドック助成費 】 【 市民課 】	1,480	1,480	1,040	+42.3%	<p>疾病の早期発見、早期治療のため後期高齢者医療被保険者を対象に、人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割(限度額20千円)を補助し、被保険者の健康増進を図った。</p> <p>・ 人間ドック補助： 74件 1,480千円</p> <p>被保険者数の増に伴う補助金の増</p>
3 民生費	学童クラブ運営事業 【 P123 学童クラブ運営費 】 【 こども課 】	91,800	91,800	91,800	0.0%	<p>保護者の子育て支援と就労等の両立支援や児童の健全育成を図るため、7カ所の学童クラブの運営を民間事業者へ委託した。また、夏休み長期休業の利用ニーズに応えるため、北条学童クラブ第3学童クラブを1カ所増設し利用定員の増を図った。</p> <p>[委託事業者] 株式会社アンフィニ [公設学童クラブ] 船形・那古・北条・館山・豊房・館野・九重 [対象児童] 小学校6年生まで [利用児童数] 令和2年度 361人 夏季休業利用児童数21人 令和3年度 361人 夏季休業利用児童数47人 令和4年度 365人 夏季休業利用児童数45人 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により夏季休業期間短縮あり</p> <p>・ 放課後児童健全育成事業委託料 91,800千円(夏季休業期間の委託料を含む。)</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	学童保育補助事業 【 P123 学童クラブ運営費 】 【 こども課 】	1,000	1,000	1,000	0.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>留守家庭児童の居場所確保及び児童の健全育成を図るため、学童保育を実施する民設学童クラブに対して運営費の補助等を行った。</p> <p>[ 民設学童クラブ ] 神戸学童クラブ [ 利用児童数 ] 令和4年度42人</p> <p>・ 放課後児童健全育成事業補助金 1,000千円</p>
3 民生費	放課後児童支援員等処遇改善事業 【 P123 学童クラブ運営費 】 【 P123 学童クラブ運営費 (繰越明許費) 】 【 こども課 】	5,598	5,359	860	+523.1%	<p>新型コロナウイルス感染症への対応の最前線で働く「学童クラブ支援員等」の処遇改善事業を、令和3年度に引き続き実施した。</p> <p>・ 放課後児童健全育成事業委託料(公設学童クラブ) 5,095千円 ・ 放課後児童健全育成事業補助金(民設学童クラブ) 264千円</p> <p>[ 対象施設 ] 公設学童クラブ7施設(船形、那古、北条、館山、豊房、館野、九重) 民設学童クラブ1施設(神戸) [ 対象職員 ] 学童クラブに勤務する職員(支援員、補助員等) [ 処遇改善額 ] 賃金3%程度(月額9千円) 予算現額には、令和3年度からの繰越分2,799千円を含む</p> <p>令和3年度途中から実施した事業を通年実施したことによる増</p>
3 民生費	元気な広場運営事業 【 P125 元気な広場運営費 】 【 こども課 】	19,700	19,700	19,200	+2.6%	<p>就学前の乳幼児を持つ親と子及び妊婦が気軽に集い、子育て中の親子の交流や育児相談等を通じ、子育てへの不安解消や児童虐待防止の推進を図った。また、地域の子育て支援として「出張子育てひろば」や会員相互により子育て支援を行うファミリー・サポート・センター事業を行い、子育て支援の充実を図った。</p> <p>[ 指定管理者 ] 生活協同組合 コープみらい [ 指定期間 ] 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5カ年) [ 利用状況 ] 元気な広場(出張子育てひろば含) ファミリー・サポート・センター 令和2年度 延7,953人 令和2年度 会員数506人 活動件数 75件 令和3年度 延11,785人 令和3年度 会員数513人 活動件数 71件 令和4年度 延17,141人 令和4年度 会員数538人 活動件数 96件</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、元気な広場の利用人数を常時制限した。</p> <p>・ 元気な広場運営委託料 19,700千円</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	元気な広場屋内床改修事業 【 P125 元気な広場運営費 】 【 こども課 】	5,060	4,851	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>親子の遊びと交流の場である元気な広場について、屋内床を改修し、施設の適正管理及び長寿命化を図った。</p> <p>[ 工事概要 ] クッションフロア全面張替え改修工事 4,851千円 [ 施工場所 ] 元気な広場ふれあいサロン 335.2㎡</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
3 民生費	元気な広場排水設備整備事業 【 P125 元気な広場運営費 】 【 こども課 】	1,408	1,364	0	皆増	<p>親子の遊びと交流の場である元気な広場について、汚水槽のポンプ制御盤及びポンプの交換を行った。</p> <p>[ 工事概要 ] 館山市元気な広場排水原水槽設備修理工事 1,364千円 [ 施工場所 ] 元気な広場</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
3 民生費	子育てサービス利用者支援事業 【 P125 子育て支援対策費 】 【 こども課 】	4,851	4,700	4,712	0.3%	<p>利用者支援員「子育てコンシェルジュ」を配置し、子育てサービスを利用しやすい環境整備やきめ細やかな利用者ニーズへの対応を行った。</p> <p>[ 配置場所 ] こども課窓口 外 [ 配置時間 ] 平日 8時30分～17時15分 [ 配置人数 ] 2人 [ 相談対応件数 ] 1,101件 [ 相談内容 ] 子育て257件 保育園等724件 学童178件 一時預かり45件 重複あり</p>
3 民生費	病児・病後児保育事業 【 P125 子育て支援対策費 】 【 こども課 】	6,724	4,958	6,724	26.3%	<p>病気の治療中又は病気の回復期にあたる児童を集団保育及び保護者による保育が困難な場合に一時的に預かり、保護者の子育てと就労等の両立の支援を行った。</p> <p>[ 受入施設 ] 亀田ファミリークリニック館山 (亀田病児・病後児保育室たてやま) [ 利用状況 ] 令和2年度 利用者数 延252人 令和3年度 利用者数 延211人 令和4年度 利用者数 延192人</p> <p>・ 病児・病後児保育委託料 4,948千円 ・ 病児・病後児保育事業損害賠償責任保険料 10千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	家庭児童相談体制強化事業 【 P125 家庭児童相談費 】 【 こども課 】	6,331	5,478	6,286	12.9%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>家庭相談員、子ども家庭支援員を配置し、児童虐待などにかかる相談体制の強化を図った。</p> <p>1 家庭相談員(2名：3日又は2日/週) 1,426千円 育児やしつけ、養育の悩み、児童虐待の相談を受け、問題解決のサポートを行った。</p> <p>2 子ども家庭支援員(2名：5日又は3日/週) 4,052千円 相談対応のほか、関係機関との調整など児童虐待にかかる専門的な機能を担った。</p>
3 民生費	支援対象児童等見守り強化事業 【 P125 家庭児童相談費 】 【 こども課 】	5,723	4,446	689	+545.3%	<p>児童虐待のリスクの高まりから、要保護児童対策地域協議会を中心に把握する支援ニーズの高い児童を対象に見守り強化事業を実施し、虐待の未然防止を図った。</p> <p>[委託事業者] NPO法人 子ども家庭支援センター オレンジ [主な事業内容] 子どもの状況把握、食事の提供、学習・相談支援など [利用実績] 令和4年度 延べ1,419人 (令和4年4月～令和5年3月までの12カ月実績)</p> <p>令和4年1月から事業開始し、令和3年度決算額は3か月分のため</p>
3 民生費	学童クラブ登降所管理システム導入事業 【 P125 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	1,815	1,815	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、学童クラブの利用環境の整備や業務の効率化を図るため、登降所の管理システムを導入しデジタル化を推進した。</p> <p>[設置場所] 公設学童クラブ(船形・那古・北条・館山・豊房・館野・九重)</p> <p>・ 学童クラブ登降所管理システム導入委託料 1,815千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
3 民生費	子育て施設感染症対策費 【 P125 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	12,397	10,902	19,514	44.1%	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、子育て施設における設備改修や衛生用品等を購入し、園内での感染防止対策を図った。</p> <p>公立保育所・公立こども園・学童クラブ感染症対策</p> <p>1 消耗品費(衛生・消毒用品等) 635千円 2 設備改修(衛生対策費(手洗い器自動水栓化)) 9,334千円 3 備品購入(衛生用品, 感染防止対策関連費) 933千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を概ね実施したことによる減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																											
3 民生費	児童手当費 【 P127 児童手当費 】 【 社会福祉課 】	455,776	443,912	473,103	6.2%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>児童の健全な育成を社会全体で応援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給し、子育てに係る経済的な負担を軽減した。</p> <p>[ 手当額(月額) ]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 児童手当</td> <td>3歳未満</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3歳以上小学校修了前 (第1・2子)</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(第3子以降)</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学生</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>2 特例給付</td> <td></td> <td>5千円</td> </tr> </table> <p>[ 給付額 ]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 児童手当</td> <td>給付額 : 437,275千円</td> <td>2 特例給付</td> <td>給付額 : 6,435千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>給付者数 : 1,989人</td> <td></td> <td>給付者数 : 53人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象児童数 : 3,250人</td> <td></td> <td>対象児童数 : 79人</td> </tr> </table> <p>支給対象者の減少による減額及び、令和4年6月分より所得上限限度額が適用されたことにより、基準を上回った受給者が支給対象外となったため</p>	1 児童手当	3歳未満	15千円		3歳以上小学校修了前 (第1・2子)	10千円		(第3子以降)	15千円		中学生	10千円	2 特例給付		5千円	1 児童手当	給付額 : 437,275千円	2 特例給付	給付額 : 6,435千円		給付者数 : 1,989人		給付者数 : 53人		対象児童数 : 3,250人		対象児童数 : 79人
1 児童手当	3歳未満	15千円																															
	3歳以上小学校修了前 (第1・2子)	10千円																															
	(第3子以降)	15千円																															
	中学生	10千円																															
2 特例給付		5千円																															
1 児童手当	給付額 : 437,275千円	2 特例給付	給付額 : 6,435千円																														
	給付者数 : 1,989人		給付者数 : 53人																														
	対象児童数 : 3,250人		対象児童数 : 79人																														
3 民生費	児童扶養手当費 【 P127 児童扶養手当費 】 【 社会福祉課 】	150,019	144,234	145,966	1.2%	<p>児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し、その生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。</p> <p>[ 手当額(月額) ]</p> <p>第1子43,070円~10,160円 第2子10,170円~5,090円 第3子6,100円~3,050円</p> <p>[ 給付額 ] 144,144千円(給付者数:338人、給付対象児童数:491人)</p> <p>手当月額の減及び受給資格者の減少による支給額の減</p>																											

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
3 民生費	子ども医療費給付金 【 P127 子ども医療費助成金 】 【 社会福祉課 】	102,445	96,633	85,134	+13.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>子どもの健やかな成長と、子どもの医療費に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため、子どもの保険診療に係る患者負担額を対象として助成を行った。</p> <p>[ 助成対象 ] 中学校3年生まで(入院・通院・調剤) [ 保護者負担額 ] 入院1日につき300円、通院1回につき300円、調剤は無料 市民税所得割非課税世帯は無料 [ 助成実績 ] 給付額：96,633千円 給付者数：4,371人 対象児童数：4,436人</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行がピークを過ぎ、病院等への受診控えが解消されたことなどによる増</p>
3 民生費	母子・父子自立支援給付金 【 P127 ひとり親家庭等支援費 】 【 社会福祉課 】	2,951	2,061	1,717	+20.0%	<p>母子家庭の母(父子家庭の父)の就業等を支援し、家庭の自立の促進を図った。</p> <p>1 自立支援教育訓練給付金 0円(支給申請0名) 2 高等職業訓練促進給付金 2,061千円 (支給人数2名 看護師、公認心理士資格取得予定)</p> <p>助成対象者の申請減による</p>
3 民生費	ひとり親家庭等医療費等助成事業 【 P127 ひとり親家庭等支援費 】 【 社会福祉課 】	23,291	21,402	20,970	+2.1%	<p>ひとり親家庭の保護者及び児童に医療費等を助成し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。県の制度改正に伴い、令和2年11月診療分より現物給付化及び自己負担額の見直しを実施した。</p> <p>[ 助成額 ] 1 令和2年10月診療分までの助成額 通院：1カ月あたり、1医療機関で自己負担額 1千円を超えた額 調剤：1カ月あたり、1薬局で自己負担額 1千円を超えた額 入院：入院時食事療養費及び生活療養費を除く保険診療分の自己負担額 2 令和2年11月診療分以降の助成額 自己負担分が、入院1日及び通院1回につき300円を超えた額、調剤は自己負担分の全額を助成 市民税所得割非課税世帯は、入院、通院ともに自己負担分の全額を助成 [ 助成対象者数 ] 700人</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	私立保育所運営支援費 【 P127 私立保育所運営支援費 】 【 こども課 】	309,168	296,177	301,640	△1.8%	<p>◆印は、金額の主な増減理由（対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象）</p> <p>市内外の私立保育園及び市外の私立保育所等における運営費の一部を負担することで、保育の推進及び子育て環境の充実に図った。</p> <p>1 私立保育園運営委託料 269,515千円 [委託先] 私立保育園（市内4園，南房総市3園） 延べ2,302人</p> <p>2 施設型給付費負担金 5,181千円 [委託先] 私立こども園（南房総市1園，鴨川市1園） 延べ62人</p> <p>3 保育所運営費補助金 21,481千円 補助対象 対象保育園 補助額 ① 保育士配置改善分 聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ 12,301千円 ② 保育士処遇改善分 聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ、子育て 9,180千円</p> <p>◆ 利用者の減</p>
3 民生費	認可外保育所等運営支援費 【 P129 認可外保育所等 運営支援費 】 【 こども課 】	4,000	3,408	3,670	△7.1%	<p>幼児教育保育の無償化に伴い、認可外保育施設を利用した保護者の保育料を負担することで、保育の推進及び子育て環境の充実に図った。</p> <p>[対象施設] 認可外保育施設 8施設（静和保育園 外） [利用実人数] 39人</p>
3 民生費	私立保育所運営費補助金 【 P129 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	2,000	1,996	0	皆増	<p>私立保育所が行う新型コロナウイルス感染防止対策への支援を行い、園内での感染防止対策を図った。</p> <p>[補助対象] 市内私立保育所4園（アンデレ、教会、ユネスコ、子育て） [補助限度額] 1園当たり 500千円 [補助額] 1,996千円</p> <p>◆ 令和4年度新規事業による皆増</p>
3 民生費	こども園施設改修費 【 P133 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	2,046	1,958	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染防止対策として、こども園施設を改修し、園内での感染防止対策を図った。</p> <p>[工事概要] トイレ洋式化改修工事（衛生対策） [対象施設] 九重こども園（園児用2基 職員用1基）</p> <p>◆ 令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	子育て世帯への臨時特別給付金 【 P133 子育て世帯への 臨時特別給付金費 】 【 P133 子育て世帯への 臨時特別給付金費 (繰越明許費) 】 【 社会福祉課 】	9,000	8,932	528,190	98.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>令和3年度に閣議決定された「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴い、0～18歳までの児童を養育する子育て世帯に対して、給付金を支給した(ただし、児童を養育している主な生計維持者の所得が、児童手当にかかる所得制限限度額以上の場合は対象外)。 令和4年度については、国の要領改正に伴い、給付対象者の拡大や申請期限の延長によるものである。</p> <p>[ 給付対象 ] 0～18歳までの児童を養育する子育て世帯(一部、対象外あり) [ 給付額 ] 支給対象児童一人あたり100千円 [ 助成実績 ] 給付額：8,932千円 給付者数：69人 対象児童数：90人</p> <p>予算現額には、令和3年度からの繰越分3,000千円を含む</p> <p>令和3年度からの繰越し事業と、追加分の支給であることによる減</p>
3 民生費	子育て世帯生活支援特別給付金 【 P135 子育て世帯生活支援 特別給付金費 】 【 社会福祉課 】	50,030	41,650	46,350	10.1%	<p>国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴い、低所得のひとり親世帯、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対して、給付金を支給した。</p> <p>[ 給付対象 ] 低所得のひとり親世帯、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯 [ 給付額 ] 支給対象児童1人あたり50千円 [ 助成実績 ] 給付額：41,650千円 給付者数：551人 対象児童数：833人</p> <p>対象者の減少による支給額の減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
3 民生費	生活保護事業 【 P137 生活保護費 】 【 社会福祉課 】	1,051,923	1,020,797	1,023,316	0.2%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付と生活指導を行い、自立助長を図った。</p> <p>[支給額(世帯数・人数)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活扶助費 243,394千円(404世帯・463人) 1</li> <li>・住宅扶助費 152,501千円(393世帯・454人) 1</li> <li>・教育扶助費 604千円(4世帯・5人) 1</li> <li>・医療扶助費 591,081千円(469世帯・526人) 1</li> <li>・出産扶助費 0千円(0世帯・0人)</li> <li>・生業扶助費 1,109千円(7世帯・7人) 1</li> <li>・葬祭扶助費 34千円(1世帯・1人) 2</li> <li>・介護扶助費 27,761千円(134世帯・136人) 1</li> <li>・施設事務費 3,807千円(2世帯・2人) 2</li> <li>・就労自立給付金 364千円(8世帯・8人) 2</li> <li>・委託事務費 44千円(1世帯・1人) 2</li> <li>・進学準備給付金 100千円(1世帯・1人) 2</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">1 世帯数と人数は月平均 2 世帯数と人数は実数</p> <p>【生活保護世帯数・人数】 令和5年3月 517世帯・594人 令和4年3月 541世帯・620人 (24世帯・26人)</p> <p>受給者数の減少による扶助費の減</p>
3 民生費	被災住宅修繕緊急支援事業補助金 【 P137 災害救助費 (繰越明許費) 】 【 建築施設課 】	9,275	2,421	26,816	91.0%	<p>令和元年房総半島台風等により被災した住家のうち、罹災の程度が一部損壊の住家に対し、補助金による支援を行った。</p> <p>[支援対象] 住家の罹災の程度が一部損壊</p> <p>[支援金額]</p> <p>修繕緊急支援事業補助金 半壊・一部損壊 上限500千円(補助対象事業費の20%) 補助対象事業費 工事費 200千円以上 10件</p> <p>応急修理事業適用の場合は上限200千円(補助対象工事費1,500千円を超えた額の20%) 応急修理300千円+修繕緊急支援事業補助金200千円 上限500千円 補助対象事業費 工事費 1,500千円以上 2件</p> <p>負担割合 県8/10 市2/10</p> <p>前年度より対象者が少なかったことによる減</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	健康づくり推進事業 【 P139 健康づくり推進費 】 【 健康課 】	2,557	2,130	1,942	+9.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>保健推進員の保健推進活動(母子・栄養・高齢者)の充実を図り、地域に密着した健康づくりを推進するため、以下の活動を行った。また、保健推進員としてのスキルアップを図るため、研修会等を実施した。</p> <p>1 家庭訪問による問題点の発見及び行政との連絡調整 2 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨 3 食生活の改善に関する地区の自主活動促進</p> <p>・ 保健推進事業委託料 1,674千円 ・ 館山市保健推進協議会補助金 339千円 外</p>
4 衛生費	母子保健育児支援事業 【 P139 母子保健育児支援費 】 【 健康課 】	51,233	25,046	1,653	+1415.2%	<p>母子保健の推進及び安心した子育て生活のため、支援が必要な人に対するサポート事業を実施した。</p> <p>1 産後ケア事業委託料 904千円 産後、家族等の支援を受けられず、かつ、心身の不調や育児不安があり、特に支援を必要とする産婦への支援を行った。 [利用者数] 日帰り型 4名 宿泊型 8名 訪問型 1名</p> <p>2 未熟児養育医療給付費 365千円 未熟児の生命保護・健康増進のため、出生後の入院医療費の給付を行った。 [給付者数] 3名</p> <p>3 出産・子育て応援給付金 妊娠期から出産・子育てまで一貫した相談支援とともに、経済的支援として給付金を支給した。</p> <p>・ 令和4年4月～令和5年3月に妊娠届出をした妊婦(妊婦1人当たり5万円) 13,400千円 [支給件数] 268件 ・ 令和4年4月～令和5年3月に生まれた子どもの養育者(子ども1人当たり5万円) 8,650千円 [支給件数] 173件 外</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 23,976千円含む</p> <p>令和4年度から出産・子育て応援給付金事業が開始されたことに伴う増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	母子健康診査事業 【 P141 母子健康診査費 】 【 健康課 】	28,668	25,903	25,637	+1.0%	<p>安心して出産や子育てができるように、母子保健法に基づき、妊婦・乳児一般健康診査事業を実施した。</p> <p>1 妊婦・乳児一般健康診査委託料 21,991千円 2 新生児聴覚検査委託料 454千円 3 1歳6カ月児精密健康診査委託料 6千円 4 3歳児健康診査等委託料 98千円 外</p>
4 衛生費	安房郡市広域市町村圏事務組合保健衛生総務費負担金 【 P141 一部事務組合負担金 】 【 健康課 】	49,940	49,940	51,646	3.3%	<p>地域住民の生命と健康を守るため、安房郡市広域市町村圏事務組合が実施する救急医療に関する保健衛生総務費を負担し、救急医療体制の確保・充実に努めた。</p> <p>1 夜間急病診療事業 13,024千円 毎夜間（19時～22時）における急病患者の初期診療を行った。 [実績・件数] 903件（うち館山市分514件）</p> <p>2 病院群輪番制病院運営事業 32,223千円 救急医療体制の二次医療機関として、土曜午後（12時～17時）、日曜休日昼間（8時～17時）及び毎夜間（17時～翌朝8時）の病院群輪番制運営事業を行った。 [実績・件数] 7,771件（うち館山市分4,229件）</p> <p>3 在宅当番医制事業 914千円 国民の休日及び日曜日における一次医療機関として、在宅当番医制事業を行った。 [実績・件数] 248件（うち館山市分64件）</p> <p>4 安房地域医療センター救急センター建設事業等補助事業 3,779千円</p> <p>事業費及び実績件数に基づく負担割合の変化に伴う減</p>
4 衛生費	救急医療事業運営費補助金 【 P141 地域医療体制推進費 】 【 健康課 】	62,709	62,709	60,641	+3.4%	<p>救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療を担う救急告示病院に対し、救急医療事業運営費の補助を行った。</p> <p>[補助対象及び補助額] 社会福祉法人太陽会 62,709千円</p> <p>基準額の変更に伴う増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																					
4 衛生費	コミュニティ医療推進活動支援補助金 【 P141 地域医療体制推進費 】 【 健康課 】	5,547	5,547	50,573	89.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>地域の健康や医療体制の充実強化を図るため、ふるさと納税寄付金を原資としたコミュニティ医療推進基金を活用し、地域医療団体が実施するコミュニティ医療推進活動を支援した。</p> <p>[ 補助対象 ] 社会福祉法人太陽会 [ 補助事業 ] 安房医療福祉専門学校における看護師養成に対する支援 5,021千円 (コミュニティ医療推進基金充当) 安房医療福祉専門学校学生寮など看護学生の修学環境向上への支援 526千円</p> <p>原資となるふるさと納税寄附金の減</p>																					
4 衛生費	医療等事業継続応援給付金 【 P143 新型コロナウイルス 対策費 】 【 健康課 】	39,100	31,050	0	皆増	<p>市民の健康の維持増進のために継続的かつ安定的なサービスの提供が求められる医療等サービス事業所に対し、コロナ禍における事業継続の安定確保を図るため、事業運営に対する支援を行った。</p> <p>[ 補助対象及び補助額 ]</p> <table border="0"> <tr><td>病院</td><td>5件</td><td>10,800千円</td></tr> <tr><td>有床診療所</td><td>5件</td><td>2,900千円</td></tr> <tr><td>無床診療所</td><td>29件</td><td>5,800千円</td></tr> <tr><td>有床歯科診療所</td><td>1件</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>無床歯科診療所</td><td>21件</td><td>4,200千円</td></tr> <tr><td>薬局</td><td>29件</td><td>5,800千円</td></tr> <tr><td>あん摩、はり、灸</td><td>21件</td><td>1,050千円</td></tr> </table> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>	病院	5件	10,800千円	有床診療所	5件	2,900千円	無床診療所	29件	5,800千円	有床歯科診療所	1件	500千円	無床歯科診療所	21件	4,200千円	薬局	29件	5,800千円	あん摩、はり、灸	21件	1,050千円
病院	5件	10,800千円																									
有床診療所	5件	2,900千円																									
無床診療所	29件	5,800千円																									
有床歯科診療所	1件	500千円																									
無床歯科診療所	21件	4,200千円																									
薬局	29件	5,800千円																									
あん摩、はり、灸	21件	1,050千円																									
4 衛生費	新型コロナウイルス感染症対応医療機関支援給付金 【 P143 新型コロナウイルス 対策費 】 【 健康課 】	30,933	27,813	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症に対応するための特別な役割を担う医療機関に対し、事業継続の安定確保を図るため、前年同月に比べて増加した電気料金相当額を交付した。</p> <p>[ 補助対象及び補助額 ]</p> <table border="0"> <tr><td>発熱外来指定医療機関</td><td>10件</td><td>11,814千円</td></tr> <tr><td>入院受入医療機関</td><td>2件</td><td>2,360千円</td></tr> <tr><td>後方支援医療機関</td><td>3件</td><td>2,400千円</td></tr> <tr><td>地域外来・検査センター</td><td>1件</td><td>11,239千円</td></tr> </table> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>	発熱外来指定医療機関	10件	11,814千円	入院受入医療機関	2件	2,360千円	後方支援医療機関	3件	2,400千円	地域外来・検査センター	1件	11,239千円									
発熱外来指定医療機関	10件	11,814千円																									
入院受入医療機関	2件	2,360千円																									
後方支援医療機関	3件	2,400千円																									
地域外来・検査センター	1件	11,239千円																									

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																																																																																
						印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)																																																																																
4 衛生費	生活習慣病等予防対策事業  【 P143 健康診査費 】 【 P143 がん検診費 】 【 P143 歯周病検診費 】  【 健康課 】	50,627	45,873	42,771	+7.3%	生活習慣病、結核及びがん等の早期発見・治療のため、効果的な各種検診を行った。 [主な検診内容](委託料)																																																																																
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>対 象 者</th> <th>実施方法</th> <th>決算額 (千円)</th> <th>人数 (人)</th> <th>単価 (円)</th> <th>受診率</th> <th>公費 負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核・肺がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>検診車で各地区を 巡回して実施</td> <td>7,820</td> <td>4,235</td> <td>1,835</td> <td>13.3%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>集団検診方式で実施</td> <td>6,167</td> <td>1,264</td> <td>4,879</td> <td>4.0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>検体を回収するために 各地区を巡回して実施</td> <td>5,804</td> <td>3,967</td> <td>1,463</td> <td>12.4%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>50歳以上の男性</td> <td>集団検診方式で実施</td> <td>2,151</td> <td>1,060</td> <td>2,030</td> <td>8.7%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>20歳以上の女性 (隔年受診)</td> <td>各医療機関で行う 個別検診方式で実施</td> <td>9,630</td> <td>1,499</td> <td>6,024~ 7,524</td> <td>15.6%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>30歳以上の女性 (隔年受診) ただし40歳代 の女性は毎年実施</td> <td>各医療機関で行う 個別検診方式で実施</td> <td>7,347</td> <td>1,856</td> <td>3,050~ 5,588</td> <td>18.0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス</td> <td>40歳以上の未検査 の市民</td> <td>集団検診方式で実施</td> <td>1,001</td> <td>359</td> <td>2,789</td> <td>1.5%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症</td> <td>30歳~70歳までの 5歳毎の市民</td> <td>集団検診方式で実施</td> <td>419</td> <td>272</td> <td>1,540</td> <td>11.4%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>歯周病</td> <td>40歳~70歳までの 10歳毎の市民</td> <td>各医療機関で行う 個別検診方式で実施</td> <td>224</td> <td>66</td> <td>3,400~ 4,400</td> <td>2.8%</td> <td>一部</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	対 象 者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合	結核・肺がん	40歳以上の市民	検診車で各地区を 巡回して実施	7,820	4,235	1,835	13.3%	全額	胃がん	40歳以上の市民	集団検診方式で実施	6,167	1,264	4,879	4.0%	一部	大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために 各地区を巡回して実施	5,804	3,967	1,463	12.4%	一部	前立腺がん	50歳以上の男性	集団検診方式で実施	2,151	1,060	2,030	8.7%	一部	子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	9,630	1,499	6,024~ 7,524	15.6%	一部	乳がん	30歳以上の女性 (隔年受診) ただし40歳代 の女性は毎年実施	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	7,347	1,856	3,050~ 5,588	18.0%	一部	肝炎ウイルス	40歳以上の未検査 の市民	集団検診方式で実施	1,001	359	2,789	1.5%	一部	骨粗しょう症	30歳~70歳までの 5歳毎の市民	集団検診方式で実施	419	272	1,540	11.4%	一部	歯周病	40歳~70歳までの 10歳毎の市民	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	224	66	3,400~ 4,400	2.8%	一部
名 称	対 象 者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合																																																																															
結核・肺がん	40歳以上の市民	検診車で各地区を 巡回して実施	7,820	4,235	1,835	13.3%	全額																																																																															
胃がん	40歳以上の市民	集団検診方式で実施	6,167	1,264	4,879	4.0%	一部																																																																															
大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために 各地区を巡回して実施	5,804	3,967	1,463	12.4%	一部																																																																															
前立腺がん	50歳以上の男性	集団検診方式で実施	2,151	1,060	2,030	8.7%	一部																																																																															
子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	9,630	1,499	6,024~ 7,524	15.6%	一部																																																																															
乳がん	30歳以上の女性 (隔年受診) ただし40歳代 の女性は毎年実施	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	7,347	1,856	3,050~ 5,588	18.0%	一部																																																																															
肝炎ウイルス	40歳以上の未検査 の市民	集団検診方式で実施	1,001	359	2,789	1.5%	一部																																																																															
骨粗しょう症	30歳~70歳までの 5歳毎の市民	集団検診方式で実施	419	272	1,540	11.4%	一部																																																																															
歯周病	40歳~70歳までの 10歳毎の市民	各医療機関で行う 個別検診方式で実施	224	66	3,400~ 4,400	2.8%	一部																																																																															
						新型コロナウイルス感染症による受診控えからの受診率回復による増																																																																																

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明							
						印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)							
4 衛生費	予防接種事業 【 P143 予防接種費 】 【 健康課 】	111,890	89,102	84,673	+5.2%	乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種を行った。							
						【 主な予防接種内容 】(委託料)							
						名 称	対 象 者	予 防 効 果	決 算 額 (千円)	人 数 (人)	単 価(円)	受 診 率	公 費 負 担 割 合
						ロタ	生後6～生後32週	ロタウイルス 感染症	5,411	374	9,800 ～14,830	64.3%	全額
						B型肝炎	12カ月未満	B型肝炎	3,855	572	6,740	98.3%	全額
						ヒブ	生後2～60カ月未満	細菌性髄膜炎	6,992	770	9,080	99.2%	全額
						小児用肺炎球菌	生後2～60カ月未満	細菌性髄膜炎	9,604	772	12,440	99.5%	全額
						四種混合	生後3～90カ月未満	ジフテリア・百日咳・ 破傷風・ポリオ	9,377	796	11,780	97.5%	全額
						二種混合	11～13歳未満	ジフテリア・破傷風	1,365	266	5,130	78.0%	全額
						B C G	12カ月未満	結核	1,954	195	10,020	100.5%	全額
						麻しん・風しん混合	1歳児 小学校就学前1年間	麻しん・風しん	4,784	426	11,230	91.6%	全額
						水痘	生後12～36カ月未満	水痘	3,878	387	10,020	84.5%	全額
						日本脳炎	生後6～90カ月未満	日本脳炎	7,120	879	8,100	139.5%	全額
							9～13歳未満 外		3,780	520	7,270	78.9%	全額
						子宮頸がん	中学1年～高校1年の女子 H9.4.2～H18.4.1生れで 未接種の女性	ヒトパピローマ ウイルス感染症	8,481	486	17,450	103.2%	全額
						高齢者 インフルエンザ	65歳以上	インフルエンザ	17,286	11,524	1,500	64.0%	一部
						高齢者 肺炎球菌	(定期) 65～100歳の5歳刻み	高齢者の肺炎	606	404	1,500	9.7%	一部
							(任意) 65歳以上の定期対象外		98	65	1,500	0.9%	一部
						成人風しん	妊娠を希望する20～ 40歳代の女性と夫	先天性 風しん症候群	9	3	3,000	0.05%	一部
						成人麻しん・風しん			195	39	5,000	0.6%	
						風しん混合(5期)	S37.4.2～S54.4.1生れ の男性(予防接種は 抗体検査の陰性者)	(風しん抗体検査)	734	134	2,948 ～6,952	3.8%	全額
								麻しん・風しん	260	25	10,410	0.7%	全額
						日本脳炎ワクチンの供給再開及び子宮頸がんワクチンの積極的接種勧奨の再開による増							

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	健康診査支援費 【 P145 新型コロナウイルス 対策費 】 【 健康課 】	2,700	545	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>コロナ禍の受診控えによる健康悪化を予防するため、受診勧奨や利用者負担額の軽減を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大腸がん検診徴収金の減免 3,967人分</li> <li>・ 特定健診受診勧奨通知発送業務委託 119千円 外</li> </ul> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
4 衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種 事業 【 P145 新型コロナウイルス ワクチン接種費 】 【 P145 新型コロナウイルス ワクチン接種費 (繰越明許費) 】 【 健康課 】	306,632	267,202	386,249	30.8%	<p>予防接種法第6条臨時予防接種として、新型コロナウイルスワクチン接種を行った。</p> <p>[主な委託事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防接種委託料 182,548千円</li> <li>・ コールセンター運用業務委託料 11,890千円</li> <li>・ ワクチン接種運営業務委託料 11,203千円</li> <li>・ 車両運行委託料 380千円</li> <li>・ 接種券作成処理業務委託料 5,835千円</li> <li>・ システム業務委託料 1,085千円</li> </ul> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 33,103千円を含む</p> <p>国の方針により、ワクチン接種の年間回数が減少したことによる減</p>
4 衛生費	浄化槽設置事業補助金 【 P147 浄化槽普及対策費 】 【 下水道室 】	2,023	1,812	1,411	+28.4%	<p>生活排水による河川・海域等公共水域の水質汚濁を防止するため、「単独処理浄化槽」又は「くみ取り便槽」を撤去して「合併処理浄化槽」を設置する者に対し補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及に努めた。</p> <p>[補助対象] 合併処理浄化槽の設置費、単独処理浄化槽・くみ取り便槽の撤去費 [補助金額] 200千円(設置補助：150千円 撤去補助：50千円) [補助件数] 9件(単独処理浄化槽からの転換：4件 くみ取り便槽からの転換：5件)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	水質検査等委託事業 【 P147 公害対策費 】 【 環境課 】	1,891	1,256	1,328	5.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市民の健康を守るとともに、快適な生活環境を保全するため、水質の調査・測定を実施した。</p> <p>1 河川水質調査 603千円 汐入川・平久里川・巴川・どんどん川(8カ所・年2回実施) 最終処分場水処理施設からの放流水(1カ所・年2回実施)</p> <p>2 浸出水等水質調査 603千円 埋立地・工場跡地等の浸出水(7カ所・年1回実施)</p> <p>3 地下水水質調査 50千円 クリーニング店等の地下水(2カ所・年1回実施)</p>
4 衛生費	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 【 P147 温暖化対策費 】 【 環境課 】	5,980	3,377	4,001	15.6%	<p>住宅用設備等を導入した者に対して補助金を交付し、地球温暖化及び脱炭素化を推進した。</p> <p>[対象] 設置者(個人) [補助金額(件数)]</p> <p>1 定置用リチウムイオン蓄電システム 2,800千円(40件) (上限70千円)</p> <p>2 窓の断熱改修 80千円(1件) (補助対象経費の1/4 上限80千円)</p> <p>3 電気自動車(EV車) 400千円(4件) (住宅用太陽光発電設備併設 上限100千円)</p> <p>4 V2H充放電設備 97千円(1件) (補助対象経費の1/10 上限250千円)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	全国アマモサミット運営事業補助金 【 P147 温暖化対策費 】 【 環境課 】	2,500	1,959	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>千葉県内で初の「全国アマモサミット」を開催し、海の自然再生や保全の取組に関する講演や発表を通じて、自然環境保全活動の現状や課題を共有し、世代や立場、地域を超えて交流を深めるとともに、館山の魅力を全国に発信した。</p> <p>[対 象] 全国アマモサミット2022in館山実行委員会</p> <p>[事業内容] 事業名：第14回全国アマモサミット2022inたてやま 主 催：全国アマモサミット2022in館山実行委員会 開 催 日：令和4年10月28日(金)～30日(日) 会 場：千葉県立館山総合高等学校水産校舎体育館 他 内 容：地元活動団体及び漁業関係者等による講演・事例発表、 高校生及び地元小学生による活動報告等 来 場 者：延べ714名(Y o u T u b e 配信アクセス延べ約900件)</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
4 衛生費	環境等監視業務 【 P149 地域環境保全費 】 【 環境課 】	6,995	6,976	6,780	+2.9%	<p>市内を巡回し、違法埋立て・不法投棄・その他の公害(違法焼却等)の監視、違法(不適正)行為者への指導を行い、地域環境の保全を図った。また、行政対象暴力事案に対し、助言等を行った。</p> <p>・ 会計年度任用職員報酬等(環境等対策監視監：2名)</p> <p>[活動日数] 243日 [対応件数] 埋立て事案：2件 不法投棄事案：27件 空地管理事案：48件 その他公害事案：68件</p>
4 衛生費	環境保全団体支援事業補助金 【 P149 地域環境保全費 】 【 環境課 】	600	510	461	+10.6%	<p>市民生活環境の向上を目指し、市民の自主的かつ継続的な活動を推進するため、市内で自然環境に関する実践活動又は啓発活動に取り組む団体に対して補助金を交付し、活動を支援した。</p> <p>[対 象] 自然環境保全に関する事業、動植物の生息・生育の調査に関する事業、 希少な動植物の保護に関する事業、外来種対策に関する事業、普及啓発に関する事業</p> <p>[事業内容及び補助金額] 河川浄化活動事業 291千円 自然環境保全及び生物の保護・調査事業 219千円</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	安房郡市広域市町村圏事務組合火 葬場運営費負担金  【 P149 一部事務組合負担金 】  【 環境課 】	97,399	97,158	101,496	4.3%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、火葬場運営事業に係る負担金を支出し、構成市として応分の負担をした。  安房聖苑：南房総市山名345番地 長狭地区火葬場：鴨川市東町1850番地の17  施設維持補修費の減額に伴う負担金の減
4 衛生費	ごみ指定袋費  【 P151 ごみ指定袋費 】  【 環境課 】	20,232	20,232	13,103	+54.4%	可燃ごみの搬出に用いるごみ指定袋の製造、保管及び配送業務を委託した。  1 可燃ごみ用指定袋製造業務 16,327千円 製造数 45L：2,200箱 30L：1,400箱 15L：750箱 (1箱50組500枚) 材 質 バイオマスプラスチック素材(植物由来の原料)  2 可燃ごみ用指定袋保管・配送業務 3,905千円 事業概要 市が製造した可燃ごみ用指定袋の保管・在庫管理 可燃ごみ用指定袋取扱店からの発注受付及び配送  製造数や素材の変更に加え、人件費・原材料等の高騰による増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																
4 衛生費	ごみ収集費（可燃ごみ） 【 P151 ごみ収集費 （可燃ごみ） 】 【 環境課 】	99,202	98,980	97,497	+1.5%	<p>印は、金額の主な増減理由（対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象）</p> <p>可燃ごみ用指定袋の取扱店に対し、ごみ処理手数料の徴収及び可燃ごみ用指定袋の交付事務（可燃ごみ用指定袋の販売）を委託するとともに、ごみ搬出場所に搬出された可燃ごみの収集運搬業務を委託することで、市民の利便性向上を図るとともに、ごみの適正処理及び減量化を推進した。</p> <p>1 ごみ処理手数料徴収事務委託（可燃ごみ用指定袋） 5,962千円                      取扱店数：129店舗（令和4年度末現在）                      交付数：計198,716組（45L：96,358組 30L：64,788組 15L：37,570組）</p> <p>2 可燃ごみ収集運搬業務委託 92,136千円                      搬出場所数：1,706カ所（令和4年度末現在）                      収集回数：各地区週2回（1月1日～3日を除く）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>委託業務名</th> <th>委託業者名</th> <th>決算額</th> <th>可燃ごみ収集量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>35,860千円</td> <td>収集量 約 3,259 t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）</td> <td>館山商事㈱</td> <td>28,776千円</td> <td>収集量 約 2,897 t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）</td> <td>㈱岡部建設</td> <td>27,500千円</td> <td>収集量 約 3,019 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>[ 令和4年度可燃ごみ搬入量 ]                      委託業者収集分 約 9,175 t                      その他（許可業者・自己搬入等） 約 6,491 t                      計 約15,666 t</p> <p>3 その他（分別チラシ作製、警告シール作製等） 882千円</p> <p>ごみ処理手数料徴収事務取扱件数及び分別変更に伴うチラシ作成による増</p>	委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸㈱	35,860千円	収集量 約 3,259 t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事㈱	28,776千円	収集量 約 2,897 t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	㈱岡部建設	27,500千円	収集量 約 3,019 t
委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量																			
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸㈱	35,860千円	収集量 約 3,259 t																			
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事㈱	28,776千円	収集量 約 2,897 t																			
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	㈱岡部建設	27,500千円	収集量 約 3,019 t																			

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明																																				
4 衛生費	ごみ収集費（再資源化ごみ） 【 P151 ごみ収集費 （再資源化ごみ） 】 【 環境課 】	172,372	168,868	169,460	0.3%	<p>印は、金額の主な増減理由（対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象）</p> <p>粗大ごみ処理券の取扱店に対し、ごみ処理手数料の徴収及び粗大ごみ処理券の交付事務（粗大ごみ処理券の販売）を委託するとともに、ごみ搬出場所に搬出された再資源化ごみの収集運搬及び処理業務を委託することで、市民の利便性向上を図るとともに、ごみの適正処理及び再資源化を推進した。</p> <p>1 ごみ処理手数料徴収事務委託（粗大ごみ処理券） 292千円                      取扱店数：101店舗（令和4年度末現在）                      交付数：9,754枚</p> <p>2 再資源化ごみ収集運搬・処理業務委託 168,576千円                      搬出場所数：1,706カ所（令和4年度末現在）                      収集回数：各地区月2～4回（1月1日～3日を除く） 品目により異なる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託業務名</th> <th>委託業者名</th> <th>決算額</th> <th>取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不燃ごみ収集運搬業務委託</td> <td>（有）房州リサイクル</td> <td>48,811千円</td> <td>収集量 約 990 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装収集運搬業務委託</td> <td>（有）房州リサイクル</td> <td>27,379千円</td> <td>収集量 約 310 t</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル収集運搬業務委託</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>18,150千円</td> <td>収集量 約 223 t</td> </tr> <tr> <td>古紙等収集運搬業務委託</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>28,050千円</td> <td>収集量 約 1,226 t</td> </tr> <tr> <td>ガラス類処理業務委託</td> <td>（有）石井商店</td> <td>8,255千円</td> <td>処理量 約 404 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装処理業務委託</td> <td>アンビ環境㈱</td> <td>21,260千円</td> <td>処理量 約 312 t</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル処理業務委託</td> <td>アンビ環境㈱</td> <td>16,155千円</td> <td>処理量 約 226 t</td> </tr> <tr> <td>分別基準適合物再商品化委託</td> <td>（公財）日本容器包装リサイクル協会</td> <td>516千円</td> <td>引渡量 約 817 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>【 再資源化対象 】                      金属類、ガラス類、プラスチック製容器包装、ペットボトル、古紙類、飲料用紙パック                      [ 令和4年度再資源化量 ]                      2,466 t</p>	委託業務名	委託業者名	決算額	取扱量	不燃ごみ収集運搬業務委託	（有）房州リサイクル	48,811千円	収集量 約 990 t	プラスチック製容器包装収集運搬業務委託	（有）房州リサイクル	27,379千円	収集量 約 310 t	ペットボトル収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	18,150千円	収集量 約 223 t	古紙等収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	28,050千円	収集量 約 1,226 t	ガラス類処理業務委託	（有）石井商店	8,255千円	処理量 約 404 t	プラスチック製容器包装処理業務委託	アンビ環境㈱	21,260千円	処理量 約 312 t	ペットボトル処理業務委託	アンビ環境㈱	16,155千円	処理量 約 226 t	分別基準適合物再商品化委託	（公財）日本容器包装リサイクル協会	516千円	引渡量 約 817 t
委託業務名	委託業者名	決算額	取扱量																																							
不燃ごみ収集運搬業務委託	（有）房州リサイクル	48,811千円	収集量 約 990 t																																							
プラスチック製容器包装収集運搬業務委託	（有）房州リサイクル	27,379千円	収集量 約 310 t																																							
ペットボトル収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	18,150千円	収集量 約 223 t																																							
古紙等収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	28,050千円	収集量 約 1,226 t																																							
ガラス類処理業務委託	（有）石井商店	8,255千円	処理量 約 404 t																																							
プラスチック製容器包装処理業務委託	アンビ環境㈱	21,260千円	処理量 約 312 t																																							
ペットボトル処理業務委託	アンビ環境㈱	16,155千円	処理量 約 226 t																																							
分別基準適合物再商品化委託	（公財）日本容器包装リサイクル協会	516千円	引渡量 約 817 t																																							

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	粗大ごみ処理施設整備事業 【 P151 ごみ収集費 (再資源化ごみ) 】 【 環境課 】	50,131	50,131	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>安房郡市広域市町村圏事務組合の粗大ごみ処理施設が令和4年度末で稼働を停止することに伴い、令和5年度当初から市単独により粗大ごみ等不燃ごみを処理するため、公募型プロポーザルを実施し、D B O方式により整備した。</p> <p>[設置場所] 館山市清掃センター内 [種類] マテリアルリサイクル設備(磁選機付き金属プレス機) [処理能力] 2.6t/日 [施工期間] 令和4年9月29日～令和5年3月28日</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
4 衛生費	清掃センター定期点検補修事業 【 P153 清掃センター運営費 】 【 環境センター 】	145,430	136,800	121,518	+12.6%	<p>清掃センター(ごみ焼却施設)の各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、安定した清掃センターの稼働に努めた。</p> <p>1 定期点検補修工事 124,029千円 2 1号炉CO-02分析計更新工事 10,373千円 3 灰クレーン開閉装置整備工事 2,398千円</p> <p>令和3年度とは事業内容及び事業規模が異なることによる増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	生ごみ処理機購入費補助金 【 P157 新型コロナウイルス 対策費 】 【 環境課 】	25,000	24,560	0	皆増	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛に伴う家庭ごみの増加対策として、生ごみ処理機の購入費用の一部を補助し、可燃ごみの減量化や搬出回数の減少による感染リスクの軽減を図った。 [対 象] 市内店舗で購入した生ごみ処理機(電動式及び非電動式) [補助金額] 購入額の4/5(上限100千円) [件 数] 電動式:271件(24,053千円)非電動式:52件(507千円) 令和4年度新規事業による皆増
4 衛生費	一般廃棄物収集運搬業許可業者支援給付金 【 P157 新型コロナウイルス 対策費 】 【 環境課 】	6,000	5,520	0	皆増	新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰等の影響を受ける一般廃棄物収集運搬業許可業者に対し、一般廃棄物の収集運搬業務を安定的かつ円滑に継続するための支援をした。 [対 象] 次のいずれにも該当する者 一般廃棄物収集運搬業許可業者 収集区域が館山市内であること [給付金額] 人員1人当たり15千円(感染対策費) [給付件数] 25件(事業者)368人 令和4年度新規事業による皆増
4 衛生費	衛生センター定期点検補修事業 【 P157 衛生センター運営費 】 【 環境センター 】	14,203	12,980	22,859	43.2%	衛生センター(し尿等処理施設)の各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、安定した衛生センターの稼働に努めた。 1 ポリマー貯留槽更新工事 7,524千円 2 高調波フィルター設置工事 2,827千円 3 し尿投入口修繕工事 1,848千円 4 電灯主幹盤修理工事 781千円 令和3年度とは事業内容及び事業規模が異なることによる減

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
4 衛生費	し尿収集運搬運営事業費補助金 【 P157 し尿収集運搬費 】 【 環境課 】	32,872	31,171	16,231	+92.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>し尿収集運搬を行う事業者に対し補助金を交付し、市民の衛生的な生活環境の確保や負担軽減を図るとともに、し尿収集運搬業務の安定的かつ円滑な運営を支援した。</p> <p>[対 象] し尿収集運搬業許可業者 [補助金額] 収集量10L当たり17円及び経常的な経費の50%                   経常的な経費：車両リース代、地代家賃、燃料費 外 [内 訳] 収集量      : 4,537,600L × 17円 / 10L = 7,714千円           経常的な経費：46,915,159円 × 1 / 2      = 23,457千円</p> <p>補助制度を経常的な経費が反映されるように見直したことによる増</p>
4 衛生費	安房郡市広域市町村圏事務組合水道事業統合協議事務費負担金 【 P159 一部事務組合負担金 】 【 環境課 】	21,229	21,123	0	皆増	<p>安房地域における水道事業の統合を推進するため、安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、構成市として応分の負担をした。</p> <p>水道事業統合支援業務委託 外</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
4 衛生費	三芳水道企業団負担金及び出資金 【 P159 一部事務組合負担金 】 【 P159 一部事務組合負担金 (繰越明許費) 】 【 環境課 】	272,316	261,555	253,352	+3.2%	<p>安全で良質な水の安定供給を確保するため、三芳水道企業団に対し、構成市として応分の負担をした。</p> <p>1 三芳水道企業団負担金 230,407千円 (県水道料金との格差是正のための負担)</p> <p>2 三芳水道企業団出資金 31,148千円(令和3年度からの繰越明許費を含む) (災害対策・末端水道管耐震化に対する出資)</p> <p>令和3年度からの繰越による出資金の増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	農地利用最適化推進事業 【 P159 農業委員会運営費 】 【 農業委員会事務局 】	4,056	4,056	4,056	0.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>農地利用最適化推進委員により担当地区における農地等の利用の最適化を推進するため、現場活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員会農地利用最適化推進委員報酬 4,056千円 (@26,000円×13名×12カ月)</li> </ul> <p>[委員数] 13名 / 8区域</p> <p>[活動内容と延活動時間] 合計 484時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 担い手へ農地等の利用の集積・集約化の推進活動 91時間</li> <li>2 遊休農地の発生防止・解消 377時間</li> <li>3 人・農地プランの実質化に向けた地元協議 16時間</li> </ul>
6 農林水 産業費	農業次世代人材投資事業資金交付金 【 P161 農業者育成費 】 【 農水産課 】	3,750	3,750	1,500	+150.0%	<p>青年の就農意欲喚起及び就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(5年以内)の若手農業者に対し支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 農業次世代人材投資事業交付金 [給付対象者・額] 1名(1,500千円/年額)</li> <li>2 経営開始資金 [給付対象者・額] 1名(1,500千円/年額) 1名(750千円/半期)</li> </ul> <p>給付対象者の増加による増</p>
6 農林水 産業費	農業経営所得安定対策の推進 【 P161 水田農業推進費 】 【 農水産課 】	11,866	11,302	10,331	+9.4%	<p>農業経営の安定と国内生産力の確保を図るため、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした「経営所得安定対策」の推進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業経営所得安定対策推進事業補助金 4,768千円</li> <li>・ 飼料用米等拡大支援事業補助金 2,317千円</li> <li>・ 植物防疫事業補助金 453千円</li> <li>・ 会計年度任用職員 2,291千円 外</li> </ul>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	中山間地域等直接支払交付金 【 P163 中山間地域等 直接支払制度費 】  【 農水産課 】	4,283	4,076	4,090	0.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能の維持を図るため、中山間地域などの農業生産条件が不利な地域において、5年以上農業生産活動を続ける農業者に対して交付金の交付を行った。</p> <p>1 集落協定に基づく交付 3,742千円 [協定集落]8集落(鴨田、加藤、久所、畑中、水岡、滝ノ谷、横枕、田辺) [戸数・面積]156戸・58.7ha</p> <p>2 個別協定の基づく交付 334千円 [協定農家]認定農業者2名 [戸数・面積]2戸・3.9ha</p>
6 農林水 産業費	廃プラスチック処理対策推進事業 補助金  【 P163 農業環境対策費 】  【 農水産課 】	1,600	873	996	12.3%	<p>園芸用廃プラスチック類の適正な処理及び利活用を推進するため、資源の有効利用を図る取組に対して支援を行い、農村環境の保全と園芸の振興を図った。</p> <p>[補助対象] 館山市廃プラスチック対策協議会 (構成団体：13団体) [回収処理実績]年4回(通常回収4回) 処理量：17,890kg [負担割合] 処理経費分(全農千葉11% 県11% 市28% 受益者50%) 運搬経費分(市50% 受益者50%)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	有害鳥獣対策費 【 P163 有害鳥獣対策費 】 【 農水産課 】	42,470	31,332	75,757	58.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>鳥獣による農作物の被害等を抑えるため、鳥獣の捕獲事業、防護柵の設置及び地域ぐるみの活動について支援等を行った。</p> <p>1 有害鳥獣対策事業委託料 12,110千円 ・ イノシシ 1,137頭、シカ 24頭、キョン 82頭、サル 2頭、その他 527頭</p> <p>2 鳥獣被害防止対策事業補助金 9,627千円 ・ 防護柵整備補助 8,038千円(定額) ・ 捕獲用ワナ購入補助 1,589千円(県1/2 市1/2)</p> <p>3 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金 8,420千円</p> <p>4 鳥獣被害防止対策設備設置事業補助金 364千円 ・ 防護柵整備市単独補助 228千円(市1/2) ・ 捕獲用ワナ作製用資材費補助 136千円(市1/2)</p> <p>5 狩猟免許取得等補助金 805千円 わな猟免許及び第一種銃猟免許取得に係る費用支援 猟銃所持許可(新規)に係る費用支援 猟銃及び猟銃・装弾保管庫購入に係る費用支援 猟銃所持許可(更新)に係る費用支援</p> <p>6 普通旅費 6千円</p> <p>イノシシ等の捕獲頭数の減少による事業費の減</p>
6 農林水 産業費	有害鳥獣対策費(施設費) 【 P163 有害鳥獣対策費 (施設費) 】 【 P165 有害鳥獣対策費 (施設費) (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	118,090	107,294	0	皆増	<p>捕獲従事者の捕獲個体処分に係る労力軽減と埋却処分による環境汚染対策のため、処理施設を整備した。</p> <p>[設置場所] 館山市衛生センター内 [施設構造] 鉄骨平屋建て(建築面積102.00㎡) [設備種類] 有害鳥獣専用焼却炉、焼却前冷凍保管庫 外 [処理能力] 0.4t/日 [事業期間] 令和3年度～令和4年度 設計委託 令和4年度 施設整備工事</p> <p>予算現額には令和5年度への繰越分7,000千円含む。</p> <p>施設の新規整備による増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
6 農林水 産業費	食のまちづくり拠点施設整備事業 【 P165 食のまちづくり 拠点施設費 】 【 P165 食のまちづくり拠点 施設費（繰越明許費）】 【 食のまちづくり推進課 】	682,114	316,504	30,406	+940.9%	<p>印は、金額の主な増減理由（対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象）</p> <p>食のまちづくりの推進のため、民間事業者が施設整備から施設の維持管理及び運営までを包括的に行うD B O方式により、食のまちづくり拠点施設の整備及び開業準備を行った。</p> <p>1 食のまちづくり拠点施設整備 271,760千円            [ 工事概要 ] 建物：木造平屋建 延床面積 835.84㎡            外構：駐車場、畑、調整池 外            令和3年度～令和4年度 設計委託            令和4年度～令和5年度 施設整備工事            令和4年度～令和5年度 工事監理委託            ・ 設計委託料 26,400千円（繰越明許費分）            ・ 施設整備工事請負費 243,580千円（令和4年度分）            ・ 工事監理委託料 1,780千円（令和4年度分）</p> <p>2 アドバイザリー業務委託料 10,306千円            アドバイザリー業務委託 3,614千円（令和4年度分）            [ 契約期間 ] 令和3年5月1日～令和5年3月31日            [ 業務内容 ] 指定管理者協定や各種契約の締結、開業準備に関する支援等            アドバイザリー等追加業務委託 6,692千円            [ 契約期間 ] 令和4年6月1日～令和5年3月31日            [ 業務内容 ] 関連事業を一体的に推進するための調査や取組に対する支援等</p> <p>3 排水路改修工事請負費 15,051千円            [ 工事概要 ] 排水構造物工、管きょ工 延長 = 324m</p> <p>4 農業用施設改修工事請負費 267千円            [ 工事概要 ] 拠点施設内布設パイプラインの延長及び迂回工事</p> <p>5 土地購入費 18,432千円            ・ 拠点施設の周辺歩道整備等に係る用地取得 計4筆</p> <p>6 その他 688千円            ・ 不動産鑑定評価委託料 外</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 358,350千円含む</p> <p>施設整備工事を実施したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	ジビエ加工処理施設指定管理事業 【 P165 ジビエ加工処理 施設費 】 【 食のまちづくり推進課 】	2,683	2,184	12,529	82.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>ジビエ加工処理施設の維持管理及び運営業務について、指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウ等を活用することで、イノシシ等の有効活用を図った。</p> <p>[指定管理者] 合同会社アルコ [指定期間] 令和3年12月24日～令和18年3月31日 [業務内容] 施設の維持管理業務 [自主事業] 捕獲されたイノシシ等の解体、食肉加工、ジビエの飲食店等への供給 外</p> <p>令和3年度に施設整備が完了したことによる減</p>
6 農林水 産業費	農漁業者事業継続支援給付金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費 】 【 農水産課 】	53,655	18,453	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症又は原油価格・物価高騰等の影響を受ける農漁業者に対し、事業継続を支援するため給付金を支給した。</p> <p>[給付対象] 次のいずれにも該当するもの 市内の農業者(販売農家)又は漁業者(漁業協同組合の正組合員) 令和3年度に販売実績があり、対象経費が100千円以上 [対象経費] 燃料費、肥料費、農薬衛生費、価格が高騰している資材等 [給付額] 前年度の対象経費×10%(1万円未満切り捨て) 上限額 2,000千円/1事業者当たり</p> <p>予算現額には令和5年度への繰越分 35,040千円含む</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	館山市農水産物加工品開発等支援 事業補助金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費 】 【 食のまちづくり推進課 】	3,000	2,476	3,377	26.7%	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により農水産物の活用が低迷するなか、館山市産農水産物を原材料とする加工食品開発等を支援し、農水産物の利用を促進するとともに、地域産品の充実を図った。</p> <p>[対象者] 加工食品製造事業を行う市内に拠点を有する個人・法人・団体 [補助対象] 館山市産の農水産物を活用した加工食品の開発又はその改良を行う事業 [補助金額] 2,476千円(上限額500千円/1件当たり) [補助件数] 5件</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
6 農林水 産業費	館山グルメ推進事業補助金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費 】  【 食のまちづくり推進課 】	5,000	4,014	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により停滞した市内経済を回復させるため、館山市のPRに資するグルメ商品をプロモーションする活動や新規メニューの開発等を行う取組に対して支援し、地域経済の活性化及び食の魅力向上を図った。</p> <p>[対象者] 市内所在飲食店からなる協議会又は任意団体 [補助対象] グルメ商品を新たに開発する事業 既存グルメ商品の改良を行う事業 既存グルメ商品のプロモーションを行う事業</p> <p>[補助金額] 4,014千円(上限額1,000千円/1団体当たり) [補助件数] 5件</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	館山ジビエ利用促進事業補助金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費 】  【 食のまちづくり推進課 】	3,000	2,683	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により外食需要が落ち込むなか、館山ジビエの販路拡大・需要拡大を目的とした商品開発やプロモーション活動等の取組を支援し、館山ジビエの利用促進を図った。</p> <p>[対象者] 館山産ジビエを食肉処理・販売している市内事業者 [補助対象] 本体事業：新たな食肉加工処理方法の導入や館山ジビエの販路拡大・需要拡大を目的としたプロモーション活動を行う事業 効果促進事業：館山ジビエを使った新たな加工食品の開発や解体残渣の有効活用として皮・骨等を活用した商品開発を行う事業又はそれに付随するプロモーション活動を行う事業(本体事業費の1/2までを補助対象)</p> <p>[補助金額] 2,683千円(上限額1,500千円/1事業者当たり) [補助件数] 2件</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	米価下落緊急対策給付金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費(繰越明許費) 】  【 農水産課 】	28,400	27,405	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により主食用米の販売価格が著しく下落していることから、農業者を支援するため給付金を支給する。</p> <p>[給付対象] 市内生産者(個人事業主、法人)であること 令和3年産主食用米のうち、検査を受けて令和3年12月31日までに出荷及び販売したもの</p> <p>[給付額] 1俵(玄米60kg)あたり1,000円</p> <p>令和3年度新規事業の繰越のため</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	飼料生産拡大整備支援事業補助金 【 P167 畜産振興費 】 【 農水産課 】	11,360	11,360	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>耕作放棄地の再生利用による自給飼料の増産を行う取組に対し、機械等の整備や導入への支援を行い、耕作放棄地の解消と自給飼料生産拡大を図った。</p> <p>[ 補助対象 ] 農事組合法人 [ 補助内容 ] 収穫機、自走ラップマシーン等の導入 [ 補 助 率 ] 事業費の1/2以内</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	飼料高騰緊急支援給付金 【 P167 新型コロナウイルス 対策費 】 【 農水産課 】	18,550	18,075	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による生乳を含む畜産物の需要減や、海上輸送の混乱による輸入飼料等の価格高騰により影響を受けた畜産農家等に給付金を交付し、経営支援を行った。</p> <p>[ 給付対象 ] 主たる事業所の所在地が市内にある畜産業(乳牛・肉牛・豚・鶏)を営む個人又は法人 [ 給 付 額 ] 乳牛を基準とした飼育頭数に応じた給付 (乳牛10頭まで75千円、11頭以上は10頭ごとに75千円を加算) [ 給付件数 ] 延べ25件</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分75千円を含む</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	ため池ハザードマップ調査計画作成事業 【 P167 土地改良費 】 【 農水産課 】	3,130	2,178	2,208	1.4%	<p>防災重点ため池に指定されているため池周辺区域のハザードマップを整備し、災害発生時の迅速・的確な避難による被害の低減と防災意識の高揚を図った。</p> <p>[ 委託場所 ] 東萩谷堰(館山市大神宮地内) 畑ヶ中堰(館山市神余地内)</p>
6 農林水 産業費	農用地総合整備事業負担金 【 P167 土地改良費 】 【 農水産課 】	51,000	51,000	50,923	+0.2%	<p>区画整理により優良農地の整備を図った農用地総合整備事業における市と受益者の負担金を償還した。</p> <p>[ 事業名 ] 安房南部区域農用地総合整備事業 [ 事業位置 ] 館山市豊房地区及び真倉地区 [ 事業量 ] 区画整理 A = 119ha [ 事業年度 ] 平成13年度～平成21年度(償還予定年度：平成22年度～令和6年度)</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
6 農林水 産業費	県営かんがい排水事業安房中央地 区負担金  【 P167 土地改良費 】  【 農水産課 】	9,282	7,489	4,387	+70.7%	◆印は、金額の主な増減理由（対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象）  千葉県が実施する安房中央ダムの整備事業について、事業費の一部を負担し、農業用水の安定供給と施設の安全性確保に努めた。  [事業位置] 南房総市川谷地内 [受益面積] 974.5ha [事業内容] 取水口進入路工、油圧ユニット改修工、調査設計 [事業年度] 平成16年度～令和3年度  ◆ 令和3年度とは事業内容が異なることによる増
6 農林水 産業費	農業基盤整備促進事業補助金  【 P167 土地改良費 】  【 農水産課 】	5,040	4,472	5,398	△17.2%	安房中央土地改良区が実施する農業用水路及びパイプライン等の維持補修工事について補助を行い、安定した農業用水の確保を図った。  [補助対象] 安房中央土地改良区 [事業箇所] 安房中央地区 [事業内容] パイプライン、排水路の更新 [事業負担割合] 国55% 県14% 市21% 土地改良区10%
6 農林水 産業費	農業用道路改修工事請負費  【 P169 農業用道路費 】 【 農水産課 】	4,911	4,301	4,651	△7.5%	農道の安全確保や排水路等の機能維持を図り、農業用施設の適正な維持管理を図った。  [事業件数] 1件 [事業内容] 農道舗装補修工事（正木地内）
6 農林水 産業費	補修修繕用材料費  【 P169 農業用施設費 】 【 農水産課 】	5,500	3,719	4,815	△22.8%	農道、農業用排水路等の維持管理・改修等を行う団体（集落）に対して必要な補修用資材を交付し、農林業生産基盤の整備を行った。  [申請者] 農業協力員 [地区数] 55地区 [支給資材] 生コンクリート、砕石、コンクリート二次製品、木杭等  ◆ 令和3年度より補助申請件数が減少したことによる減

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	小規模土地改良事業補助金 【 P169 農業用施設費 】 【 農水産課 】	3,174	2,687	1,081	+148.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>ため池・農道・用排水路等の破損補修や新規施設の設置など、小規模な土地改良事業を実施する地域団体に対して補助を行った。</p> <p>[事業主体] 大網農家組合 外 [事業件数] 6件 [事業内容] 排水路整備工事(大網地内) 外 [補助率] 該当事業費の1/2以内 [補助額] 2,687千円</p> <p>令和3年度より補助申請件数が増加したことによる増</p>
6 農林水 産業費	多面的機能支払交付金 【 P169 農地等保全管理費 】 【 農水産課 】	29,347	29,347	33,206	11.6%	<p>過疎化・高齢化の進行を踏まえ、集落を支える体制の強化や農村環境の保全と向上を図るため、地域ぐるみで農地や農業用水等の資源を守る共同活動の取組みを行う集落(組織)に対して支援した。</p> <p>[支援対象] 活動範囲内の農地面積により交付 [負担割合] 国50% 県25% 市25% [対象地区] 16組織 [交付金額] 29,347千円</p> <p>令和3年度より支援対象事業量が減少したことによる減</p>
6 農林水 産業費	千葉県緑化推進委員会負担金 【 P169 緑化推進費 】 【 農水産課 】	1,986	1,986	954	+108.2%	<p>森林の造成、保全及び生活環境の緑化の推進及び治山林道事業の推進を図った。</p> <p>[補助対象] 千葉県緑化推進委員会 [事業内容] 県民植樹運動推進事業、県民みどりのつどい推進事業、国土緑化推進事業、治山林道関係事業の技術の向上 [負担割合] 千葉県緑化推進委員会の積算基礎表に基づき算出 均等割：県内市町村数 10千円 人口割：国勢調査人口比率 25千円 面積割：市町村別面積 18千円 事業割：治山林道事業の区域内工事費 1,933千円</p> <p>治山林道事業の実施に伴う事業割分増加による増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
6 農林水 産業費	那古山治山事業 【 P171 森林管理費 】 【 農水産課 】	6,800	6,015	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>令和元年房総半島台風等により被災した那古山について、崩壊した法面の復旧及び今後の安全対策を踏まえた治山事業を実施した。</p> <p>[実施箇所] 那古山(那古地内) 面積A=0.3ha 延長L=30m [事業概要] 令和4年度 測量・設計業務委託 令和5年度 治山工事(予定)</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
6 農林水 産業費	生産拠点漁港市場機能強化事業補助金 【 P171 漁業経営支援費 】 【 農水産課 】	93,040	93,040	17,966	+417.9%	<p>地域の漁業生産基盤を支えるため、老朽化による損傷が著しい船形漁港の荷捌き施設の改修事業に対して補助金を交付し、市場機能の強化と共に漁獲物の衛生管理や品質管理の向上を図った。</p> <p>[事業箇所] 県営船形漁港 [建物概要] 荷さばき施設 鉄筋コンクリート2階建 延床面積1,538㎡ [事業内容] 令和3年度 実施設計委託 令和4年度～5年度 仮設施設～既存施設解体 令和5年度 新施設整備～仮設解体</p> <p>[補助対象者] 館山漁業協同組合 [補助率] 国2/3 県1/10 市1/20 [補助金額] 93,040千円</p> <p>令和3年度に実施設計を完了し、施設改修を開始したことによる増</p>
6 農林水 産業費	漁業共済事業補助金 【 P171 水産振興支援費 】 【 農水産課 】	2,511	2,143	1,681	+27.5%	<p>災害等による損失補てんを目的とする漁業共済に加入した漁業者に対し補助金を交付し、漁業経営の安定を図った。</p> <p>[交付対象] 市内3漁業協同組合(館山漁協、西岬漁協、波左間漁協) [補助率] 自己負担金(共済掛金)の10% [補助金額] 館山漁協1,818千円 西岬漁協200千円 波左間漁協125千円</p>
6 農林水 産業費	水産多面的機能発揮対策事業負担金 【 P173 栽培漁業支援費 】 【 農水産課 】	528	469	528	11.2%	<p>環境・生態系の保全として藻場の再生・保全を図り、水産業の再生・漁村の活性化を図るため、水産の資源管理に取組む活動を行う漁業者等の団体に対して支援した。</p> <p>[事業主体] 千葉県水産多面的機能発揮対策地域協議会 [活動主体] 船形地区磯焼け対策活動組織 西岬漁業協同組合西川名グループ [補助率] 国7.0/10 県1.5/10 市1.5/10 [市負担額] 469千円</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	稚貝放流事業補助金 【 P173 栽培漁業支援費 】 【 農水産課 】	2,771	2,295	1,623	+41.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市内漁業協同組合が実施する磯根資源(さざえ、あわび)の保護・繁殖のための稚貝放流事業や藻場回復事業に対し補助を行い、沿岸漁業の振興と漁家経営の安定を図った。</p> <p>1 あわび種苗放流事業補助金 1,240千円 [補助率]事業費の1/2 [補助金額]館山漁協764千円 西岬漁協429千円 波左間漁協47千円</p> <p>2 東京湾漁業総合対策事業補助金(さざえ) 817千円 [補助率]事業費の1/2(県3/10 市2/10) [補助金額]館山漁協491千円 西岬漁協163千円 波左間漁協163千円</p> <p>3 東京湾漁業総合対策事業補助金(藻場) 238千円 [補助率]事業費の7/10(県7/10 市0) [補助金額]西岬漁協133千円 波左間漁協105千円</p> <p>稚貝の放流量を増量したことによる増</p>
6 農林水 産業費	漁港管理事業 【 P173 漁港管理費 】 【 P173 漁港管理費 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	38,098	25,770	10,706	+140.7%	<p>漁船航行の安全性の確保や漁港機能の維持を図るため、漁港の泊地に堆積した土砂撤去や既設漁港施設の補修工事を行った。 また、補修用資材の支給により漁港施設の補修を行い、漁港機能の維持を図った。</p> <p>1 漁港施設調査委託料 1,915千円 下原漁港機能保全工事詳細調査業務 1,815千円 洲崎漁港調査業務 100千円</p> <p>2 漁港維持工事 23,342千円 下原漁港機能保全工事(西防波堤) 16,592千円(繰越明許費) 漂砂除去 330m<sup>3</sup>(波左間) 3,351千円 漂砂除去 250m<sup>3</sup>(香) 2,628千円 舗装補修等(洲崎・見物・波左間) 771千円</p> <p>3 漁港施設補修用材料費 513千円 生コン、小型表示灯、グレーチング等</p> <p>令和3年度からの繰越事業により下原漁港機能保全工事(西防波堤)を実施したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
6 農林水 産業費	県営漁港工事負担金 【 P173 漁港建設費 】 【 農水産課 】	9,312	9,154	869	+953.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>千葉県が実施する県営漁港(船形漁港、富崎漁港)の整備に対して、事業費の一部を負担した。</p> <p>1 富崎漁港 航路浚渫 1,500m<sup>3</sup> 8,879千円                      2 船形漁港 防砂柵補修 L=30m 275千円</p> <p>[負担割合] 漁港整備事業 県50% 市50%                      海岸保全事業 県87.5% 市12.5%</p> <p>富崎漁港の航路浚渫実施による増</p>
7 商工費	消費生活推進事業 【 P175 消費生活相談対策費 】 【 市民協働課 】	2,999	2,702	2,573	+5.0%	<p>多様化する消費生活トラブルに対し、消費者相談業務や啓発活動を実施し、市民の安全確保や被害の未然防止に努めた。</p> <p>[相談件数] 207件(令和3年度200件 令和2年度263件 令和元年度227件)                      [啓発活動(実施回数)] 振り込め詐欺防止キャンペーン(4回)                      出前講座(1回)</p> <p>1 消費者対策事業委託料 300千円                      随時啓発物資：くらしの豆知識 300部(配布先：相談者、講座参加者 等)                      街頭啓発物資：ネットクリーナー・エコバッグ 計1,350個                      (配布先：イオンタウン内)</p> <p>2 会計年度任用職員報酬 1,923千円 外</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
7 商工費	中小企業融資事業 【 P175 中小企業融資費 】 【 雇用商工課 】	56,469	54,572	53,989	+1.1%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 中小企業の振興を図るため、館山市中小企業融資等の借入を行った中小企業者に対して、保証料及び利子の一部を補給した。 1 小規模事業者経営改善資金利子補給金 2,613千円(111件分) 小規模事業者経営改善資金を受けた中小企業者に対して、3年以内を限度にその資金に対する利子の一部を補給 [利子補給率]1.0%(令和2年4月から3年間) 2 中小企業融資保証料補給金 1,321千円(25件分) 館山市中小企業融資の借入を行った中小企業者に対して、3年以内を限度に保証料の一部を補給 [保証料補給率]100%(令和2年4月から3年間) 3 中小企業融資利子補給金 564千円(35件分) 館山市中小企業融資の借入を行った中小企業者に対して、3年以内を限度に利子の一部を補給 [利子補給率]1.0%(令和2年4月から3年間) 4 中小企業融資預託金 50,000千円 中小企業者の事業資金の融資の円滑化を図るため、市内各金融機関に預託 5 その他 74千円
7 商工費	商工関係団体支援事業 【 P175 商工関係団体支援費 】 【 雇用商工課 】	9,179	8,521	8,392	+1.5%	商工業や伝統工芸品産業の振興を図るため、商工関係団体の運営や事業の支援を行った。 1 房州うちわ振興協議会補助金 150千円 国指定の伝統的工芸品である房州うちわの振興のための助成 2 商店会連合会補助金 1,200千円 商店会の組織強化・育成及び近代化促進等への助成 3 館山たばこ販売組合補助金 100千円 「クリーンキャンペーン」「20歳未満喫煙防止啓発キャンペーン」など啓発事業に対する助成 4 館山商工会議所補助金 7,071千円 小規模事業者の経営改善普及事業の推進、税務指導の充実等、商工業の総合的な改善発展のための事業助成

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
7 商工費	企業誘致推進事業 【 P175 企業誘致推進費 】 【 雇用商工課 】	3,734	3,680	8,124	54.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市内経済の活性化及び雇用の場の確保を図るため、企業立地及び雇用の促進に関する条例に基づき、新設・増設した企業に対して固定資産税・都市計画税収納額分を支援した。</p> <p>1 企業立地奨励金 3,628千円            [助成対象] 新設・増設分にかかる固定資産税・都市計画税収納額            [助成件数] 3社            [交付期間] 操業を開始した日の翌年の4月1日から3年間</p> <p>2 その他(旅費等) 52千円</p> <p>令和4年度からワーケーション推進業務を移住・定住促進事業(2款：総務費)へ位置付けたこと等による減</p>
7 商工費	リノベーションまちづくり推進事業 【 P175 リノベーション まちづくり推進費 】 【 雇用商工課 】	7,700	7,700	7,990	3.6%	<p>まちづくりの担い手となる人材の輩出、遊休不動産の活用を図るため、リノベーションまちづくり事業の推進を図った。一部(国)地方創生推進交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リノベーションまちづくり推進業務委託 7,700千円</li> </ul> <p>1 リノベーションまちづくり構想(ビジョン)の策定            リノベーションまちづくり構想策定懇談会 4回開催            リノベーションまちづくり勉強会 3回開催</p> <p>2 リノベーションまちづくり講演会の開催            あんもかんもmeet-up 4回開催</p> <p>3 起業支援に係る官民連携事業            マチナカ起業相談室 相談件数 10件</p> <p>4 地元高校生とのまちづくり部活動事業            安房六軒高校 14回開催</p> <p>5 空き店舗活用ワークショップ            AKIYALoop 2回開催</p> <p>6 地域関係団体等との共同事業            館山銀座振興会及び館山商工会議所青年部と連携した共同イベント 2回開催</p> <p>7 館山駅東口駐輪場跡地の利活用事業            あんもかんもマルシェ 4回開催</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
7 商工費	中小企業融資事業 【 P177 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	291,101	281,180	639,011	56.0%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、売上高が減少している市内中小企業者に対する資金繰りの支援として、中小企業融資(新型コロナウイルス対策資金)の保証料・利子の補給、返済元金の一部を助成した。 1 中小企業融資返済元金助成金 90,932千円(591件分) [助成額]返済元金の10% 2 中小企業融資保証料補給金 2,250千円(106件分) [補給額]全額補給 3 中小企業融資利子補給金 25,998千円(591件分) [補給額]3年間全額補給 4 中小企業融資預託金 162,000千円 市内金融機関への預託金 融資残高の減少に伴う減
7 商工費	起業支援事業 【 P177 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	1,970	1,748	1,544	+13.2%	市内産業の振興及び起業の機運醸成を図るため、創業支援セミナーの開催等や、起業する個人や法人に対し、事業を起こすために要する経費の一部を補助した。 1 起業支援補助金 1,728千円 事業所等開設経費補助 1,152千円(6件分) [補助率]補助対象経費の1/2以内 上限:240千円 事業所等賃借経費補助 576千円(3件分) [補助率]月額賃借料の1/2以内 上限:20千円/月(12カ月まで) 2 謝礼金 20千円
7 商工費	オープンテラス等施設整備補助金 【 P177 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	2,000	843	0	皆増	コロナ禍における地域経済の活性化を図るため、比較的感染リスクの少ない屋外で営業行為を行う事業者に対し、営業活動に係る費用の一部を補助した。 ・ オープンテラス等施設整備補助金 843千円 オープンテラス整備 200千円(1件) キッチンカー整備 643千円(4件) [補助金額]上限200千円/1事業者あたり(補助率:2/3) 令和4年度新規事業による皆増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
7 商工費	観光振興費 【 P177 観光振興費 】 【 観光みなと課 】	35,871	29,777	17,894	+66.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>観光客誘致のための宣伝や受入体制の強化、体験観光などの推進による地域経済の活性化を図るため、民間団体等が行う事業を支援した。</p> <p>1 館山市観光協会補助金(通常分) 10,481千円 (一社)館山市観光協会が実施する各種観光振興事業に対する補助</p> <p>2 館山市観光協会補助金(定住分) 12,427千円 定住自立圏共生ビジョンにおいて、館山市及び南房総市観光協会が共同で実施する事業に対する補助</p> <p>3 館山市温泉事業組合補助金 6,784千円 温泉事業推進のため、配湯にかかる経費やPR事業に対する支援</p> <p>4 その他負担金 85千円 定住自立圏共生ビジョンに係る事業の実施等による増</p>
7 商工費	観光振興費(広域連携費) 【 P177 観光振興費 (広域連携費) 】 【 観光みなと課 】	1,550	1,370	1,440	4.9%	<p>観光振興による地域経済活性化を図るため、南房総地域の自治体等との広域連携による各種観光振興事業及び観光プロモーションを実施した。</p> <p>1 南房総観光連盟負担金 250千円 [事業内容]観光パンフレット・サイクルガイドブックの作成・配布及びデジタルスタンプラリーを実施 [構成団体]安房3市1町及び観光協会</p> <p>2 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 1,110千円 [事業内容](株)東京湾フェリーとの連携による各種プロモーションの実施やプロモーション用動画の作成 [構成団体]安房3市1町及び富津市</p> <p>3 その他負担金 10千円</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
7 商工費	観光プロモーション費 【 P177 観光プロモーション費 】 【 観光みなと課 】	2,735	2,460	3,115	21.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>新型コロナウイルス感染症により減少傾向にあった国内外観光客の来訪者数増加のため、観光キャンペーンやトップセールスを実施した。</p> <p>1 普通旅費 858千円 台湾トップセールス及び各種観光キャンペーンを実施</p> <p>2 印刷製本費 728千円 繁体字ガイドブック及びパンフレット用バックを作成</p> <p>3 その他(謝礼金、サーバー管理費 外) 874千円</p>
7 商工費	海水浴場開設事業 【 P179 海水浴場費 】 【 観光みなと課 】	20,277	19,732	17,447	+13.1%	<p>市内4カ所の海水浴場を開設し、海水浴場開設期間における利用者のマナー向上及び新型コロナウイルス感染症対策のため、海岸パトロール、啓発活動などを実施した。</p> <p>[ 海水浴場開設期間 ] 7月16日～8月21日【37日間】 開設期間中、毎日海岸パトロールを実施 入込数 約65,800人(北条、新井、沖ノ島、波左間海水浴場)</p> <p>1 会計年度任用職員報酬等(海水浴場監視監4名) 1,132千円</p> <p>2 海水浴場監視船委託料 2,054千円 遊泳客の安全確保のため、市内漁業協同組合へ監視を委託(合計3船) 館山漁協(北条・新井海域/沖ノ島海域) 波左間漁協(波左間海域)</p> <p>3 海水浴場監視委託料 13,699千円 各海水浴場に監視員を配置し安全確保に努めた。</p> <p>4 遊泳区域区画整備設置委託料 649千円 4海水浴場の遊泳区域を示すブイの設置、撤去を市内漁業協同組合へ委託</p> <p>5 監視所救護所等設置工事請負費 517千円 監視所電気配線設置及び撤去</p> <p>6 その他(仮設トイレ借上料 外) 1,681千円</p> <p>海水浴場を通常どおり開設したことによる委託費等の増(令和3年度は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令されたことにより、海水浴場開設期間が通常より短期間であったため。)</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																										
7 商工費	観光施設管理運営費 【 P181 観光施設管理運営費 】 【 観光みなと課 】	70,605	67,071	58,681	+17.2%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>来訪者が快適に観光地めぐりができるよう、観光施設の維持管理、花き植栽・清掃等により観光地の美化に努めた。</p> <table border="0"> <tr><td>1 会計年度任用職員報酬等(海岸清掃等)</td><td>9,511千円</td></tr> <tr><td>2 公衆トイレ清掃委託料(常設22カ所,海水浴場等仮設1カ所)</td><td>5,798千円</td></tr> <tr><td>3 し尿浄化槽維持管理委託料</td><td>3,042千円</td></tr> <tr><td>4 夏期海岸ごみ回収委託料</td><td>4,032千円</td></tr> <tr><td>5 観光地美化事業委託料</td><td>11,608千円</td></tr> <tr><td>館山駅東口ロータリー植栽,県道南安房公園線花き植栽(坂足~相浜)</td><td></td></tr> <tr><td>6 館山集団施設地区管理委託料(浜田・見物地区 A=7,298㎡)</td><td>3,245千円</td></tr> <tr><td>7 沖ノ島警備業務委託料</td><td>11,867千円</td></tr> <tr><td>8 沖ノ島環境保全協力金受領業務委託料</td><td>2,917千円</td></tr> <tr><td>9 トイレ改修工事請負費</td><td>2,178千円</td></tr> <tr><td>10 飛砂防止網設置及び撤去工事請負費</td><td>583千円</td></tr> <tr><td>11 駐車場整備工事請負費</td><td>968千円</td></tr> <tr><td>12 その他維持管理費(仮設トイレ借上、消耗品、光熱水費 外)</td><td>11,322千円</td></tr> </table> <p>海水浴場を通常どおり開設したことによる沖ノ島警備業務委託料等の増</p>	1 会計年度任用職員報酬等(海岸清掃等)	9,511千円	2 公衆トイレ清掃委託料(常設22カ所,海水浴場等仮設1カ所)	5,798千円	3 し尿浄化槽維持管理委託料	3,042千円	4 夏期海岸ごみ回収委託料	4,032千円	5 観光地美化事業委託料	11,608千円	館山駅東口ロータリー植栽,県道南安房公園線花き植栽(坂足~相浜)		6 館山集団施設地区管理委託料(浜田・見物地区 A=7,298㎡)	3,245千円	7 沖ノ島警備業務委託料	11,867千円	8 沖ノ島環境保全協力金受領業務委託料	2,917千円	9 トイレ改修工事請負費	2,178千円	10 飛砂防止網設置及び撤去工事請負費	583千円	11 駐車場整備工事請負費	968千円	12 その他維持管理費(仮設トイレ借上、消耗品、光熱水費 外)	11,322千円
1 会計年度任用職員報酬等(海岸清掃等)	9,511千円																															
2 公衆トイレ清掃委託料(常設22カ所,海水浴場等仮設1カ所)	5,798千円																															
3 し尿浄化槽維持管理委託料	3,042千円																															
4 夏期海岸ごみ回収委託料	4,032千円																															
5 観光地美化事業委託料	11,608千円																															
館山駅東口ロータリー植栽,県道南安房公園線花き植栽(坂足~相浜)																																
6 館山集団施設地区管理委託料(浜田・見物地区 A=7,298㎡)	3,245千円																															
7 沖ノ島警備業務委託料	11,867千円																															
8 沖ノ島環境保全協力金受領業務委託料	2,917千円																															
9 トイレ改修工事請負費	2,178千円																															
10 飛砂防止網設置及び撤去工事請負費	583千円																															
11 駐車場整備工事請負費	968千円																															
12 その他維持管理費(仮設トイレ借上、消耗品、光熱水費 外)	11,322千円																															
7 商工費	観光地魅力アップ整備事業補助金 【 P181 観光施設管理運営費 】 【 観光みなと課 】	1,705	1,705	0	皆増	<p>観光地の魅力向上を図るため、千葉県観光地魅力アップ整備事業補助金を活用し、地域経済の活性化に資する観光関連施設等を整備する事業に対し、補助金を交付した。</p> <p>[補助対象者]㈱アークス [実施事業]公衆トイレの改修 外 [総事業費]3,410千円 [負担割合]県2/6:1,136千円 市1/6:569千円 事業者3/6:1,705千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>																										

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
7 商工費	“渚の駅” たてやま施設管理費 【 P181 渚の駅たてやま 施設管理運営費 】 【 観光みなの課 】	58,706	57,126	40,052	+42.6%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) “渚の駅” たてやまを適切に管理運営し、あわせて来訪者の増加及び満足度向上のため、施設の魅力向上に努めた。 1 会計年度任用職員報酬等 5,450千円 2 光熱水費 19,807千円 3 建物等修繕料 2,465千円 4 販売用物品費 3,797千円 5 指定管理委託料(受付業務) 4,284千円 6 清掃委託料 5,372千円 7 警備委託料 4,000千円 8 土地借上料 1,462千円 9 渚の博物館収蔵庫棟不活性ガス消火設備修繕工事請負費 6,776千円 10 その他維持管理費(消耗品費、各種管理委託料 外) 3,713千円 光熱水費(電気使用料)の増及び消火設備修繕工事の実施による増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
7 商工費	新型コロナウイルス対策費 【 P183 新型コロナウイルス 対策費 】 【 観光みなと課 】	97,218	81,970	31,004	+164.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>ウイズコロナ下での観光需要の喚起及び経済活動の再開を図るため、民間団体等が行う事業や観光イベントの実施に対する補助、観光施設等における感染防止対策を実施した。</p> <p>1 民間団体等が行う事業に対する補助金等 59,487千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロケツーリズム協議会負担金 550千円 [概要] ロケツーリズム推進のための協議会に対する負担金</li> <li>・ 観光振興支援事業補助金 500千円 [概要] 民間団体が実施した観光振興に資する事業に対する補助金</li> <li>・ 館山市観光協会補助金 660千円 [概要] 館山市観光協会が実施した体験ふれあい推進事業に対する補助金の拡充</li> <li>・ 宿泊来訪客満足度向上事業補助金 23,489千円 [概要] 館山市観光協会が実施した観光誘客及び満足度向上事業に対する補助金</li> <li>・ サイクルツーリズム推進事業補助金 3,700千円 [概要] 館山市観光協会が実施したレンタサイクル事業に対する補助金</li> <li>・ 観光デジタル化推進補助金 825千円 [概要] 館山市観光協会が実施したデジタルを活用した観光PRに対する補助金</li> <li>・ 地域観光等振興補助金 28,963千円 [概要] 館山市観光協会が実施した観光誘客事業に対する補助金</li> <li>・ 着地型バスツアー造成補助金 800千円 [概要] 港、鉄道駅、バスターミナル等の交通拠点を発着地とする着地型バスツアーを造成・催行した事業者への補助金</li> </ul> <p>2 観光イベント事業の実施及び観光イベント実施に対する補助金 14,785千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光イベント事業 3,435千円 [概要] たてやま海まちフェスタの実施や映像コンテンツの作成</li> <li>・ 館山市観光行事補助金 11,350千円 [概要] コロナ禍での観光行事(館山観光まつりなど)の実施に対する補助金</li> </ul> <p>3 観光施設等における感染防止対策事業 7,698千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光施設等看板整備事業 856千円 [概要] 市内観光施設等に感染予防対策啓発看板を設置</li> <li>・ “渚の駅”たてやま感染症対策事業 6,842千円 [概要] “渚の駅”たてやま内の各施設における感染症対策を実施</li> </ul> <p>新型コロナウイルス対策費の拡充による増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	市道植栽管理等維持事業 【 P187 道路等維持補修費 】 【 建設課 】	39,700	38,216	34,350	+11.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市道内にある街路樹等の適正な植栽管理や幹線市道の路肩の草刈り作業を行い、道路環境の保全を図った。</p> <p>1 植栽管理委託料 19,228千円 館山駅西口交通広場等植栽管理業務委託 5,610千円 市道3016号線植栽管理業務委託 外3件 13,618千円</p> <p>2 除草等管理委託料 18,988千円 市道1194号線外3線除草等管理業務委託 外13件</p> <p>令和3年度とは実施内容が異なることによる増</p>
8 土木費	道路維持補修事業 【 P187 道路等維持補修費 】 【 建設課 】	56,900	52,296	31,112	+68.1%	<p>市道等の適正な維持管理のため維持補修工事等を実施し、道路機能の維持を図った。また、地域ボランティアに対する支援を行い、道路環境の保全を図った。</p> <p>1 道路維持補修工事請負費 18,169千円 道路舗装補修工事 6,344千円(12件) 道路維持工事 4,034千円(20件) 道路排水維持工事 100千円(1件) 法定外道水路補修工事 7,691千円(21件)</p> <p>2 市道飛砂防止網設置及び撤去工事請負費 2,310千円 北条・新井・那古・船形海岸沿線(設置延長 394m 撤去 394m)</p> <p>3 市道等維持修繕業務委託料(日常管理) 18,700千円</p> <p>4 補修修繕用材料費 13,117千円 アスファルト合材、碎石、生コンクリート、側溝蓋、グレーチング蓋、 草刈機の燃料・替刃</p> <p>令和3年度とは実施内容が異なることによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
8 土木費	道路新設改良事業 【 P189 道路新設改良費 】 【 P189 道路新設改良費 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	604,320	326,289	234,249	+39.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市道の改良等に伴う測量、調査及び設計並びに改良工事、排水整備工事、舗装補修工事等を行い、生活環境及び道路機能の向上、交通機能の確保を図った。 一部(国)地方創生道整備推進交付金事業、防災・安全社会資本整備交付金事業、社会資本整備総合交付金事業</p> <p>1 市道9052号線道路整備事業(二子地内) 2,562千円 実施設計委託料・登記委託料・道路改良工事費・土地購入費・移設移転補償費</p> <p>2 道路改良事業 27,892千円 市道8038号線道路整備事業(稲地内)外</p> <p>3 道路排水整備事業 7,296千円</p> <p>4 道路舗装補修事業 61,048千円 市道1085号線道路舗装補修工事(北条地内) 市道8038号線道路舗装補修工事(広瀬・江田地内)外</p> <p>(以下、繰越明許費)</p> <p>1 市道9052号線道路整備事業(二子地内) 85,973千円 登記委託料・道路改良工事費・土地購入費・移設移転補償</p> <p>2 国道127号交差点新設事業(北条地内) 113,854千円 館山警察署前道路新設工事・市道1266号線道路改良工事・国道127号交差点新設工事</p> <p>3 道路改良事業 7,297千円 市道8012号線道路詳細設計・測量業務(山本地内)外</p> <p>4 道路排水整備事業 14,317千円 市道6027号線道路排水整備工事(布良地内)外</p> <p>5 道路舗装補修事業 6,050千円 舗装維持管理計画見直し業務(市内)</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 249,220千円含む</p> <p>新規大型事業を実施したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	橋梁整備事業  【 P191 橋梁整備費 】 【 P191 橋梁整備費 (繰越明許費) 】  【 建設課 】	84,219	49,069	49,578	1.0%	<p style="text-align: center;">印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> 安全・円滑な交通機能確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修工事、道路法に基づく定期点検を行った。一部(国)道路メンテナンス事業補助  1 測量調査委託料 2,893千円 橋梁定期点検業務委託(市内)  2 長寿命化計画策定委託料 3,838千円 橋梁長寿命化修繕計画見直し業務委託(市内)  3 橋梁改修工事請負費 26,174千円 香2号橋梁補修工事(香地内)外  (以下、繰越明許費) 1 実施設計委託料 3,278千円 堂の下橋補修設計業務委託(作名)  2 橋梁改修工事請負費 12,886千円 館山大橋橋梁補修工事(正木・湊地内) 2号永代橋梁補修工事(山荻・作名地内)  予算現額には、令和5年度への繰越分 32,634千円含む

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	河川等維持事業 【 P191 河川等維持管理費 】 【 P191 河川等維持管理費 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	115,500	45,285	4,576	+889.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>河川等の適正な維持管理に伴う、測量業務、浚渫工事、護岸工事等の維持工事を行い河川環境の改善を図った。</p> <p>1 河川等測量設計委託料 264千円 普通河川茂名川 河川測量業務委託(茂名地内)</p> <p>2 河川等整備工事費 28,322千円 普通河川茂名川 河川維持工事(茂名地内) 外2件</p> <p>(以下、繰越明許費)</p> <p>1 河川等整備工事費 16,699千円 普通河川蟹田川 河川維持工事(笠名地内) 外1件</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 53,000千円を含む</p> <p>令和3年度とは実施内容が異なることによる増</p>
8 土木費	河川整備事業 【 P191 河川整備費 】 【 建設課 】	6,303	6,256	0	皆増	<p>河川の溢水による道路や周辺家屋等の冠水被害を軽減するため、普通河川境川の流域調査を行った。</p> <p>1 測量調査委託料 6,256千円 普通河川境川流域調査業務委託(長須賀～山本地内)</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	港湾施設整備費 【 P193 港湾施設整備費 】 【 観光みなと課 】	176,734	112,848	25,332	+345.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>千葉県が実施する港湾整備事業に対し、事業費の一部を負担し事業の推進を図った。</p> <p>1 館山港多目的栈橋 歩道改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩道部改修工事(国庫補助事業)</li> <li>[事業費] 95,985千円(市負担額：17,997千円・負担割合 18.75%)</li> <li>[概要] 老朽化した歩道部の改修工事</li> <li>・ 資材価格調査(県単独事業)</li> <li>[事業費] 1,329千円(市負担額： 399千円・負担割合 30.00%)</li> <li>[概要] 歩道部改修工事を行うために必要な資材価格調査</li> </ul> <p>2 館山港多目的栈橋 栈橋拡幅事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栈橋拡幅部下部工(国庫補助事業)</li> <li>[事業費] 459,086千円(市負担額：77,356千円・負担割合 16.85%)</li> <li>[概要] 栈橋拡幅部下部工 工事等</li> <li>・ 資材価格調査等(県単独事業)</li> <li>[事業費] 6,656千円(市負担額： 1,996千円・負担割合 30.00%)</li> <li>[概要] 拡幅工事を行うために必要な資材価格調査・積算補助等</li> </ul> <p>3 館山港 港湾施設改修事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中防波堤補修設計(国庫補助事業)</li> <li>[事業費] 10,702千円(市負担額： 2,007千円・負担割合 18.75%)</li> <li>[概要] 中防波堤の防食工事等に係る設計</li> <li>・ 岸壁改良工事(国庫補助事業)</li> <li>[事業費] 29,317千円(市負担額： 5,497千円・負担割合 18.75%)</li> <li>[概要] 老朽化した岸壁の改良工事</li> <li>・ 港湾メンテナンス事業(国庫補助事業)</li> <li>[事業費] 37,115千円(市負担額： 6,959千円・負担割合 18.75%)</li> <li>[概要] 港湾施設の維持補修工事等</li> <li>・ 岸壁改良工事(県単独事業)</li> <li>[事業費] 2,123千円(市負担額： 637千円・負担割合 30.00%)</li> <li>[概要] 老朽化した岸壁の改良工事</li> </ul> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 59,343千円含む</p> <p>令和3年度に比べ、県の事業費が増加したことに伴う負担金の増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
8 土木費	みなと振興費 【 P193 みなと振興費 】 【 観光みなと課 】	5,525	2,525	1,390	+81.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>“渚の駅”たてやま、館山夕日棧橋及び館山湾の利活用による観光振興・地域経済の活性化を図るため、客船等の誘致活動や受け入れ環境の整備などを行った。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、船舶の寄港中止が相次いたが、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、関係各所との連絡調整を行った。</p> <p>1 客船等歓迎行事委託料 2,044千円 [委託先]館山市客船等歓迎委員会 [令和4年度寄港実績等] ・クルーズ船 につぼん丸 寄港(令和4年9月15日) ・貨客船 さるびあ丸 寄港(令和4年6月2日) ・高速ジェット船 『セブンアイランド』春の季節運航 乗下船者8,056人(令和5年2月4日～3月26日 51日間) (参考)令和3年度 4,026人 令和2年度 運航なし 令和元年度 7,513人 平成30年度 10,708人</p> <p>・たてやま・ポートシスターズ 客船等歓迎セレモニー、イベント等において館山港・館山市をPR</p> <p>2 その他の経費(需用費、役務費 外) 481千円</p> <p>高速ジェット船季節運航に係る業務の増に伴う客船等歓迎行事委託料の増</p>
8 土木費	館山駅東口駅前広場改修事業 【 P195 都市計画事務費 (繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	3,690	3,146	0	皆増	<p>館山駅東口駅前広場全体の利便性及び安全性の向上を目的とし、改修計画案を策定した。</p> <p>・館山駅東口駅前広場改修計画策定業務委託 3,146千円(繰越明許費)</p> <p>令和3年度予算執行が無かったため皆増</p>
8 土木費	都市計画道路調査事業 【 P195 都市計画調査費 】 【 都市計画課 】	8,272	7,670	0	皆増	<p>長期未着手の都市計画道路の見直し(廃止)のため、交通処理検証を踏まえた調査検討を行い、見直しの方向性を整理した。一部(国)街路交通調査費補助金</p> <p>・都市計画道路調査検討業務委託 7,670千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	宅地耐震化推進事業 【 P195 都市計画調査費 】 【 都市計画課 】	4,820	4,323	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>大規模盛土造成地の状態把握のため現地踏査を行い、どの盛土から優先して調査を実施すべきかの優先度を評価する第二次スクリーニング計画を作成した。一部(国)社会資本整備総合交付金</p> <p>・ 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託(第二次スクリーニング計画作成)4,323千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
8 土木費	花のまちづくり事業 【 P195 花のまちづくり費 】 【 都市計画課 】	1,274	1,274	1,692	24.7%	<p>公共施設等への花木植栽や各種普及・啓発事業を市民、各種団体及び行政の協働により実施し、「花と園芸福祉のまちづくり」の推進を図った。</p> <p>1 公共施設等への花木植栽 270千円 2 公共施設への花苗配布 196千円 3 普及・啓発イベント事業 668千円 4 その他消耗品費等 140千円</p>
8 土木費	館山駅自由通路等施設整備事業 【 P197 新型コロナウイルス 対策費 】 【 都市計画課 】	3,520	3,223	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、換気性能向上のため館山駅西口多目的室(西口観光案内所)空調機の更新工事を実施した。</p> <p>・ 館山駅西口多目的室空調機更新工事 3,223千円</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	船形館山線道路整備事業 【 P197 都市計画道路整備 管理費 】 【 P197 都市計画道路整備管理費 (繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	169,744	46,816	15,062	+210.8%	<p>道路ネットワークの整備、地域の活性化、歩行者の安全対策、災害時の避難路確保、冠水被害の解消を図ることを目的とした船形バイパスの整備を推進した。一部(国)社会資本整備総合交付金</p> <p>1 鑑定調査等委託料 442千円            2 資材価格等調査業務委託料 1,034千円            3 登記委託料 555千円            4 その他(用地管理業務 外) 813千円</p> <p>[路線概要] 延長1,128m 幅員14m (令和4年度末時点の用地取得率：74.2%)</p> <p>(以下、繰越明許費)            1 鑑定調査等委託料 6,785千円            2 箱型函渠改良工事 34,320千円            3 移設移転補償費(電気工作物) 2,867千円</p> <p>予算現額には、令和5年度への事故繰越分 118,597千円含む</p> <p>本工事の実施による事業費の増</p>
8 土木費	雨水排水路整備事業 【 P199 雨水排水路整備費 】 【 P199 雨水排水路整備費 (繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	300,691	190,072	57,910	+228.2%	<p>大雨による住宅地の浸水や道路冠水の被害が発生する箇所において、安全・安心で快適な居住環境の整備を推進した。</p> <p>1 那古下水路 測量業務委託 3,739千円            2 家屋調査業務委託(北条中央排水路) 1,886千円            3 北条中央排水路改良工事(第2期工事) 75,185千円            4 楠見1号排水路改良工事(第1期工事) 32,990千円            5 移設移転補償費(水道・電気工作物) 3,117千円</p> <p>(以下、繰越明許費)            1 北条中央排水路改良工事(第1期工事) 73,155千円</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 72,687千円含む</p> <p>本工事の実施箇所の増加による事業費の増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	雨水排水路修繕事業 【 P199 雨水排水路管理費 】 【 都市計画課 】	4,405	3,191	12,958	75.4%	排水路等の適正な維持管理のため、必要な補修工事を実施し安全・安心で快適な居住環境の確保を図った。  1 六軒町下水路 グレーチング蓋取替工事 264千円 2 船形芝2号排水路 転落防止柵補修工事 858千円 3 楠見2号排水路 蓋交換工事 1,012千円 4 那古下水路 転落防止柵補修工事 297千円 5 その他排水路工事 5件 760千円  前年度とは実施箇所、内容が異なることによる減
8 土木費	都市公園指定管理事業 【 P199 公園管理運営費 】 【 都市計画課 】	59,057	59,057	57,317	+3.0%	『第3次館山市行財政改革方針』に定めた「民間委託の推進」に基づき、民間のノウハウを活用する指定管理者制度による事業展開をしたことにより、魅力的な城山エリアの創出を図った。  [指定管理者] 榊塚原緑地研究所 [事業期間] 令和元年12月1日～令和6年11月30日(5カ年) [業務内容] 城山公園を含む市内6園の維持管理及び運営業務 中央公園の維持管理業務 [自主事業] 鯉のぼり設置・梅の実収穫体験・館山城40周年記念イベント他 全30回  指定管理者との年度協定によるため
8 土木費	都市公園施設整備事業 【 P199 公園管理運営費 】 【 都市計画課 】	11,220	10,703	3,565	+200.2%	適正な都市公園の維持管理のため、老朽化した施設設備の改修を行い、利用者の利便性の向上を図った。  1 北条中央公園給水管更新工事 3,630千円 2 城山公園揚水ポンプ更新工事 7,073千円  前年度とは実施箇所、内容が異なることによる増
8 土木費	都市公園遊具設置事業 【 P201 新型コロナウイルス 対策費】 【 都市計画課 】	15,000	12,419	0	皆増	新型コロナウイルス感染症対策として、城山公園児童遊園等の密集・密接を防止するため、遊具を整備したことにより、公園利用者の分散化を図ると共に、身体的な健康の向上が図られた。  1 城山公園木製遊具購入 11,418千円 2 城山公園ブランコ購入 440千円 3 北条中央公園スベリ台購入 561千円  令和4年度新規事業による皆増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
8 土木費	市営住宅施設修繕等事業 【 P201 市営住宅管理運営費 】 【 建築施設課 】	87,065	85,682	3,575	+2296.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市営住宅の適正な運営のため、「館山市営住宅長寿命化計画」に基づき施設の改修及び解体工事を行った。</p> <p>1 那古住宅大規模改修事業(長寿命化型) ・ 令和3年度実施 設計業務委託 2,167千円 ・ 令和4年度実施 1号棟大規模改修工事 72,512千円 ・ 令和5年度予定 2号棟大規模改修工事</p> <p>2 笠名住宅(平屋)解体工事 1,733千円</p> <p>3 その他 建物等修繕料 外 11,437千円</p> <p>令和4年度に那古住宅1号棟の大規模改修工事(長寿命化型)を実施したことによる増</p>
8 土木費	空家対策事業 【 P203 空家対策費 】 【 建築施設課 】	7,590	6,820	2,628	+159.5%	<p>空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、適切な管理が行われていない空家の所有者への対応を推進するため、館山市空家等対策計画を策定した。</p> <p>[計画概要] 『空家等対策の推進に関する特別措置法』第6条に規定。市内での空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するための計画</p> <p>令和4年度の新規単年事業として上記計画業務委託を行ったことによる増</p>
9 消防費	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防費負担金 【 P203 一部事務組合負担金 】 【 危機管理課 】	908,326	907,899	889,438	+2.1%	<p>安房郡市広域市町村圏事務組合が担う常備消防の施設整備や運営等の経費に対する市町負担金を負担し、常備消防の円滑な運営を図った。</p> <p>・ 市町割・人口割・職員数割の負担金(人件費 外) 861,824千円 ・ 特別負担金(地方債償還負担金 外) 46,075千円</p> <p>前年度と比して西岬・神戸統合分署に係る費用が増加したことによる負担金の増</p>
9 消防費	消防団活動事業 【 P205 消防団運営費 】 【 危機管理課 】	38,103	30,281	31,263	3.1%	<p>火災や風水害などの災害から市民の生命・身体・財産を守る消防団員に対し、消防団条例に基づく報酬並びに消防操法訓練の実施及び火災出動等に対する費用弁償を支給するとともに、消防団活動に必要な被服等を支給した。</p> <p>・ 消防団員報酬 13,692千円 ・ 費用弁償(訓練、災害警戒、捜索、夜警等) 12,773千円 ・ 被服等購入費(活動服、帽子、ヘルメット、編上長靴等) 3,816千円</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
9 消防費	消防機材整備事業 【 P205 消防機材費 】 【 危機管理課 】	33,629	32,956	5,322	+519.2%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>消防団が使用する各種資機材を整備し、消防力の充実・強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械器具費(消防用ホース、吸管) 2,872千円</li> <li>・ 自動車購入費(CD-1型消防ポンプ自動車) 22,134千円 (小型動力ポンプ積載車「軽自動車」) 7,950千円</li> </ul> <p>前年度とは実施内容が異なることによる増</p>
9 消防費	防火水槽整備事業 【 P205 消防施設費 】 【 危機管理課 】	7,310	5,423	19,285	71.9%	<p>消防水利の拡充や安全性・耐震性を高めるため、防火水槽の修繕等を行い、消防力の充実及び強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防火水槽整備工事(蓋掛3カ所：浜田地区、国分地区、神余地区) 5,423千円</li> </ul> <p>前年度とは実施内容が異なることによる減</p>
9 消防費	消防団詰所整備事業 【 P205 消防施設費 】 【 危機管理課 】	4,871	4,871	0	皆増	<p>消防団詰所の更新等を行い、消防力の充実及び強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第26部と第27部の統合に伴う消防車両車庫の増設工事 4,871千円</li> </ul> <p>前年度は詰所更新工事が無かったことによる皆増</p>
9 消防費	防災行政無線整備事業 【 P207 防災対策費 】 【 危機管理課 】	75,335	65,050	50,294	+29.3%	<p>災害時における情報連絡体制を確保するため、同報系防災行政無線等の保守点検及び既存防災行政無線の更新工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線屋外拡声子局更新工事(4カ所) 30,371千円</li> <li>2 防災行政無線親局更新工事 32,556千円</li> <li>3 防災行政無線保守点検業務 989千円 (同報系親局子局、移動系基地局中継局)</li> <li>4 防災行政無線維持補修工事 1,135千円</li> </ul> <p>予算額には、令和5年度への繰越分 5,620千円含む</p> <p>親局更新工事を実施したことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
9 消防費	自主防災組織補助金 【 P207 地域防災対策費 】 【 危機管理課 】	1,429	1,388	1,432	3.1%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 各地区の自主防災組織の充実のため、自主防災組織が実施する防災機材の購入や非常食等の備蓄などに補助金を交付し、災害時の迅速かつ効率的な救援活動を推進した。 [ 補助対象 ] 自主防災会 [ 補助金額及び件数 ] 施設整備補助 ( 補助率 1 / 2 上限1,000千円 ) 175千円 ( 下町区自主防災会 外 1 件 ) 備品購入補助 ( 補助率 1 / 2 上限 200千円 ) 1,238千円 ( 東区自主防災会 外12件 )
9 消防費	災害時情報伝達システム事業 【 P209 災害対応費 】 【 危機管理課 】	2,305	1,979	1,983	0.2%	目の不自由な方や独居の高齢者など、防災行政無線の放送が聞きづらい方に対応するため、電話による一斉情報伝達や安全安心メール等により、防犯・防災・消防等の緊急情報を市民へ提供し、安全安心なまちづくりを推進した。 1 災害時情報伝達システム通信料 ( たてやま安心電話 ) 475千円 [ 登録者数 ] 238人 ( 令和 5 年 3 月末時点 ) 2 安全安心情報配信業務委託料 ( 安全安心メール ) 1,505千円 [ 登録者数 ] 14,691人 ( 令和 5 年 3 月末時点 ) [ 配信実績 ] 290回 防災情報 44回、火災情報 76回、防犯情報 49回、行方不明者情報 30回、 コロナ感染関係 24回、熱中症関係 26回、その他 ( 有害鳥獣関係等 ) 41回
10 教育費	定期健康診断・生活習慣病予防検診費 【 P213 保健体育費 】 【 教育総務課 】	6,170	5,598	5,669	1.3%	1 定期健康診断委託料 3,793千円 児童生徒及び職員の健康維持・増進を図るため、各学校で定期健康診断を行った。 [ 検査項目 ] ・ 3Dスコリオ検診 ( 小学 5 年生 ) ・ 低線量 X 線検診 ( 3Dスコリオ検診の有所見者 ) ・ 心電図 ( 小学 1 年生・ 6 年生 ) ・ 尿検査 ( 全員 ) ・ 胃部 X 線 ( 40歳以上の教職員 ) ・ 教職員定期健診 ( 35歳以上の教職員 ) 2 生活習慣病予防検診委託料 1,805千円 検診及びアフターケアを通じて生活習慣病の予防に努めた。 [ 検査項目 ] ・ 脂質・肝機能・貧血・糖代謝 小学 5 年生 290人 中学 2 年生 281人

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	体育振興事業 【 P213 保健体育費 】 【 教育総務課 】	7,722	6,130	2,764	+121.8%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>児童生徒の体力づくりや運動能力の向上など、学校体育及び部活動の振興を図るため、関連団体や中学校へ補助金等を交付した。</p> <p>1 小中学校体育振興会補助金 1,909千円            交付対象：館山市小中学校体育振興会            補助事業：小学校(体操教室・陸上競技大会費用/感染症拡大防止のため中止)            中学校(県総合体育大会及び新人体育大会、関東大会等への参加費)</p> <p>2 中学校部活動補助金 3,500千円            交付対象：館山市立中学校            補助対象：各種大会参加に要する費用(県大会安房支部予選会等)            部活動備品購入費</p> <p>3 千葉県小中学校体育連盟安房支部負担金 721千円            負担内訳：各種大会開催経費・千葉県小中学校体育連盟負担金</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により中止となっていた各種大会等の実施に伴う増</p>
10 教育費	特別支援教育体制推進費 【 P213 特別支援教育費 】 【 教育総務課 】	29,330	28,552	27,549	+3.6%	<p>1 特別支援教育学習支援員 24,373千円(31人)            特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援のため、各小中学校に支援員を派遣した。</p> <p>[支援内容]</p> <p>1 支援が必要な児童等に対する学習支援            2 特別な支援が必要な児童等に対する健康・安全確保の支援            3 運動会等、学校行事における支援            4 周囲の児童等の障害理解の促進</p> <p>2 特別支援教育巡回指導員 4,179千円(4人)            年々増加する支援が必要な児童生徒への対応として、特別支援対策チームを設置し、支援が必要となる児童生徒の軽減を目指すため、幼児期段階からの巡回指導の強化などを実施した。</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	特別支援教育就学奨励費 【 P213 特別支援教育費 】 【 教育総務課 】	8,263	6,845	5,937	+15.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助し、特別支援教育の普及奨励を図った。</p> <p>[対象経費] 学用品等購入費・新入学学用品費等・修学旅行費・通学費 校外活動等参加費・学校給食費・交流及び共同学習交通費 職場実習交通費(中学校のみ)・体育実技用具費(中学校のみ)</p> <p>[支給対象者] 小学校 167人 中学校 38人 [支給額] 小学校 4,899千円 中学校 1,946千円</p>
10 教育費	要保護及び準要保護児童生徒援助費 【 P215 要保護・準要保護費 】 【 教育総務課 】	25,668	21,390	19,370	+10.4%	<p>経済的な理由により就学困難な児童生徒に対し、義務教育が円滑に受けられるよう必要な援助を行った。</p> <p>[対象経費] 学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・新入学学用品費等 通学費・医療費・学校給食費・体育実技用具費(中学校のみ)</p> <p>[認定者] 小学校 148人 中学校 93人 [支給額] 小学校 10,600千円 中学校 10,790千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により中止・縮小となっていた、学校行事等の実施に伴う増</p>
10 教育費	教育相談事業 【 P215 教育相談費 】 【 教育総務課 】	7,671	6,923	7,102	2.5%	<p>1 教育支援センター運営費 3,132千円 小中学校において不登校の児童生徒の学校復帰を支援するため、学習支援や生活支援を行う教育支援センターを運営した。 [通級実績] 登録者数21人(中学生11人,小学生10人) 年間延べ通級人数 918人 [特別支援教育学習支援員] 2人</p> <p>2 いじめ相談室運営費 2,037千円 いじめ相談室に「いじめ問題アドバイザー」を配置し、市内小中学生のいじめに関する電話相談に対応することにより、いじめの早期発見・早期解決を図った。</p> <p>3 アンケート調査委託料 1,754千円 児童生徒を対象とした心理テスト(hyper-QU)を小中学校で実施し、客観的・多面的な診断結果によって、いじめの早期発見や学級状態の現状把握及び問題点の改善を図った。 [実施対象] 小学校(4~6年生) 中学校(全学年) [実施回数] 年2回</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	スクールバス運行費 【 P215 遠距離通学対策費 】 【 教育総務課 】	19,458	19,458	11,149	+74.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>遠距離通学の児童生徒に対する支援として、房南小学区及び館山中学校区においてスクールバスを運行した。</p> <p>1 運行台数 5台                      房南小学校 1台(布良・相浜・大神宮・竜岡・中里・犬石の一部)                      館山中学校 4台(館野の一部及び九重地区)(西岬地区)                      (神余地区)(畑地区)</p> <p>2 使用の範囲                      通常運行 登下校運行                      臨時運行 各中学校における部活動の各種大会への参加                      校外学習 小中学校の学習活動</p> <p>・スクールバス運行委託料                      通常運行：18,280千円/臨時運行：1,051千円/校外学習：127千円</p> <p>館山中学校スクールバス運行の変更に伴う増                      ・西岬地区の登校時におけるスクールバス運行(路線バスからの変更)                      ・神余畑地区のスクールバス増便(1台から2台運行)</p>
10 教育費	遠距離通学児童生徒通学費補助金 【 P215 遠距離通学対策費 】 【 教育総務課 】	3,294	2,851	4,546	37.3%	<p>遠距離通学の児童生徒に通学費を補助し、保護者負担軽減を図った。</p> <p>[補助対象者] 小学校2km以上、中学校4km以上から通学する児童生徒                      学区外通学者除く</p> <p>1 小学校 2,635千円(登下校に要する路線バス運賃の補助)                      館山小：75名 西岬小：25名 房南小：7名</p> <p>2 中学校 216千円                      登下校に要する自転車の維持管理費 館山中：5名                      重複してスクールバスの乗車はできない                      休業期間中の登下校に要する路線バス運賃の額 館山中：71名                      (神余・畑地区)(西岬地区)(館野地区の一部、九重地区)</p> <p>館山中学校の西岬地区(登校時)スクールバス運行の開始に伴う補助額の減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
10 教育費	学力向上推進コーディネーター費 【 P215 学力向上対策費 】 【 教育総務課 】	1,724	1,399	1,395	+0.3%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>児童生徒の学力向上を目的として、中学校区にコーディネーターを配置し、学力向上委員会等で指導・助言を行い小中一貫教育の推進を図るとともに、小学生の英語力定着のため、英語指導を担当するコーディネーターを配置した。</p> <p>1 小中一貫教育推進コーディネーター 2名(第一中学校区・館山中学校区) 2 英語教育指導推進コーディネーター 1名(全小学校)</p> <p>会計年度任用職員報酬等 1,399千円</p>
10 教育費	英語指導講師派遣事業 【 P215 学力向上対策費 】 【 教育総務課 】	19,635	15,895	15,895	0.0%	<p>民間委託による外国語指導講師を小中学校に配置し、児童生徒の英語力向上や教員の指導力向上及び負担軽減を図った。</p> <p>英語指導講師業務委託料 15,895千円 小学校 3～6年生 9,537千円(配置人数3人) 中学校 1～3年生 6,358千円(配置人数2人)</p>
10 教育費	I C T支援員業務委託事業 【 P215 学力向上対策費 】 【 教育総務課 】	21,780	21,780	21,780	0.0%	<p>児童生徒への1人1台タブレット端末を活用したI C T教育の推進及び教職員の業務負担軽減を図るため、各学校に支援員を配置した。</p> <p>I C T支援員派遣業務委託料 21,780千円</p> <p>[業務内容] ・ 環境整備(I C T機器に関する各種設定作業、日常メンテナンス支援) ・ 年度更新に伴う端末の初期化 ・ 授業支援・授業計画の作成支援 等</p> <p>[I C T支援員] 4名(市内小中学校13校をそれぞれ週1～2回程度巡回支援)</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明
10 教育費	校務支援システム導入費 【 P215 教職員 働き方改革推進費 】 【 教育総務課 】	10,702	6,547	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>教職員の働き方改革を推進するため、全小中学校の校務用パソコンに事務効率の向上を図る校務支援システムを新たに導入し、令和5年度から運用を開始する。</p> <p>[システム概要] ・ 校内グループウェア(文書連絡・予定表等) ・ 学籍管理(児童生徒名簿・出席簿等) ・ 成績管理(成績処理・指導要録等) ・ 保健管理(健康診断・保健室利用等) 外</p> <p>[令和4年度業務内容] ・ システム構築・職員研修・データ移管など</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
10 教育費	学習机等購入費 【 P217 新型コロナウイルス 対策費 】 【 教育総務課 】	20,000	19,412	0	皆増	<p>タブレット端末の教科での活用や教科書の大判化(A4)に対応するため、市内小中学校の学習机等を更新し、学習環境の向上を図った。</p> <p>[導入台数] 北条小・館山小・第一中・館山中 1,950台</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
10 教育費	学校施設営繕事業 【 P219 小学校施設管理費 】 【 P221 中学校施設管理費 】 【 P219 小学校施設管理費 (繰越明許費) 】 【 P223 中学校施設管理費 (繰越明許費) 】 【 建築施設課 】	111,692	109,023	74,765	+45.8%	<p>小学校及び中学校の建物及び工作物の施設整備、施設改修を行った。</p> <p>[小学校] 24,534千円 1 施設整備工事請負費 神余小学校理科室空調機設置 2 施設改修工事請負費 九重小学校内装改修(教室・図書室) 那古小学校防風ネット設置 外</p> <p>[中学校] 84,489千円 1 施設整備工事請負費 第一中学校東棟トイレ改修 2 施設改修工事請負費 館山中学校防球ネット支柱改修 外</p> <p>令和3年度とは事業実施個所及び内容が異なることによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	学校施設環境改善事業 【 P219 新型コロナウイルス 対策費 】 【 P223 新型コロナウイルス 対策費 】 【 建築施設課 】	9,714	8,891	0	皆増	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 新型コロナウイルス対策に係る整備改修を行った。 [小学校] 5,423千円 ・ 小学校電話設備更新(船形、那古、北条、館山、豊房、館野、九重) ・ 船形小学校校舎鋼製建具修繕 [中学校] 3,468千円 ・ 中学校電話設備更新(第一中) ・ 第一中学校職員室空調機交換 令和4年度新規事業による皆増
10 教育費	学校教育施設設備改修費 【 P219 新型コロナウイルス 対策費 】 【 P223 新型コロナウイルス 対策費 】 【 建築施設課 】	5,878	5,628	0	皆増	新型コロナウイルス対策に係る整備改修を行った。 [小学校] 181千円 ・ 建具改修(北条) [中学校] 5,447千円 ・ 建具改修(第一中、房南中) ・ 第一中学校特別支援教室空調機設置 令和4年度新規事業による皆増
10 教育費	館山中学校整備事業 【 P223 館山中学校整備費 】 【 建築施設課 】	824,877	277,503	154,035	+80.2%	館山中学校新校舎等建設に伴う、整備改修を行った。 [主な事業内容] 1 校舎及び武道場建設工事(令和4年度分) 172,600千円 2 校舎及び武道場建設工事監理業務(令和4年度分) 5,721千円 3 校舎及び武道場以外の施設全体の実施設計 46,200千円 4 旧第三中学校既設プール解体工事 14,740千円 5 隣接地購入関連 38,242千円 予算現額には、令和5年度への繰越分 547,333千円を含む 建設工事の着手等による増

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	預かり保育費 【 P227 預かり保育費 】 【 こども課 】	21,520	19,978	14,839	+34.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>幼稚園における教育時間の開始前や終了後、また夏休みなどの幼稚園休業日に預かり保育を実施することで、子育て環境の充実を図った。</p> <p>[ 実施園 ] 館山市立北条幼稚園, 館山市立那古幼稚園 [ 利用状況 ] 延べ876人</p> <p>・ 会計年度任用職員報酬等 18,173千円 ・ 消耗品費外 1,805千円</p> <p>館山市立那古幼稚園で新たに預かり保育を開始したことによる増</p>
10 教育費	幼稚園施設改修費 【 P227 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	1,051	968	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染防止対策として、幼稚園施設を改修し、園内での感染防止対策を図った。</p> <p>[ 工事概要 ] 空調機設置工事(換気対策) [ 対象施設 ] 館山幼稚園 園長室</p> <p>令和4年度新規事業による皆増</p>
10 教育費	子育て施設感染症対策費 【 P227 新型コロナウイルス 対策費 】 【 P229 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	12,423	11,421	2,436	+368.8%	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、公立幼稚園における設備改修や衛生用品等の購入及び私立幼稚園における感染症対策への支援を行い、園内での感染防止対策を図った。</p> <p>1 公立幼稚園感染症対策                      消耗品費(衛生・消毒用品等) 1,074千円                      設備改修(衛生対策費(トイレ自動水栓化)) 5,931千円                      備品購入(衛生用品, 換気対策関連費) 3,416千円</p> <p>2 私立幼稚園運営費補助金 1,000千円                      私立幼稚園における環境改善等に対する助成</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の実施による増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	私立幼稚園支援費 【 P229 私立幼稚園支援費 】 【 こども課 】	25,576	24,401	26,700	8.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>1 幼児教育無償化の新制度に移行しない私立幼稚園利用者の利用料等を負担することで、幼児教育の増進を図った。</p> <p>[対象施設] 館山白百合幼稚園ほか [負担内容] 保育料等 84人 20,699千円 預かり保育 27人 1,029千円 副食費 20人 753千円</p> <p>2 国が実施する「地域子ども・子育て支援事業」について、「多様な集団活動事業の利用支援事業」の追加に伴い、対象施設の利用者に対し利用料の一部を負担した。</p> <p>[対象施設] 森のようちえんはっぴー(南房総市) [利用児童数] 10人(館山市在住) [負担額] 児童1人当たり月額20千円×12カ月</p> <p>利用者の減</p>
10 教育費	放課後子ども教室推進事業 【 P231 放課後子供教室運営費 】 【 生涯学習課 】	3,476	2,267	3,227	29.7%	<p>放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、勉強や体験活動、地域住民との交流活動等を実施し、子どもたちの安全安心な居場所づくりを推進した。</p> <p>なお、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、夏休み中の8月は実施しなかった。</p> <p>[開催教室数] 10教室(市内全小学校)延べ155回実施 [参加児童] 令和4年度 延べ2,501人</p> <p>・ 会計年度任用職員報酬等380千円 ・ 子ども教室委託料1,379千円 外</p>
10 教育費	地区花壇運営事業 【 P231 地区花壇運営費 】 【 生涯学習課 】	1,228	1,209	1,279	5.5%	<p>地域ボランティア団体(町内会・老人会・コミュニティ委員会等)の参画によって、市内27カ所の地区花壇に花苗を植栽し、花のある美しいまちづくり及びそれに係る人づくりを推進した。</p> <p>[実施状況] 春・秋の年2回配布(団体数:25団体 花壇数:27カ所) 春:ポチュラカ苗・マリーゴールド苗 5,850株 外 秋:ポピー苗・パンジー苗 5,070株 外</p> <p>・ 花苗・肥料購入費 1,190千円 外</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	青少年相談員連絡協議会補助金 【 P231 青少年健全育成費 】 【 生涯学習課 】	1,837	1,361	550	+147.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>青少年健全育成の推進のため、青少年相談員活動に対する補助を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となっていた、親子写生大会・市内一斉パトロール・館山キッズフェスタ等各種レクリエーションをほぼ予定通り実施した。</p> <p>1 館山市青少年相談員連絡協議会主催事業 ・ 小学生絵画コンクール (応募作品数：190作品) 相談員29名参加 ・ 市内一斉パトロール 8月7日 相談員63名参加 ・ 第7回キッズフェスタ 11月23日(小学生131名・保護者48名) 相談員57名参加</p> <p>2 各地区活動 ・ 各地区青少年相談員活動費 649千円</p> <p>第21期(3年に一度)委嘱に伴う新規委嘱者のユニフォームを購入したため増加。</p>
10 教育費	施設備品購入費 【P231 新型コロナウイルス 対策費】 【 生涯学習課 】	1,104	1,104	0	皆増	<p>コロナ禍における子どもたちの遊び場(運動機会)の確保と、児童と地域の方々が触れ合う機会を増やすことにより、地域コミュニティの活性化と青少年の健全育成に繋げていくため、地域にある児童遊園(塩見及び青柳児童遊園)の施設整備を実施した。</p> <p>[ 施設備品購入費 1,104千円 ] ・ ステンレス二連式ブランコ中型(柵を含む) × 1 = 532千円 ・ すべり台 × 1 = 572千円 児童遊園利用者 地域住民</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、設置要望が寄せられていた優先度の高い2カ所に対し、設置したため皆増</p>
10 教育費	地区公民館運営事業 【 P231 地区公民館管理運営費 】 【 中央公民館 】	40,461	37,754	20,526	+83.9%	<p>市内10カ所の地区公民館の管理運営ともに施設・設備の維持管理等、利用者の「安全・安心」「快適性」の向上に努めた。施設改修においては、風水害による被害を受けた屋上や経年劣化による屋根の防水改修工事を行った。</p> <p>[ 改修工事 ] ・ 西岬地区公民館屋上防水工事 9,295千円 ・ 館野地区公民館屋根防水改修工事 4,950千円</p> <p>[ 施設管理/会計年度任用職員報酬等 ] ・ 地区公民館長・副館長・書記 13,954千円 外</p> <p>風水害により緊急性を要する屋上・屋根防水改修工事による増</p>



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	生涯学習講座事業 【 P233 社会教育講座費 】 【 中央公民館 】	9,391	8,554	6,751	+26.7%	<p>生涯学習の拠点とする中央公民館（コミュニティセンター）の専門機能（人材・設備）を活かし、NPOや民間企業等との連携による各種の生涯学習講座をはじめ、幼稚園・小学校等との連携による家庭教育学級等を開催した。各地区公民館においては、各地区の特性を活かした生涯学習講座を開催した。</p> <p>1 中央公民館 ・ 生涯学習講座 / 講師謝礼 238千円 ・ サークルフェスティバル / 委託料 300千円 ・ 館山市成人式～二十歳のつどい～ / 会場借上料 外 947千円</p> <p>2 地区公民館（10館） ・ 生涯学習講座 / 講師謝礼 912千円</p> <p>3 社会教育・家庭教育指導員（4人） ・ 会計年度任用職員報酬等 5,717千円</p> <p>社会教育・家庭教育指導員報酬のうち、期末手当分の増</p>
10 教育費	新型コロナウイルス感染症対策事業 【 P235 新型コロナウイルス 対策費 】 【 中央公民館 】	3,830	3,564	1,953	+82.5%	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、空調設備交換工事を行った（4施設）。</p> <p>・ 旧神戸小学校管理棟空調設備交換工事 1,040千円 ・ 館山市地区公民館空調設備交換工事（船形・西岬・富崎） 2,524千円</p> <p>前年度とは実施内容が異なることによる増</p>
10 教育費	図書館管理運営費 【 P235 図書館管理運営費 】 【 P235 新型コロナウイルス 対策費 】 【 図書館 】	6,531	6,531	7,026	7.0%	<p>市民の学習や課題解決に因るため、新刊図書・郷土資料及び視聴覚資料等を購入し、図書館資料の整備充実に努めた。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、図書館へ来館せずに、読書を楽しむことができるよう電子図書館の充実を図った。</p> <p>1 図書館管理運営費 3,531千円 [ 利用実績 ] 貸出者数：延べ27,890件 貸出冊数：107,355点 登録者数：5,635件 [ 購入図書 ] 1,118冊（一般書：629冊 児童書：489冊） [ 購入視聴覚資料 ] 10点（紙芝居：8点、CD：2点） [ 購入逐次刊行物 ] 41タイトル（新聞：8紙 雑誌：33誌）</p> <p>2 新型コロナウイルス対策費 3,000千円 [ 利用実績 ] 貸出者数：延べ1,005件 貸出回数：2,005回 [ 購入図書 ] 879冊（電子図書） [ 購入機材 ] 閲覧用タブレット：4台</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	社会教育施設設備改修費 【 P235 新型コロナウイルス 対策費 】 【 図書館 】	1,140	947	0	皆増	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 新型コロナウイルス感染症対策として、館山市図書館の設備改修工事を行った。 [ 施工場所 ] 1階閲覧室 152.88㎡ [ 工事概要 ] 既存空調設備撤去及び空調機(1台)の設置 令和4年度新規事業による皆増
10 教育費	博物館指定管理事業 【 P237 博物館管理運営費 】 【 博物館 】	4,932	4,932	4,788	+3.0%	館山城・城山公園等を併せた管理・運営業務を指定管理者により実施し、より魅力的な城山エリアの創出を図った。 [ 指定管理者 ] 株式会社塚原緑地研究所 [ 指定期間 ] 令和元年12月1日～令和6年11月30日(5年間) [ 業 務 ] 館山城施設運営業務、施設維持管理業務の一部 本館受付案内業務
10 教育費	博物館展示・学習支援事業 【 P237 博物館管理運営費 】 【 博物館 】	1,895	1,265	1,034	+22.3%	博物館の豊富な知識や資料の有効活用にも努めることで、郷土を知る手掛かりを提供し、市民の歴史に対する興味関心に対応するとともに、内外に向けた情報発信を行った。 [ 事業概要 ] 1 展示事業 ・ 新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」 ・ 収蔵資料展「里見家断絶とその後の安房の人々」 ・ 企画展「供養する人々」 ・ 新・地区展「館山」 2 教育普及事業 歴史教室「古文書を読んでみよう」 「わたしの町の歴史探訪 - 館山地区 - 」 外 3 印刷物 企画展等図録、年報、館報、文化財マップの発行
10 教育費	社会教育施設感染症対策事業 【 P239 新型コロナウイルス 対策費 】 【 博物館 】	2,713	1,847	3,410	45.8%	新型コロナウイルス感染症対策として、館山市立博物館本館及び八犬伝博物館(館山城)に必要な備品を購入した。 [ 購入品目 ] 自動検温器 2台 空気清浄機 12台 昨年度とは実施内容が異なることによる減

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	スポーツ団体支援費 【 P241 スポーツ団体支援費 】 【 スポーツ課 】	6,872	6,572	3,743	+75.6%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市民の健康増進・体力向上、青少年の健全育成及び生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図った。</p> <p>1 館山市スポーツ協会補助金 5,327千円 競技スポーツ及び生涯スポーツの推進</p> <p>2 館山市スポーツ少年団育成補助金 1,245千円 スポーツによる青少年の健全育成</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止があったが、令和4年度は、ほぼ計画どおりに進められたことによる増</p>
10 教育費	スポーツイベント費 【 P241 スポーツイベント費 】 【 スポーツ課 】	1,255	712	158	+350.6%	<p>市民の健康増進・体力向上、青少年の健全育成及び生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図った。</p> <p>[ 実施イベント ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一流選手に学ぼう水泳教室 参加者 20名</li> <li>・ 一流選手に学ぼうバレーボール教室 参加者 36名</li> <li>・ 館山市民スポレク祭 参加者 51名</li> <li>・ 鏡ヶ浦サンセットウォーキング 参加者 62名</li> <li>・ 若潮旗争奪関東中学生剣道大会 参加者 115名</li> <li>・ ポッチャ大会(2回開催) 参加者 167名</li> <li>・ 私の体力チェック 参加者 52名</li> </ul> <p>[ 中止イベント ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 館山市長杯館山バレーボール大会</li> <li>・ 若潮旗争奪千葉県小学生剣道大会</li> <li>・ 若潮旗争奪全国高校剣道大会</li> <li>・ 南房駅伝大会</li> </ul> <p>令和3年度に対し、各イベントが再開となったことによる増</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	若潮マラソン大会費 【 P241 若潮マラソン大会費 】 【 スポーツ課 】	64,900	49,746	0	皆増	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市民の健康増進・体力向上及びスポーツ観光による地域経済活性化を目的とし「第43回館山若潮マラソン大会」を開催した。</p> <p>[開催日] 令和5年1月29日(日) [エントリー者数] フルの部 4,055人 10kmの部 1,653人 ファミリーの部 817人(281組) 合計 6,525人</p> <p>・ 館山若潮マラソン大会委託料 49,746千円</p> <p>3年振りの通常開催による増 令和3年度のリアルオンラインマラソン(4,846千円)は、新型コロナウイルス対策費にて実施</p>
10 教育費	運動場施設管理運営費 【 P243 運動場施設管理運営費 】 【 スポーツ課 】	20,119	19,905	19,769	+0.7%	<p>市民の生涯スポーツ・競技スポーツの活動の場として、また、スポーツ合宿等での利用促進のため、市民運動場等について、適切な維持管理を行った。</p> <p>[利用状況](延べ人数) ・ 市民運動場 18,515人 ・ 出野尾多目的広場 10,067人</p> <p>[維持管理概要] ・ 花木肥料類購入費 2,660千円 ・ 機械器具等借上料 2,010千円 ・ 修繕料 1,235千円 ・ 会計年度任用職員報酬等 7,985千円 ・ 土地借上料 2,729千円 外</p>
10 教育費	市民体育館管理運営費 【 P243 市民体育館管理運営費 】 【 スポーツ課 】	7,818	6,984	33,155	78.9%	<p>市民の生涯スポーツ・競技スポーツの活動の場として、また、スポーツ合宿等での利用促進のため、市民体育館等について、適切な維持管理を行った。</p> <p>[利用状況](延べ人数) ・ 市民体育館 4,957人 ・ 第一柔剣道場 4,863人 ・ 弓道場・遠的射場 4,255人(指定管理)</p> <p>[維持管理概要] ・ 市民体育館南側軒天及び外壁改修工事 4,496千円 外</p> <p>施設修繕工事請負費の減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
10 教育費	プール施設管理運営費 【 P245 プール施設管理運営費 】 【 スポーツ課 】	18,724	18,373	28,883	36.4%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>市営プール施設(25m室内・50m屋外)について、老人福祉センター(湊・出野尾)と併せて一体的かつ、効率的な管理運営を行い、市民サービスの向上に努めた。</p> <p>[指定管理者] 特定非営利活動法人つくばアクアライフ研究所 [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5カ年) [利用状況] 25m室内温水プール 延べ26,339人 50mプール 延べ5,286人</p> <p>工事請負費の皆減</p>
10 教育費	新型コロナウイルス対策費 【 P245 新型コロナウイルス 対策費】 【 スポーツ課】	5,193	4,985	0	皆増	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、社会体育施設の設備の改修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民体育館 トイレ及び手洗い器自動水栓化等改修工事 4,895千円</li> <li>・ 非接触温度計購入 90千円</li> </ul> <p>新型コロナウイルス対策による増</p>
10 教育費	学校給食センター維持管理運営事業 【 P245 学校給食管理運営費 】 【 学校給食センター 】	190,715	190,002	192,684	1.4%	<p>P F I方式による学校給食センターの施設管理運営を実施することで、安全かつ安定した事業運営を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 施設管理運営委託料 167,446千円 P F I事業者への学校給食センター施設管理運営業務委託 [期 間] 令和2年度～令和22年度 [業務内容] 施設管理業務(施設・設備・厨房機器等) 運営業務(調理・搬送)</li> <li>2 P F Iモニタリング支援業務委託料 2,211千円 P F I事業に係る相談及び各種モニタリング支援業務委託</li> <li>3 給食センター施設整備費負担金 20,345千円 P F I方式による学校給食センター整備費の割賦払い [期 間] 令和2年度～令和22年度</li> </ol> <p>P F Iモニタリング支援業務委託の見直しによる減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
11 災害復 旧費	農業施設災害復旧事業 【 P247 災害復旧費 】 【 P247 災害復旧費 (繰越明許費) 】  【 農水産課 】	10,087	8,947	11,432	21.7%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>豪雨により被災した農道及び水路について、災害復旧工事を実施した。</p> <p>1 令和3年7月豪雨に伴う災害復旧工事 7,249千円(繰越明許費) ・ ため池堤体補修 7,249千円(1件)</p> <p>2 令和4年8月豪雨に伴う災害復旧工事 1,698千円 ・ 農道補修 802千円(1件) ・ 農道法面 616千円(1件) ・ 水路補修 280千円(1件)</p> <p>令和3年度とは実施内容が異なることによる減</p>
11 災害復 旧費	土木施設災害復旧事業 【 P247 災害復旧事業 】 【 P247 災害復旧事業 (繰越明許費) 】  【 建設課 】	160,501	100,225	279,793	64.2%	<p>令和元年房総台風及び令和3年7月豪雨、令和4年6月22日の大雨による災害に伴い被災した道路及び河川について、災害復旧工事を実施した。 一部(国)公共土木施設災害復旧事業</p> <p>1 災害復旧測量設計業務委託料 1,265千円 ・ 普通河川長田川 河川災害測量業務委託 外2件</p> <p>2 災害復旧工事請負費 40,451千円 市道2116号線 道路法面復旧工事(小原地内) 外1件 20,596千円 応急復旧工事等 19,855千円 ・ 倒木等撤去 2,108千円(5件) ・ 土砂撤去等 1,917千円(4件) ・ 市道等復旧 4,913千円(7件) ・ 河川等復旧 10,694千円(6件) ・ その他 223千円(1件)</p> <p>(以下、繰越明許費) 1 災害復旧工事請負費 58,449千円 ・ 準用河川作名川 河川災害復旧工事(山荻・古茂口) 外13件 2 補償補填及び賠償金 60千円 ・ 準用河川作名川 河川災害復旧工事に伴う電気工作物の移設工事費</p> <p>予算現額には、令和5年度への繰越分 20,000千円を含む</p> <p>令和3年度とは実施内容が異なることによる減</p>

特別会計

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明																												
国民健康 保険特別 会計	徴収対策事務 【 P271 徴収事務費 】 【 税務課 】	1,959	1,903	1,410	+35.0%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>国民健康保険税の徴収率の向上を図るため、各種の徴収対策を講ずるとともに、納税者の利便性の向上を図るため納付環境の整備等を実施し、税収の確保に努めた。</p> <p>国民健康保険税徴収率 78.03% (令和3年度 77.96%)                      現年度 92.52% (令和3年度 93.16%)                      滞納繰越 15.78% (令和3年度 16.97%)</p> <p>1 口座振替制度の普及率向上及び納期内納付の促進に努めた。                      収納件数 15,787件 収納額 315,953千円</p> <p>2 徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、コンビニエンスストア収納及びスマホアプリ収納を実施し、税収の確保に努めた。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">収納件数</td> <td style="text-align: right;">収納額</td> </tr> <tr> <td>コンビニエンスストア収納</td> <td style="text-align: right;">15,436件</td> <td style="text-align: right;">238,506千円</td> </tr> <tr> <td>スマホアプリ収納</td> <td style="text-align: right;">1,080件</td> <td style="text-align: right;">24,702千円</td> </tr> </table> <p>督促状、催告書等の帳票を購入したことによる増</p>		収納件数	収納額	コンビニエンスストア収納	15,436件	238,506千円	スマホアプリ収納	1,080件	24,702千円																			
	収納件数	収納額																																
コンビニエンスストア収納	15,436件	238,506千円																																
スマホアプリ収納	1,080件	24,702千円																																
国民健康 保険特別 会計	療養給付費支給事務 【 P271 一般被保険者 療養給付費 】 【 市民課 】	3,907,717	3,414,550	3,647,260	6.4%	<p>1 被保険者の疾病、負傷に対して保険給付を行った。</p> <p>療養給付費の状況</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・ 総件数</td> <td style="text-align: right;">203,400件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 費用額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,631,907千円</td> </tr> <tr> <td>・ 給付額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,414,550千円</td> </tr> </table> <p>療養給付費(費用額)の内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・ 入院(食事を含む)</td> <td style="text-align: right;">2,955件</td> <td style="text-align: right;">1,835,717千円</td> </tr> <tr> <td>・ 入院外</td> <td style="text-align: right;">107,441件</td> <td style="text-align: right;">1,841,815千円</td> </tr> <tr> <td>・ 歯科</td> <td style="text-align: right;">22,173件</td> <td style="text-align: right;">263,650千円</td> </tr> <tr> <td>・ 調剤</td> <td style="text-align: right;">70,831件</td> <td style="text-align: right;">690,725千円</td> </tr> <tr> <td>・ 一人当たり費用額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">391,010千円</td> </tr> </table> <p>2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正化に努めた。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>第三者行為による請求に基づくもの</td> <td style="text-align: right;">177千円</td> </tr> <tr> <td>被保険者から給付費の返還を求めたもの</td> <td style="text-align: right;">546千円</td> </tr> </table> <p>支給件数の減少に伴う療養給付費支給額の減</p>	・ 総件数	203,400件		・ 費用額		4,631,907千円	・ 給付額		3,414,550千円	・ 入院(食事を含む)	2,955件	1,835,717千円	・ 入院外	107,441件	1,841,815千円	・ 歯科	22,173件	263,650千円	・ 調剤	70,831件	690,725千円	・ 一人当たり費用額		391,010千円	第三者行為による請求に基づくもの	177千円	被保険者から給付費の返還を求めたもの	546千円
・ 総件数	203,400件																																	
・ 費用額		4,631,907千円																																
・ 給付額		3,414,550千円																																
・ 入院(食事を含む)	2,955件	1,835,717千円																																
・ 入院外	107,441件	1,841,815千円																																
・ 歯科	22,173件	263,650千円																																
・ 調剤	70,831件	690,725千円																																
・ 一人当たり費用額		391,010千円																																
第三者行為による請求に基づくもの	177千円																																	
被保険者から給付費の返還を求めたもの	546千円																																	

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
国民健康 保険特別 会計	療養費支給事務 【 P271 一般被保険者療養費 】 【 市民課 】	28,840	20,838	21,668	3.8%	療養費の状況 印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) ・ 総件数 2,827件 ・ 支給額 20,838千円
国民健康 保険特別 会計	高額療養費支給事務 【 P273 一般被保険者 高額療養費 】 【 市民課 】	634,909	487,832	536,877	9.1%	高額療養費の状況 ・ 総件数 10,226件 ・ 支給額 487,832千円 支給件数の減少に伴う高額療養費支給額の減
国民健康 保険特別 会計	葬祭費支給事務 【 P273 葬祭費 】 【 市民課 】	5,250	5,250	3,600	+45.8%	一件当たり支給額 50千円：105件 支給件数の増加に伴う葬祭費支給額の増
国民健康 保険特別 会計	出産育児一時金支給事務 【 P273 出産育児一時金 】 【 市民課 】	12,600	5,880	10,920	46.2%	一件当たり支給額 420千円：14件 支給件数の減少に伴う出産育児一時金支給額の減
国民健康 保険特別 会計	生活習慣病等予防事業 【 P275 生活習慣病予防費 】 【 健康課 】	44,567	35,553	21,516	+65.2%	糖尿病等の生活習慣病の発症・重症化を予防するため、内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査・若年健康診査や生活習慣改善のための保健指導を行った。 [主な内容] 特定健康診査(40歳以上) 23,126千円 2,916人 若年健康診査(35～39歳) 294千円 35人 特定保健指導 2,341千円(動機づけ支援 186人 積極的支援 48人) 新型コロナウイルス感染症による受診控えからの受診率回復による増
国民健康 保険特別 会計	短期人間ドック補助事業 【 P277 疾病予防費 】 【 市民課 】	5,600	4,060	4,000	+1.5%	疾病の早期発見、早期治療のため40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割(限度額20千円)を補助し、被保険者の健康保持増進を図った。 ・ 人間ドック補助：203件 4,060千円
後期高齢 者医療特 別会計	生活習慣病予防事業 【 P293 生活習慣病予防費 】 【 健康課 】	14,797	11,167	10,017	+11.5%	生活習慣病の早期発見・治療や介護予防のため、後期高齢者健康診査を行った。 [主な内容] 後期高齢者健康診査 10,530千円 1,181人 新型コロナウイルス感染症による受診控えからの受診率回復による増



事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療広域連合納付金支払事務 【 P295 後期高齢者医療広域連合納付金 】 【 市民課 】	807,437	798,859	757,298	+5.5%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者保険料及び保険基盤安定繰入金を納付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後期高齢者医療保険料 628,100千円</li> <li>・ 保険基盤安定繰入金 170,759千円</li> </ul> <p>被保険者数の増に伴う保険料納付金の増</p>
介護保険特別会計	介護認定事業 【 P317 介護認定審査会運営費 】 【 P317 介護認定調査費 】 【 高齢者福祉課 】	81,575	62,350	47,694	+30.7%	<p>介護認定審査会の運営及び介護認定調査に係る事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 介護認定審査会委員報酬 11,620千円</li> <li>2 会計年度任用職員報酬等(介護認定調査員) 33,816千円</li> <li>3 医師意見書作成料・介護認定用健康診断手数料 14,944千円</li> <li>4 要介護認定調査委託料 175千円</li> <li>5 その他(介護認定用車両購入 外) 1,795千円</li> </ul> <p>介護認定申請件数の増加及び介護認定調査員の増員(2名)による増</p>
介護保険特別会計	居宅介護サービス等給付 【 P319 居宅介護サービス等給付費 】 【 高齢者福祉課 】	5,181,500	4,901,536	4,912,806	0.2%	<p>要介護1～5と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。</p> <p>[給付額(総件数)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>居宅介護サービス給付費 1,731,912千円(39,433件)</li> <li>地域密着型介護サービス給付費 915,146千円(7,450件)</li> <li>施設介護サービス給付費 1,985,015千円(7,433件)</li> <li>居宅介護福祉用具購入費 5,048千円(195件)</li> <li>居宅介護住宅改修費 10,112千円(131件)</li> <li>居宅介護サービス計画給付費 254,303千円(18,539件)</li> </ul> <p>居宅介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入にかかる給付費の減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
介護保険 特別会計	介護予防サービス等給付 【 P319 介護予防サービス等 給付費 】 【 高齢者福祉課 】	135,500	116,332	125,177	7.1%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>要支援と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。</p> <p>[ 給付額 (総件数) ]            介護予防サービス給付費 87,207千円 (5,713件)            地域密着型介護予防サービス給付費 229千円 ( 8件)            介護予防福祉用具購入費 1,408千円 ( 69件)            介護予防住宅改修費 5,968千円 ( 72件)            介護予防サービス計画給付費 21,520千円 (4,634件)</p> <p>介護予防サービス・地域密着型介護予防サービス・介護予防福祉用具購入にかかる給付費の減</p>
介護保険 特別会計	高額介護(予防)サービス費 【 P319 高額介護サービス費 】 【 P319 高額介護予防 サービス費 】 【 高齢者福祉課 】	128,050	121,215	122,382	1.0%	<p>介護(予防)サービスの利用に係る自己負担額(1割、2割又は3割)が上限を超える場合にその超過分を支給した。</p> <p>[ 給付額 (総件数) ]            高額介護サービス費 121,184千円 (10,609件)            高額介護予防サービス費 31千円 ( 41件)</p> <p>高額介護サービス支給件数の減</p>
介護保険 特別会計	高額医療合算介護(予防)サービス費 【 P319 高額医療合算介護 サービス費 】 【 高齢者福祉課 】	14,550	14,191	13,089	+8.4%	<p>医療費と介護サービス費の自己負担額が一定の額を超える場合にその超過分を支給した。</p> <p>[ 給付額 (総件数) ]            ・ 高額医療合算介護サービス費 14,191千円 (491件)</p> <p>高額医療合算介護サービス費の増</p>
介護保険 特別会計	特定入所者介護(予防)サービス費 【 P321 特定入所者介護 サービス費 】 【 P321 特定入所者介護予防 サービス費 】 【 高齢者福祉課 】	170,050	123,878	138,820	10.8%	<p>特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の入所者及びショートステイ利用者の食費・居住費について、所得の少ない要介護者への補足給付を行った。</p> <p>[ 給付額 (総件数) ]            特定入所者介護サービス費 123,860千円 (4,276件)            特定入所者介護予防サービス費 18千円 ( 5件)</p> <p>特定入所者介護サービス費の減</p>

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説明										
介護保険 特別会計	介護予防・日常生活支援総合事業 【 P321 介護予防・生活支援 サービス事業費 】 【 P321 介護予防 ケアマネジメント事業費 】 【 P321 介護予防普及啓発事業費 】 【 P323 地域介護予防活動 支援事業費 】 【 P323 地域リハビリテーション 活動支援事業費 】 【 高齢者福祉課 】	149,207	134,648	137,050	1.8%	<p>印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)</p> <p>地域の实情に応じて、住民等の多様な主体が参加し、多様なサービスを充実することにより、地域の支えあいの体制づくりを推進し、介護保険の要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指し取り組んだ。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 介護予防・生活支援サービス事業</td> <td>115,963千円</td> </tr> <tr> <td>2 介護予防ケアマネジメント事業</td> <td>13,224千円</td> </tr> <tr> <td>3 介護予防普及啓発事業</td> <td>303千円</td> </tr> <tr> <td>4 地域介護予防活動支援事業</td> <td>4,873千円</td> </tr> <tr> <td>5 地域リハビリテーション活動支援事業</td> <td>285千円</td> </tr> </table> <p>要支援者に対する給付費の減</p>	1 介護予防・生活支援サービス事業	115,963千円	2 介護予防ケアマネジメント事業	13,224千円	3 介護予防普及啓発事業	303千円	4 地域介護予防活動支援事業	4,873千円	5 地域リハビリテーション活動支援事業	285千円
1 介護予防・生活支援サービス事業	115,963千円															
2 介護予防ケアマネジメント事業	13,224千円															
3 介護予防普及啓発事業	303千円															
4 地域介護予防活動支援事業	4,873千円															
5 地域リハビリテーション活動支援事業	285千円															
介護保険 特別会計	地域包括支援事業 【 P323 地域包括支援事業費 】 【 高齢者福祉課 】	88,786	88,563	78,558	+12.7%	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を続けられるよう、介護、福祉、健康、医療等の面から総合的に支援していく拠点として、市内4箇所に「地域包括支援センター」を設置・運営委託し、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの専門的なスタッフを配置し、互いに連携をとり、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務などを行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 総合相談事業委託料</td> <td>25,200千円</td> </tr> <tr> <td>2 権利擁護事業委託料</td> <td>7,575千円</td> </tr> <tr> <td>3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料</td> <td>55,605千円</td> </tr> <tr> <td>4 地域包括支援センター運営協議会</td> <td>183千円</td> </tr> </table> <p>地域包括支援センターを1施設増設したことによる増</p>	1 総合相談事業委託料	25,200千円	2 権利擁護事業委託料	7,575千円	3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料	55,605千円	4 地域包括支援センター運営協議会	183千円		
1 総合相談事業委託料	25,200千円															
2 権利擁護事業委託料	7,575千円															
3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料	55,605千円															
4 地域包括支援センター運営協議会	183千円															
介護保険 特別会計	地域包括ケアシステム構築事業 【 P323 在宅医療・介護連携 推進事業費 】 【 P323 生活支援体制整備 事業費 】 【 P323 認知症総合支援事業費 】 【 高齢者福祉課 】	10,119	8,961	8,857	+1.2%	<p>団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を目指し取り組んだ。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 在宅医療・介護連携の推進</td> <td>132千円</td> </tr> <tr> <td>2 生活支援サービスの体制整備</td> <td>4,899千円</td> </tr> <tr> <td>3 認知症施策の推進</td> <td>3,930千円</td> </tr> </table>	1 在宅医療・介護連携の推進	132千円	2 生活支援サービスの体制整備	4,899千円	3 認知症施策の推進	3,930千円				
1 在宅医療・介護連携の推進	132千円															
2 生活支援サービスの体制整備	4,899千円															
3 認知症施策の推進	3,930千円															

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明  印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象)
介護保険 特別会計	地域支援事業(任意事業分) 【 P325 介護給付費等 費用適正化事業費 】 【 P325 家族介護支援事業費 】 【 P325 地域支援事業費 】  【 高齢者福祉課 】	27,351	17,628	22,038	20.0%	1 介護保険サービスを利用した者に対して介護給付費の額等の実績を通知し、 介護保険事業の適正な運営に努めた。 介護給付費等費用適正化事業 92千円  2 低所得者の高齢者に対し家族介護用品を支給することにより、家族介護負担の軽減を 図った。 家族介護支援事業委託料 28千円 家族介護用品支給扶助費 1,593千円  3 高齢者に対し配食サービスを行うことにより、食生活の改善及び健康の増進を図ると ともに安否の確認を行い、高齢者の福祉の増進を図った。 口座振替委託料 7千円 配食サービス事業委託料 14,072千円  4 成年後見人等への報酬を扶助することにより、高齢者福祉の増進を図った。 成年後見制度利用助成費 1,655千円 外  配食サービス件数及び家族介護用品配送料の減による

地方自治法第241条第5項の規定による定額運用基金の運用状況調書

基金名	主要な施策の成果																				
土地開発基金	<p>令和4年度において、本基金によって先行取得した土地はなかった。また、基金の運用利子相当額を積み立てた。</p> <table border="0"> <tr> <td>土地購入</td> <td>該当なし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地売却（一般会計へ）</td> <td>該当なし</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金（利子相当額）</td> <td>1千円</td> <td>令和3年度末基金残高</td> <td>100,754千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>令和4年度末基金残高</td> <td>100,755千円</td> </tr> </table>	土地購入	該当なし			土地売却（一般会計へ）	該当なし	[参考]		一般会計からの繰入金（利子相当額）	1千円	令和3年度末基金残高	100,754千円			令和4年度末基金残高	100,755千円				
土地購入	該当なし																				
土地売却（一般会計へ）	該当なし	[参考]																			
一般会計からの繰入金（利子相当額）	1千円	令和3年度末基金残高	100,754千円																		
		令和4年度末基金残高	100,755千円																		
ふるさと創生奨学基金	<p>向学心を持ちながら、経済的理由によって修学が困難な者に対し、奨学資金の貸し付けを行い、有用な人材の育成を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>貸付金（13人）</td> <td>3,240千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>返還金（42人）</td> <td>5,828千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額（12人）</td> <td>598千円</td> <td>令和3年度末基金残高</td> <td>86,229千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）</td> <td>2,215千円</td> <td>令和4年度末基金残高</td> <td>87,846千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">（うち 現金56,708千円 貸付金31,138千円）</td> </tr> </table>	貸付金（13人）	3,240千円			返還金（42人）	5,828千円	[参考]		減免措置額（12人）	598千円	令和3年度末基金残高	86,229千円	一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）	2,215千円	令和4年度末基金残高	87,846千円			（うち 現金56,708千円 貸付金31,138千円）	
貸付金（13人）	3,240千円																				
返還金（42人）	5,828千円	[参考]																			
減免措置額（12人）	598千円	令和3年度末基金残高	86,229千円																		
一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）	2,215千円	令和4年度末基金残高	87,846千円																		
		（うち 現金56,708千円 貸付金31,138千円）																			
文化振興基金	<p>令和4年度において、南総里見八犬伝に関する資料として「皿皿郷談」を先行取得し、当該年度中に一般会計による買戻しを行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>博物館展示資料購入</td> <td>472千円（1点8冊）</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>博物館展示資料売却</td> <td>472千円（1点8点）</td> <td>令和3年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>令和4年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> </table>	博物館展示資料購入	472千円（1点8冊）	[参考]		博物館展示資料売却	472千円（1点8点）	令和3年度末基金残高	30,000千円			令和4年度末基金残高	30,000千円								
博物館展示資料購入	472千円（1点8冊）	[参考]																			
博物館展示資料売却	472千円（1点8点）	令和3年度末基金残高	30,000千円																		
		令和4年度末基金残高	30,000千円																		
看護師等修学資金貸付基金	<p>将来安房郡市内において看護師等の業務に従事しようとする修学者に対し、修学資金の貸し付けを行い、看護師等の人材の育成を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>貸付金（22人）</td> <td>7,080千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>返還金（7人）</td> <td>3,000千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額（12人）</td> <td>14,220千円</td> <td>令和3年度末基金残高</td> <td>106,773千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）</td> <td>3,987千円</td> <td>令和4年度末基金残高</td> <td>96,540千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">（うち 現金39,180千円 貸付金57,360千円）</td> </tr> </table>	貸付金（22人）	7,080千円			返還金（7人）	3,000千円	[参考]		減免措置額（12人）	14,220千円	令和3年度末基金残高	106,773千円	一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）	3,987千円	令和4年度末基金残高	96,540千円			（うち 現金39,180千円 貸付金57,360千円）	
貸付金（22人）	7,080千円																				
返還金（7人）	3,000千円	[参考]																			
減免措置額（12人）	14,220千円	令和3年度末基金残高	106,773千円																		
一般会計からの繰入金（利子相当額及び寄附金）	3,987千円	令和4年度末基金残高	96,540千円																		
		（うち 現金39,180千円 貸付金57,360千円）																			

## 目的税（入湯税・都市計画税）の使途に関する説明書

### 1 入湯税

入湯税は、地方税法第701条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てるため、課税するものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、鉱泉浴場における入湯に対し一人一日150円（宿泊を伴わない場合は50円）を課税しており、令和4年度決算における収入済額は、3,320万3千円となっている。

一方、入湯税を充当すべき事業については、環境衛生施設整備事業、消防用建物整備事業や消防自動車整備事業などの消防施設整備事業、観光地整備事業や観光イベントの開催などの観光振興事業があり、令和4年度決算における事業費総額は、3億5,831万8千円となっている。これらの事業に対し、入湯税として収入した3,320万3千円のうち2,651万8千円を、また、入湯税を積立てている観光振興基金の繰入金2,730万3千円を充当し、環境衛生施設及び消防施設整備の充実と観光振興を図った。

なお、入湯税収入済額と事業費への充当額の差額668万5千円については、観光振興基金に積立て、当該事業の財源として活用する。

#### (1) 令和4年度入湯税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	9 入湯税	26,518	33,203

#### (2) 令和4年度入湯税充当事業について

(単位：千円)

事業区分	事業内容等	事業費 総額	財 源 内 訳					
			国 県 支出金	地方債	その他	うち観光振興基金	一般財源 うち入湯税	
環境衛生施設整備事業	一般廃棄物処理施設の整備を行い、廃棄物処理に努めた。	151,628		113,600	3,517		34,511	2,830
消防施設整備事業	消防車両、消火栓及び消防団詰所等の整備を行い、消防力の充実を図った。	57,799	2,937	28,400			26,462	2,170
観光振興事業	観光地の整備や観光イベントの開催など、観光振興の発展に努めた。	99,067	9,116		34,408	27,303	55,543	
観光振興基金へ積立	観光振興に資する事業の財源とするため、館山市観光振興基金へ積立を行った。	49,824			24,875		24,949	21,518
合 計		358,318	12,053	142,000	62,800	27,303	141,465	26,518

差額（税収入済額 事業充当額）：翌年度繰越額	6,685
------------------------	-------

## 2 都市計画税

都市計画税は、地方税法第702条第1項の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業に要する費用に充てるため、課税することができるものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、都市計画区域として設定された市域全域のうち、農業振興地域の整備に関する法律第8条の規定により定められた農用地区域以外の区域に所在する土地及び家屋に対して、税率0.3%で課税しており、令和4年度決算における収入済額は、4億9,840万2千円となっている。

一方、都市計画税を充当すべき都市計画事業については、館山都市計画ごみ焼却場事業館山市清掃センター、館山都市計画道路事業船形館山線、館山都市計画下水道事業館山市第1号公共下水道及び過去に実施した都市計画事業に係る地方債償還があり、令和4年度決算における事業費総額は、17億3,368万8千円となっている。これらの事業の一般財源に対し、都市計画税として収入した4億9,840万2千円を充当し、都市基盤の充実と高質な生活環境の創出を図った。

### (1) 令和4年度都市計画税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	10 都市計画税	483,774	498,402

### (2) 令和4年度都市計画事業について

(単位：千円)

都市計画事業の種類 及び名称等	事業内容等	都市計画事業に要した経費						
		事業費 総額	財 源 内 訳					
			国 県 支出金	地方債	その他	一般財源		
					うち都市計画事業基金		うち都市計画税	
館山都市計画ごみ焼却場事業 館山市清掃センター	館山市清掃センターの基幹的設備改良事業を行い、施設の延命化を推進した。	1,335,388	227,350	809,400	118,250	16,072	180,388	161,913
館山都市計画道路事業 船形館山線道路整備事業	船形館山線の整備を推進した。	90,920	19	23,398			67,503	60,590
館山都市計画下水道事業 館山市第1号公共下水道	公共下水道事業に対し充当した。	258,456					258,456	231,986
地方債償還(一般会計分)	過去に実施した都市計画事業に係る地方債償還を行った。	48,924					48,924	43,913
合 計		1,733,688	227,369	832,798	118,250	16,072	555,271	498,402

## 森林環境譲与税の使途に関する説明書

森林環境譲与税（平成31年4月1日施行）は、その使途について森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第1項の規定により、「森林の整備に関する施策」及び「森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策」に要する費用に充てるものとされている。館山市における森林環境譲与税の令和4年度決算額は799万円となっている。

一方、森林環境譲与税を充当すべき事業については、森林管理事業などがあり、令和4年度決算における事業費総額は、799万円となっている。これらの事業に対し、森林環境譲与税として収入した799万円を充当し、財源確保を図った。

(1) 令和4年度 森林観光譲与税について (単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
2 地方譲与税	3 森林環境譲与税	8,018	7,990

(2) 令和4年度 森林環境譲与税充当事業について (単位：千円)

事 業 区 分	事 業 内 容 等	事業費総額	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 うち森林環境譲与税
森林管理事業	自然災害や病虫害による被害から森林機能の保全を図るための補助事業を実施するとともに、森林クラウドの活用や千葉県森林経営管理協議会への参加により、効率的な事業の推進を図った。	344				344 344
森林環境譲与税基金へ積立	森林整備及びその促進に資する事業の財源とするため、館山市森林環境譲与税基金へ積立を行った。	7,646				7,646 7,646
合 計		7,990				7,990 7,990



## 消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途に関する説明書

平成26年4月1日から消費税率(国・地方)は、段階的に引き上げられたが、その趣旨は、今後も増加が見込まれる「社会保障4経費」(年金、医療及び介護の社会保障給付費並びに少子化に対処する施策に要する経費)の財源確保にあることから、その使途について地方税法により「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。

館山市における地方消費税交付金の令和4年度決算額は11億8,582万7千円であり、そのうち「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている額は、5億9,595万6千円となり、その使途については下記のとおりである。

### (1) 令和4年度 地方消費税交付金予算

(単位：千円)

款	項	予算現額	収入済額
6 地方消費税交付金	1 地方消費税交付金	1,204,000(うち社会保障財源化分615,000)	1,185,827(うち社会保障財源化分595,956)

### (2) 令和4年度 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

事業区分	事業概要	事業費総額	財源内訳				
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 うち地方消費税交付金	
障害者福祉	障害自立支援給付費、障害地域生活支援費、障害医療給付費 など	1,599,976	1,130,568		36,206	433,202	86,527
高齢者福祉	日常生活支援費、高齢者措置費 など	154,642	1,794		55,680	97,168	19,408
児童福祉	子育て支援対策費、子ども医療費助成金、保育所・こども園関連費 など	1,484,060	843,161	5,500	202,707	432,692	86,425
生活保護	生活困窮者自立支援費、自立支援費、生活保護費	1,038,780	883,332		6,222	149,226	29,806
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金、介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金	2,021,274	405,636			1,615,638	322,706
保健衛生	母子健康診査費、地域医療体制推進費、各種検診費、予防接種費 など	310,062	24,002		30,306	255,754	51,084
合 計		6,608,794	3,288,493	5,500	331,121	2,983,680	595,956

令和 4 年 度

館山市下水道事業会計

決算参考資料

下水道事業会計

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び目・節

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
収益的収入及び支出						
1 款：下水道事業費用						
1 項：営業費用						
	鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理 業務包括的民間委託事業  【 P368・369 】 【 2 目：処理場・ポンプ施設費 】	77,880	77,871	77,880	0.0%	鏡ヶ浦クリーンセンターの施設管理、設備の保守点検、各種消耗品や資材等の調達に加え、施設の簡易修繕の実施までを業務委託内容に含むことにより、受託者の持つ技術を最大限に活用し、業務の効率化及び維持管理に係る費用の削減を図った。  ・ 鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理業務包括的民間委託料 77,871千円 [ 委託業者 ] ミザック株式会社千葉支店 [ 委託期間 ] 平成30年4月～令和5年3月
	機械等修繕料  【 P368・369 】 【 2 目：処理場・ポンプ施設費 】	8,896	5,715	21,773	73.8%	鏡ヶ浦クリーンセンターの機械設備の点検及び修繕を実施し、施設の安定稼働及び延命化を図った。  ・ 鏡ヶ浦クリーンセンター機械設備定期修繕 3,740千円 ・ 水中機械曝気装置入替工事 292千円 ・ 場内マンホールポンプ井投込圧力式水位計修繕 1,683千円  令和3年度とは実施内容が異なることによる減
	水洗化普及促進事業  【 P368・369 】 【 3 目：普及促進費】	550	140	275	49.1%	公共下水道の普及促進を図るため、くみ取り便所の水洗化及び浄化槽廃止による下水道接続工事を行う者に対し補助金を交付した。  ・ 水洗便所改造資金補助金 140千円 [ 補助対象 ] 建築物の所有者又は所有者の同意を得た使用者 [ 補 助 額 ] くみ取り便所水洗化（大便器1個30千円、2個以降10千円を加算） 浄化槽廃止（大便器1個20千円、2個以降5千円を加算） [ 補助件数 ] 延べ5件（くみ取り便所2件、浄化槽3件）  工事申請件数の減によるもの

事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び目・節

(単位：千円)

会計	事業	令和4年度 予算現額	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	決算額 増減比	説 明
	下水道使用料賦課徴収業務委託事業 【 P368・369 】 【 4目:業務費 】	4,406	4,406	4,384	+0.5%	印は、金額の主な増減理由(対前年度比30%以上又は100万円以上の増減が対象) 下水道使用料の収納事務を民間に委託し、業務の効率化及び収納率の向上を図るとともに、多様化する生活様式に対応した納付環境を整備し、納付者の利便性の向上を図った。 ・ 下水道使用料収納業務委託料 3,943千円 ・ コンビニエンスストア収納事務委託料 464千円 件数：4,435件/年(コンビニ納付分) 件数：592件/年(スマホアプリ納付分)
資本的収入及び支出						
1 款：資本的支出						
1 項：建設改良費						
	公共下水道整備事業 【 P374・375 】 【 1目:管渠費 】 【 節:委託料～材料費 】	27,442	24,108	36,484	33.9%	「公共下水道事業全体計画に係る汚水処理構想の見直し及び長期財政計画検討業務」を委託した。 ・ [委託業者] 日本水工設計(株)千葉事務所 14,300千円 ・ [委託期間] 令和4年4月25日～令和5年3月24日 公共下水道による衛生的で快適な住環境の確保、海や川の水質汚濁防止を努めた。 ・ 公共下水道普及のための枝線管渠工事請負費 9,538千円 整備件数 17件 ・ その他(マンホールの蓋交換等) 270千円 前年度とは実施箇所、内容が異なることによる減
	固定資産購入費 【 P374・375 】 【 3目:固定資産購入費 】	9,713	9,326	4,287	+117.5%	鏡ヶ浦クリーンセンターの老朽化した機械及び計装設備を更新し、施設の安定稼働及び延命化を図った。 ・ NO.5 場外マンホールポンプ投込圧力式水位計更新(1カ所) 1,813千円 ・ 場内マンホールポンプ(2号機)更新 (1台) 7,513千円 前年度とは実施内容が異なることによる増